

MELSEC-A/QnAシリーズ→MELSEC iQ-Rシリーズ

機種一覧表

変換アダプタ

変換アダプタ、置換え前および置換え後ユニットの仕様につきましては、ユーザーズマニュアル(当社Webサイトからダウンロード)を参照してください。
また接続機器の仕様を満足することをご確認ください。

入力/出力ユニット用

1スロットタイプ

入力 / 出力	置換え前 MELSEC-Aシリーズ ユニット形名	置換え後 MELSEC iQ-Rシリーズ ユニット形名	注意事項	変換アダプタ			
				形 名	形 状		入力/出力 点数
MELSEC-Aシリーズ		MELSEC iQ-Rシリーズ					
入力	AX10、AX10-UL	RX10	—	ERNT-1AR10XY	端子台 (20点)	端子台 (18点)	16点
	AX40、AX40-UL	RX40C7、 RX70C4	※1				
	AX70、AX70-UL						
	AX80、AX80-UL						
	AX80E						
	AI61	RX40C7	※7				
AI61-S1							
出力	AY10	RY10R2	※1	ERNT-1AR40Y	端子台 (20点)	端子台 (18点)	16点
	AY11、AY11-UL						
	AY11E						
	AY11EEU						
	AY22	RY20S6	※1、3				
	AY40、AY40-UL	RY40NT5P					
	AY40P						
	AY50、AY50-UL						
	AY70、AY70-UL						
	AY80	RY40PT5P	※1				
AY80EP							
入力	AX31	RX41C4、 RX41C6HS、 RX71C4	※2	ERNT-1AR41X	端子台 (38点)	コネクタ (40P)	32点
	AX41、AX41-UL		※1				
	AX41-S1						
	AX81						
	AX81-S1						
	AX81-S3						
	AX31-S1	RX41C4、 RX41C6HS	—				
	AX71	RX41C4、 RX41C6HS、RX61C6HS、 RX71C4	※1				
出力	AY41、AY41-UL	RY41NT2P	※1、4	ERNT-1AR41Y	D-Subコネクタ (37P) ×2	コネクタ (40P) ×2	64点
	AY41P		※1、3、4				
	AY71						
	AY81	RY41PT1P	※1、5、6				
	AY81EP						
入力	AX82	RX41C4×2台、 RX41C6HS×2台、 RX71C4×2台	※8、9	ERNT-ASLCXY81 ×2台			
出力	AY82EP	RY41PT1P×2台	※8、9				

※1: 1コモンあたりの点数が変わるため、既設ユニットのコモン接続をご確認ください。DC24V、8点/コモンで使用している場合は、ユニバーサル変換アダプタ(P.282参照)を使用してRX40PC6HまたはRX40NC6Hへの置換えを検討してください。

※2: 定格入力電圧をAC12VまたはAC24Vで使用している場合は、DC5V、DC12VまたはDC24Vに変更する必要があります。

※3: 定格負荷電圧をDC5Vで使用している場合は、DC12VまたはDC24Vに変更する必要があります。

※4: 16点/2コモンで使用している場合は、ERNT-1AR51Yを使用してRY40NT5P 2台への置換えを検討してください。

※5: 16点/2コモンで使用している場合は、ERNT-1AR51Yを使用してRY40PT5P 2台への置換えを検討してください。

※6: 最大負荷電流が不足する場合は、ERNT-1AR51Yを使用してRY40PT5P 2台への置換えを検討してください。

※7: 三菱電機株式会社製エンジニアリングソフトウェアGX Works3のユニットパラメータで、割込動作設定を実施いただく必要があります。

※8: 置換えの際、MELSEC iQ-Rシリーズユニットと変換アダプタが2台ずつ必要です。

※9: MELSEC-AnSシリーズからMELSEC-Lシリーズへの置換え用変換アダプタを使用します。

2スロットタイプ (高温対応ベースユニット R310B-HT/R610B-HTには使用できません)

入力 / 出力	置換え前 MELSEC-Aシリーズ ユニット形名	置換え後 MELSEC iQ-Rシリーズ ユニット形名	注意事項	変換アダプタ				
				形 名	形 状		入力/出力 点数	
					MELSEC-Aシリーズ	MELSEC iQ-Rシリーズ		
入力	AX11 AX11EU	RX10	×2台	※10	端子台 (38点) 	端子台 (18点) ×2	32点	
出力	AY13	RY10R2	×2台	※10、11				ERNT-1AR11X13Y
	AY13E							
	AY13EU							
	AY23	RY20S6	×2台					
	AY10A、AY10A-UL	RY18R2A	×2台	※10				ERNT-1AR10AY
	AY11A							
	AY11AEU							
	AY40A			※10、12				
	AY51、AY51-UL	RY40NT5P	×2台	※10				ERNT-1AR51Y
	AY51-S1							
	AY41、AY41-UL							
	AY41P							
	AY71			※10、13				
	AY81	RY40PT5P	×2台	※10				
	AY81EP							

※10: 2スロットタイプを使用した置換えのため、MELSEC iQ-Rシリーズユニットが2台ずつ必要です。
 ※11: 1コモンあたりの点数が変わるため、既設ユニットのコモン接続をご確認ください。
 ※12: 出力形式がトランジスタ出力から接点出力に変更となります。
 ※13: 定格入力電圧をDC5Vで使用している場合は、DC12VまたはDC24Vに変更する必要があります。

▶ 既設配線をそのまま使用できるユニット (変換アダプタ不要)

入力 / 出力	置換え前MELSEC-Aシリーズ			置換え後MELSEC iQ-Rシリーズ			
	形 名	仕 様	点数	形 名	仕 様	点数	必要台数
入力	AX42 AX42-S1	DC12/24V、シンク	64点	RX42C4 RX41C6HS RX72C4	DC24V、プラス/マイナスコモン共用	64点 32点	1台 2台
出力	AY42 AY42-S1 AY42-S3			RY42NT2P	DC12/24V、シンク	64点	1台
	AY42-S4				DC12/24V、シンク (ユニットへの外部供給電源接続追加が必要)		
	AY72	DC5/12V、シンク		RY41NT2H	DC5/12/24V、シンク		2台
入出力混合	AH42	入力: DC12/24V、シンク 出力: DC12/24V、シンク	32点	RH42C4NT2P (入力24V時)	入力: DC24V、プラス/マイナスコモン共用 (DC12V不可) 出力: DC12/24V、シンク	32点	1台

▶ ユニバーサル変換アダプタを活用した置換え ▶ P.278

下表に示す入力/出力ユニットは未対応となります。ただし、ユニバーサル変換アダプタを活用いただくことで、再配線が必要ですがご使用いただけます。

入力 / 出力	MELSEC-Aシリーズ			MELSEC iQ-Rシリーズ				ユニバーサル変換 アダプタの対応
	形 名	仕 様	点数	形 名	仕 様	点数	必要 台数	
入力	AX20、AX20-UL	AC200-240V	16点	RX28	AC100-240V	8点	2台	対応
	AX21、AX21EU	AC200-240V	32点			4台		
	AX40、AX40-UL	DC12/24V、シンク、8点/コモン	16点	RX40PC6H	DC24V、プラスコモン、8点/コモン	16点	1台	
	AX50	DC48V、シンク		MELSEC iQ-Rシリーズに該当するユニットがありません				
	AX50-S1	DC48V、シンク/ソース						
	AX60	DC100/110/125V、シンク						
	AX60-S1	DC100/110/125V、シンク/ソース						
	AX80、AX80-UL	DC12/24V、ソース、8点/コモン		RX40NC6H	DC24V、マイナスコモン、8点/コモン	16点	1台	
	AX80E							
	AX81-S2	DC48/60V、ソース	MELSEC iQ-Rシリーズに該当するユニットがありません					
AX81B	DC24V、シンク/ソース、断線検出機能	32点						
出力	AY15EU	AC240V/DC24V、2A/点、接点	24点	RY10R2	AC240V/DC24V、2A/点、接点	16点	2台	対応
	AY20EU	AC100-240V、トライアック	RY20S6	AC100-240V、トライアック	1台			
	AY60	DC24V (12/48V)、2A/点、シンク	16点	MELSEC iQ-Rシリーズに該当するユニットがありません				
	AY60E	DC24V (12/48V)、2A/点、ソース						
	AY60EP	DC12/24V、2A/点、ソース						
	AY60S、AY60S-UL	DC24/48V (12V)、2A/点、シンク						
入出力混合	A42XY	ダイナミックスキャン	入力64点 出力64点					

▶ 置換え後のユニットがない場合 省配線・省工数機器を活用したリニューアル ▶ P.74

置換え検討のMELSECシリーズにラインアップされていないユニットや、変換アダプタ未対応ユニットの置換えを掲載しております。

例: AC200V対応ユニットを使っているが、置換え検討シリーズでAC200V対応ユニットがラインアップされていない。
 そのようなときは、当社製 デジタル信号変換器 (ターミナルユニット) のAC200V入力タイプを活用することで、置換えを実現できます。

アナログユニット用

1スロットタイプ

入力 / 出力	置換え前 MELSEC-Aシリーズ ユニット形名		置換え後 MELSEC iQ-Rシリーズ ユニット形名	注意事項	変換アダプタ			
			形 名		形 状		チャンネル数	
					MELSEC-Aシリーズ	MELSEC iQ-Rシリーズ		
入力	A68AD	(電圧入力)	R60ADV8	※ 14	ERNT-1AR68AD	端子台 (38点) ▶	端子台 (18点)	
	A68AD	(電流入力)	R60ADI8					
	A68AD-S2	(電圧入力)	R60ADV8					
	A68AD-S2	(電流入力)	R60ADI8					
	A68ADN	(電圧入力)	R60ADV8	※ 14	ERNT-1AR68AN			
	A68ADN	(電流入力)	R60ADI8	※ 14、15				
出力	A62DA		R60DA4	※ 16、17	ERNT-AQT62DA	端子台 (20点) ▶	2チャンネル	
	A62DA-S1							
	A68DAV		R60DAI8	※ 17	ERNT-AQT68DA	端子台 (38点) ▶	8チャンネル	
	A68DAI							
	A68DAI-S1							

※ 14: R60ADV8、R60ADI8は、1ユニットで電圧入力と電流入力の混在使用ができません。
※ 15: マイナス電流は入力できません。
※ 16: R60DA4のCH3、4は使用できません。(変換アダプタ内で未接続となります。)
※ 17: MELSEC-AシリーズからMELSEC-Qシリーズへの置換え用の変換アダプタを使用します。

2スロットタイプ (高温対応ベースユニット R310B-HT/R610B-HTには使用できません)

入力 / 出力	置換え前 MELSEC-Aシリーズ ユニット形名		置換え後 MELSEC iQ-Rシリーズ ユニット形名		注意事項	変換アダプタ		
						形 名	形 状	チャンネル数
入力	A616AD	(電圧入力)	R60ADV8	×2台	※ 18、19	ERNT-1AR616AD	端子台 (38点)	端子台 (18点) ×2
	A616AD	(電流入力)	R60ADI8	×2台	※ 18、19、20			
出力	A616DAV		R60DAV8	×2台	※ 18	ERNT-1AR616DA		16チャンネル
	A616DAI		R60DAI8	×2台				

※ 18: 2スロットタイプを使用した置換えのため、MELSEC iQ-Rシリーズユニットが2台ずつ必要です。
※ 19: R60ADV8、R60ADI8は、1ユニットで電圧/電流の混在入力できません。既設ユニットのCH0～7とCH8～Fを電圧/電流の混在入力で使用している場合は、本製品を使用できません。
※ 20: マイナス電流は入力できません。

高速カウンタユニット用

1スロットタイプ

入力 / 出力	置換え前 MELSEC-Aシリーズ ユニット形名		置換え後 MELSEC iQ-Rシリーズ ユニット形名	注意事項	変換アダプタ		
					形 名	形 状	チャンネル数
入力	AD61		RD62P2	※ 21	ERNT-1AR61D	端子台 (38点)	コネクタ (40P)
	AD61-S1						

※ 21: チャンネル1側の外部電源とチャンネル2側の外部電源を別電源で使用している場合は、同一電源に変更する必要があります。

ベースアダプタ

基本/増設	置換え前MELSEC-Aシリーズ ベースユニット形名	置換え後MELSEC iQ-Rシリーズ ベースユニット形名	注意事項	ベースアダプタ形名	取付け可能 変換アダプタ固定台形名
基本	A38B、A38B-UL、A38HB A38HBEU、A38B-E	R312B	※ 22	ERNT-AQB38N	ERNT-1AR12F
		R38B			ERNT-1AR8F
		R310B-HT			ERNT-1AR10F3
	A35B、A35B-UL、A35B-E	R38B		ERNT-AQB35N	ERNT-1AR8F
		R35B			ERNT-1AR5F
	A32B、A32B-UL、A32B-E	R33B		ERNT-AQB32N	
増設	A68B、A68B-UL	R612B	※ 22、23	ERNT-AQB68N	ERNT-1AR12F
		R68B			ERNT-1AR8F
		R610B-HT			ERNT-1AR10F6
	A58B、A58B-UL	R68B	※ 22、23	ERNT-AQB58N	ERNT-1AR8F
	A65B、A65B-UL	R68B	※ 22	ERNT-AQB65N	ERNT-1AR5F
	A55B、A55B-UL	R65B	※ 22、23		

※ 22: ERNT-AQB** (形名の末尾に"N"がない製品) は使用できませんので、ご注意ください。
※ 23: MELSEC iQ-Rシリーズに電源なしのベースユニットがないため、電源ありの増設ベースユニットを置換え対象としています。

変換アダプタ固定台

変換アダプタ固定台形名	内 容		備 考
ERNT-1AR12F	12スロット分変換アダプタ固定台	基本/増設ベースユニット用	変換アダプタをご使用の際には、必ず変換アダプタ固定台を使用してください。
ERNT-1AR8F	8スロット分変換アダプタ固定台		
ERNT-1AR5F	5スロット分変換アダプタ固定台		
ERNT-1AR10F3	10スロット分変換アダプタ固定台	高温対応 基本ベースユニット用	
ERNT-1AR10F6	10スロット分変換アダプタ固定台	高温対応 増設ベースユニット用	

省配線・省工数機器を活用したリニューアル方法

置換え後シリーズにラインアップのないユニットや、変換アダプタ未対応の入力/出力ユニットについて、当社製「省配線・省工数機器」を活用することで、配線工数を最小限に置換えできます。

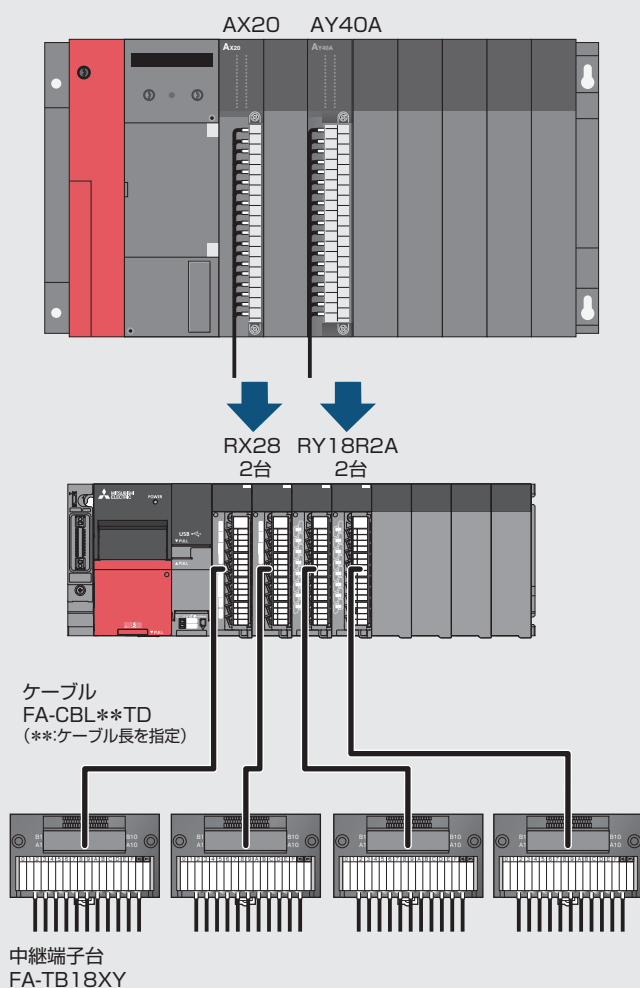
MELSEC-A/QnAシリーズからMELSEC iQ-Rシリーズへの置換え

▶ 提案【1】

中継端子台を使用

◎中継端子台使用例

例) AX20→RX28 × 2台で置換え、
AY40A→RY18R2A × 2台で置換え



掲載ページ

リニューアル方法→P.75

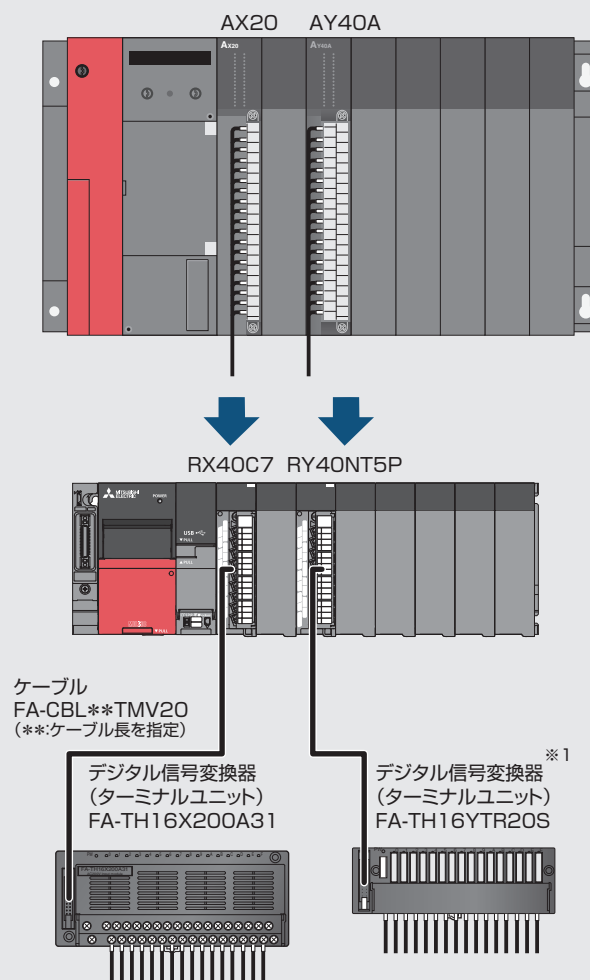
置換え機種一覧→P.78～P.79

▶ 提案【2】

デジタル信号変換器(ターミナルユニット)を使用

◎デジタル信号変換器(ターミナルユニット)使用例

例) AX20→RX40C7 × 1台で置換え、
AY40A→RY40NT5P × 1台で置換え



掲載ページ

リニューアル方法→P.76

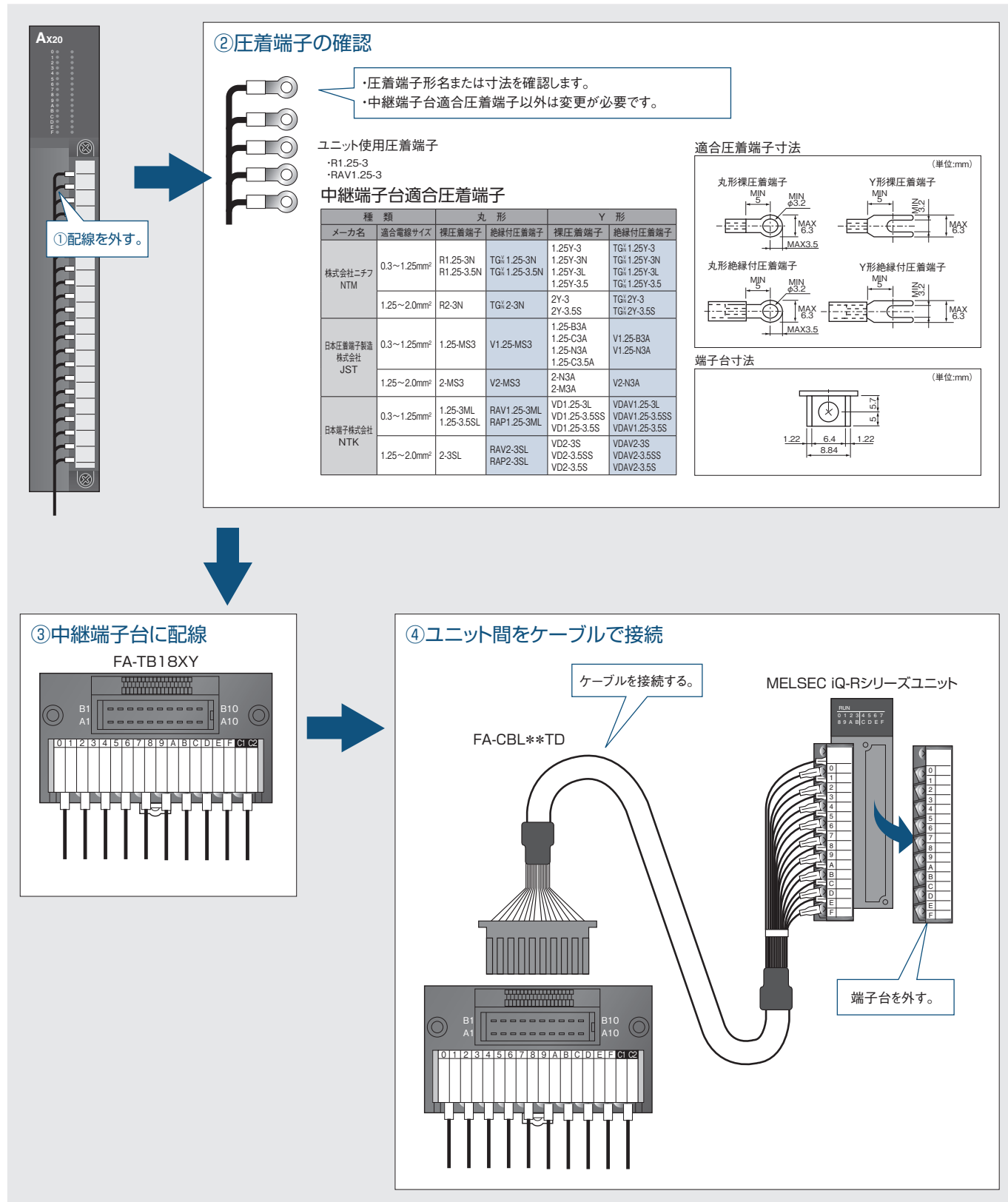
入力タイプ置換え機種一覧→P.78～P.79

出力タイプ置換え機種一覧→P.78～P.79

※1. 電線の圧着端子(丸形/Y形端子)をフェール端子へ変更することにより、スプリングクランプ端子台タイプFA1-TH16Y1TR20S1Eへ置換えできます。

中継端子台

Aシリーズ16点AC200V入力ユニットを中継端子台を使用して置換えた場合

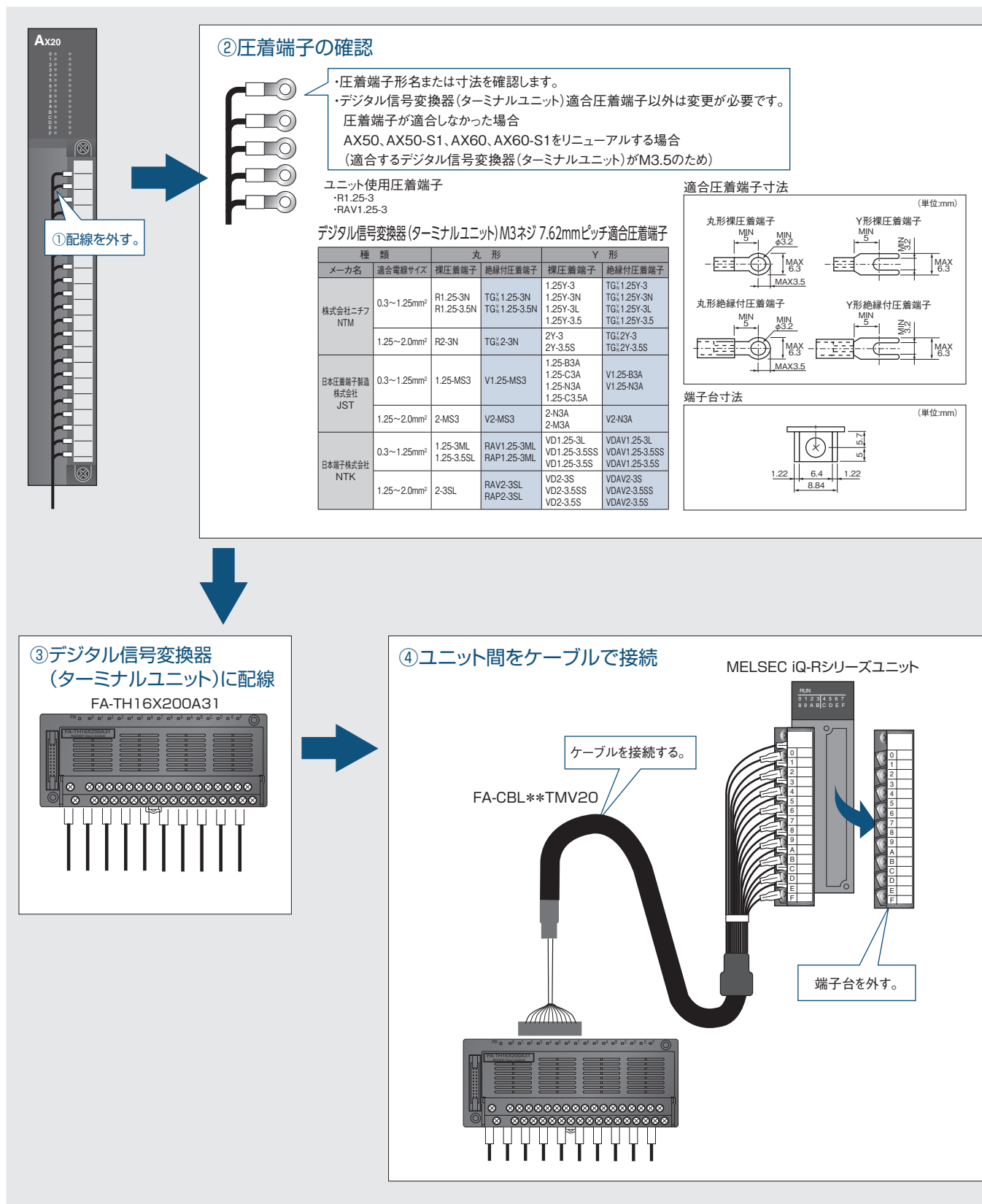


注意事項

- 各ユニットの仕様などについては、当社Webサイトまたは、省配線・省工数機器編カタログを参照ください。
- 各ユニットがシステムの仕様範囲内であることを十分ご確認のうえ、ご使用ください。

デジタル信号変換器 (ターミナルユニット)

Aシリーズ16点AC200V入力ユニットをデジタル信号変換器 (ターミナルユニット) を使用して置換えた場合



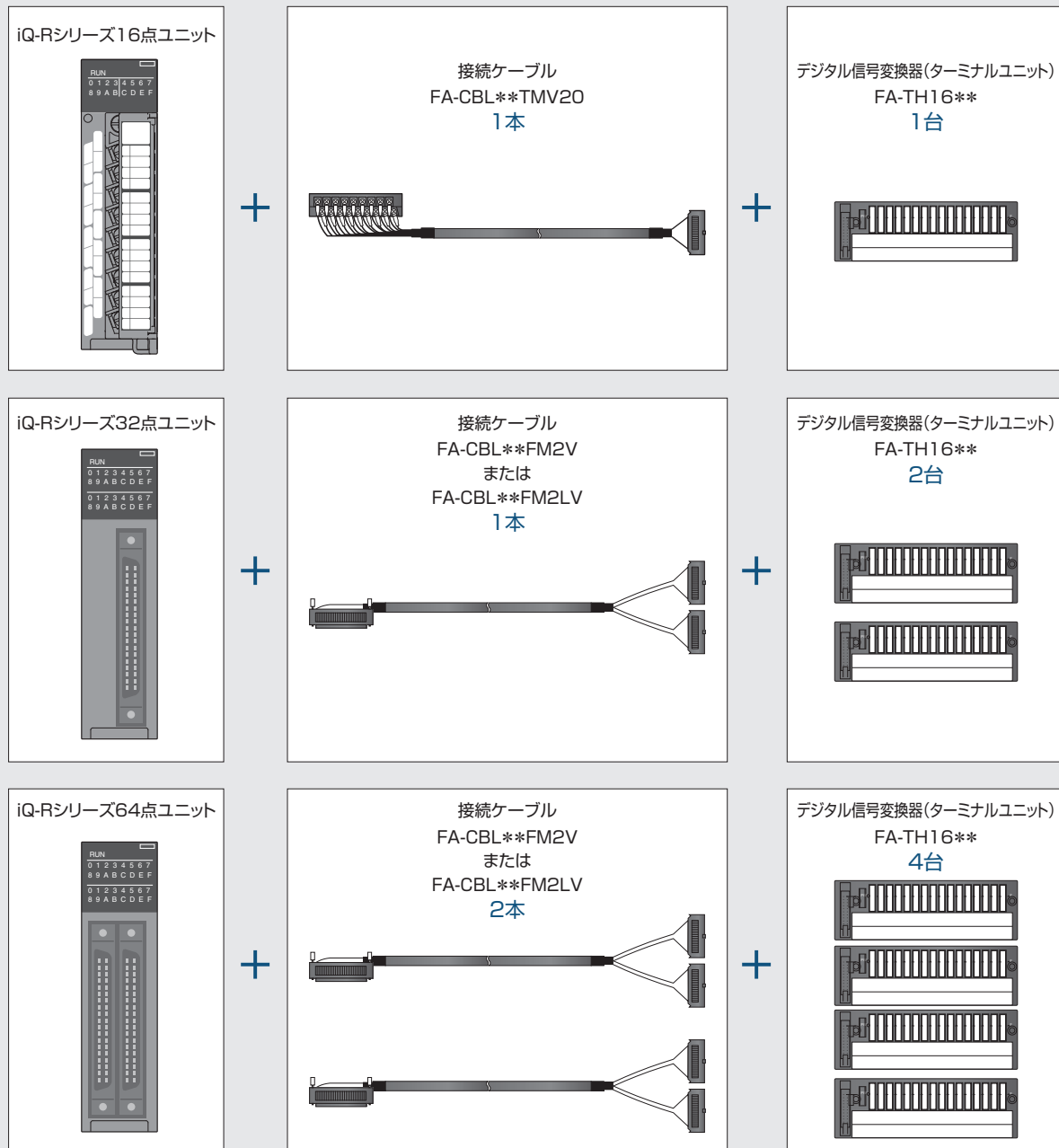
注意事項

- 各ユニットの仕様などに関しては、当社Webサイトまたは、省配線・省工数機器編カatalogを参照ください。
- 各ユニットがシステムの仕様範囲内であることを十分ご確認のうえ、ご使用ください。

入出力点数によるユニット・ケーブル使用数

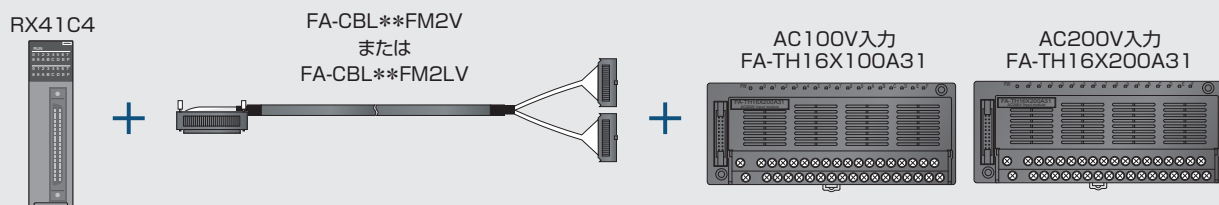
iQ-Rシリーズ入出力ユニット使用時のデジタル信号変換器(ターミナルユニット)・接続ケーブルの使用数についてデジタル信号変換器(ターミナルユニット)は16点のため、シーケンサのI/O点数により接続ケーブルとユニットの使用数が変わります。

16点タイプ、32点タイプ、64点タイプシーケンサI/Oに対する使用数を以下に記します。



デジタル信号変換器(ターミナルユニット)を使用するメリット

- デジタル信号変換器(ターミナルユニット)は16点ユニットでシーケンサ側と外線側で絶縁されています。そのため、16点ごとに異なるデジタル信号変換器(ターミナルユニット)を使用することもできます。



中継端子台を活用した場合の置換え機種一覧表

MELSEC-Aシリーズユニット						省配線・省工数機器を使用した置換え				
						MELSEC iQ-Rシリーズユニット				
	形 名	仕 様	点 数	端 子		形 名	仕 様	点 数	必要台数	
入 力	AX20	AC200V、16点/1コモン	16点	20P		RX28	AC100-240V、8点/1コモン	8点	2	
	AX21	AC200V、32点/1コモン	32点	38P				4		
出 力	AY40A	トランジスタ出力、DC12/24V 0.3A、 独立コモン、シンクタイプ	16点	38P		RY18R2A	接点出力、AC240V/DC24V 2A、 独立コモン	8点	2	
	AY60	トランジスタ出力、DC24/(12/48) V 2A、 8点/1コモン、シンクタイプ、ヒューズ付		20P		RY10R2	接点出力、AC240V/DC24V 2A、 16点/1コモン	16点	1	
	AY60E	トランジスタ出力、DC24/(12) V 2A、 DC48V 0.8A、8点/1コモン、ソースタイプ、 ヒューズ付								
	AY60S	トランジスタ出力、DC24/48/(12) V 2A、 8点/1コモン、シンクタイプ、ヒューズ付								

注)各ユニットの仕様詳細は、MELSECシーケンサマニュアル、当社Webサイトまたは、省配線・省工数機器編カタログを参照ください。

デジタル信号変換器(ターミナルユニット) 入力を活用した場合の置換え機種一覧表

MELSEC-Aシリーズ入力ユニット					省配線・省工数機器を使用した置換え							
入力タイプ	形 名	仕 様	点 数	台 数	MELSEC iQ-Rシリーズユニット				デジタル信号変換器 (ターミナルユニット)			
					形 名	点 数	必要台数	ケーブル形名	必要本数	ユニット形名	必要台数	
AC200V 入力	AX20	AC200-240V入力、16点/1コモン 入力電流10mA	16点	1	RX40C7	16点	1	FA-CBL**TMV20	1	FA-TH16X200A31	1	
				2	RX41C4	32点		FA-CBL**FM2V	1		2	
				4	RX42C4	64点		2	4			
	AX21	AC200-240V入力、32点/1コモン 入力電流10mA	32点	1	RX41C4	32点	1	FA-CBL**FM2V	1	FA-TH16X200A31	2	
				2	RX42C4	64点		2	4			
DC48V 入力	AX50	DC48V入力、8点/1コモン、シンク 入力電流4mA	16点	1	RX40C7	16点	1	FA-CBL**TMV20	1	FA-TH16X48D31L	1	
	AX50-S1	DC48V入力、8点/1コモン、シンク/ソース 入力電流4mA		2	RX41C4	32点		FA-CBL**FM2V	1		2	
				4	RX42C4	64点		2	4			
	DC100V 入力	AX60	DC100/110/125V入力、8点1コモン シンク、入力電流2mA	16点	1	RX40C7	16点	1	FA-CBL**TMV20	1	FA-TH16X100D31L	1
AX60-S1		DC100/110/125V入力、8点1コモン シンク/ソース、入力電流2mA	2		RX41C4	32点	FA-CBL**FM2V		1	2		
			4		RX42C4	64点	2		4			

デジタル信号変換器(ターミナルユニット) 出力を活用した場合の置換え機種一覧表

MELSEC-Aシリーズ入力ユニット					省配線・省工数機器を使用した置換え						
出力タイプ	形 名	仕 様	点 数	台 数	MELSEC iQ-Rシリーズユニット						
					形 名	点 数	必要台数	ケーブル形名	必要本数	ユニット形名	必要台数
トランジスタ 出力	AY40A	DC12/24V 0.3A、独立コモン シンクタイプ	16点	1	RY40NT5P	16点	1	FA-CBL**TMV20	1	FA-TH16YTR20S ^{※1}	1
				2	RY41NT2P	32点		FA-CBL**FM2V	1		2
				4	RY42NT2P	64点			2		4

※1.電線の圧着端子(丸形/Y形端子)をフェルール端子へ変更することにより、スプリングランプ端子台タイプFA1-TH16Y1TR20S1Eへ置換えできます。

**:ケーブル長です。

省配線・省工数機器を使用した置換え								
中継端子台								
	ケーブル形名	必要本数	ユニット形名	必要台数	仕 様	点 数	端 子	備 考
	FA-CBL**TD	2	FA-TB18XY	2	18点端子変換 (8点変換、1線式)	8点	18P	・8点のため2台必要
		4		4				・8点のため4台必要
	FA-CBL**TD	2	FA-TB18XY	2	18点端子変換 (8点変換、独立コモン)	8点	18P	・8点のため2台必要 ・DC48Vは使用不可
		1	FA-TB161AC	1	18点端子変換 (16点変換、1線式)	16点		・トランジスタ出力から接点出力になります。 ・ヒューズ無
			FA-TB161ACC2		34点端子変換 (16点変換、2線式)			
			FA-TB161AC		18点端子変換 (16点変換、1線式)			
			FA-TB161ACC2		34点端子変換 (16点変換、2線式)			
			FA-TB161AC		18点端子変換 (16点変換、1線式)			
			FA-TB161ACC2		34点端子変換 (16点変換、2線式)			

**:ケーブル長です。

省配線・省工数機器を使用した置換え			
デジタル信号変換器 (ターミナルユニット)			
	仕 様	配線上の注意事項	備 考
	AC200-220V入力、16点/1コモン 入力電流約7.5mA	—	・入力電圧200-220Vとなります。 ・入力電流10mAに対し、7.5mAとなります。 ・デジタル信号変換器を使用するためのDC24V外部供給電源が必要です。
	DC48V入力、16点/1コモン、シンク/ソース 入力電流約5mA	・8点1コモンとして使用できません。 ・端子台はM3.5ネジを使用しています。	・入力電流4mAに対し、5mAとなります。 ・デジタル信号変換器を使用するためのDC24V外部供給電源が必要です。
	DC100/110V入力、16点/1コモン 入力電流2.5mA	・8点1コモンとして使用できません。 ・端子台はM3.5ネジを使用しています。	・入力電圧DC100/110Vとなります。 ・入力電流2mAに対し、2.5mAとなります。 ・デジタル信号変換器を使用するためのDC24V外部供給電源が必要です。

**:ケーブル長です。

省配線・省工数機器を使用した置換え		
デジタル信号変換器 (ターミナルユニット)		
	仕 様	備 考
	DC3-30V 1A、独立コモン (ソケットタイプでトランジスタ交換可能)	・デジタル信号変換器を使用するためのDC24V外部供給電源が必要です。

MELSEC-A/QnAシリーズ→MELSEC-Qシリーズ

機種一覧表

変換アダプタ

変換アダプタ、置換え前および置換え後ユニットの仕様につきましては、ユーザーズマニュアル(当社Webサイトからダウンロード)を参照してください。
また接続機器の仕様を満足することをご確認ください。

入力/出力ユニット用

1スロットタイプ(三菱電機株式会社製 Qラージベースユニットにも取付け可能)

入力 / 出力	置換え前 MELSEC-Aシリーズ ユニット形名	置換え後 MELSEC-Qシリーズ ユニット形名	注意事項	変換アダプタ						
				形 名	形 状		入力/出力 点数			
					MELSEC-Aシリーズ	MELSEC-Qシリーズ				
入力	AX10、AX10-UL	QX10	—	ERNT-AQTX10	端子台 (20点)	端子台 (18点)	16点			
	AX40、AX40-UL	QX40、QX70								
	AX70、AX70-UL	QX40-S1								
	AX50	QX40、QX70								
	AX50-S1	QX50								
	AX70、AX70-UL、 AX80、AX80-UL	QX80	※1	ERNT-AQTX80	端子台 (38点)	FCNコネクタ (40Pジャック)	32点			
	AX41、AX41-UL	QX41、QX41-S2、QX71								
	AX31-S1	QX41、QX41-S2								
	AX41-S1	QX41-S1								
	AX71	QX71								
AX81	QX81、QX81-S2	※1	ERNT-AQTX81	端子台 (38点)	D-Subコネクタ (37P)					
AX81-S1										
出力	AY10	QY10	—	ERNT-AQTY10	端子台 (20点)	端子台 (18点)	16点			
	AY11	QY22		ERNT-AQTY22						
	AY11-UL	QY10		ERNT-AQTY10						
	AY11E			ERNT-AQTY22						
	AY11EEU									
	AY22	QY22		ERNT-AQTY22	端子台 (38点)	FCNコネクタ (40Pジャック)	32点			
	AY40、AY40-UL	QY40P		ERNT-AQTY40						
	AY40P									
	AY70、AY70-UL	QY70						ERNT-AQTY50		
	AY50、AY50-UL	QY50							ERNT-AQTY80	
	AY80	QY80		ERNT-AQTY41	端子台 (38点)	FCNコネクタ (40Pジャック)	32点			
	AY41、AY41-UL	QY41P								
	AY41P	QY71						ERNT-AQTY81	端子台 (38点)	D-Subコネクタ (37P)
	AY71									
	AY81									
	AY81EP			QY81P						

※1:既設の製品と入力仕様(入力ディレーティングなど)が異なりますので、仕様をご確認のうえご使用ください。

2スロットタイプ(三菱電機株式会社製 Qラージベースユニットには使用できません。)

入力 / 出力	置換え前 MELSEC-Aシリーズ ユニット形名	置換え後 MELSEC-Qシリーズ ユニット形名		注意事項	変換アダプタ								
					形 名	形 状		入力/出力 点数					
						MELSEC-Aシリーズ	MELSEC-Qシリーズ						
入力	AX11	QX10	×2台	—	ERNT-AQTX11	端子台 (38点)	端子台(18点) ×2	32点					
	AX11EU												
出力	AY10A、AY10A-UL	QY18A	×2台	—	ERNT-AQTY10A				16点				
	AY11A												
	AY11AEU												
	AY13	QY10	×2台	—	ERNT-AQTY13				32点				
	AY13E												
	AY13EU												
	AY23	QY22	×2台	—	ERNT-AQTY23								
	AY51、AY51-UL				QY50			×2台		※2	ERNT-AQTY51		
	AY51-S1												
	AY81	QY80	×2台										
AY81EP													

※2:三菱電機株式会社ではAY81/AY81EPからの置換え機種をQY81Pとしていますが、定格負荷電流の差異によりAY81/AY81EP→QY80×2台へ置換える場合は、本変換アダプタを使用できます。

既定配線をそのまま使用できるユニット (変換アダプタ不要)

入力 / 出力	置換え前MELSEC-Aシリーズ			置換え後MELSEC-Qシリーズ			
	形 名	仕 様	点数	形 名	仕 様	点数	必要台数
入力	AX42	DC12/24V、シンク	64点	QX42	DC24V、プラスコモン	64点	1台
				QX72	DC5/12V、プラス/マイナスコモン共用		
	AX42-S1			QX41-S2	DC24V、プラスコモン	32点	2台
	AX82			QX42-S1	DC24V、プラスコモン	64点	1台
		DC12/24V、ソース		QX81-S2	DC24V、マイナスコモン	32点	2台
出力	AY42	DC12/24V、シンク		QY42P	DC12/24V、シンク	64点	1台
	AY42-S1				DC12/24V、シンク (ユニットへの外部供給電源接続追加が必要)		
	AY42-S3			QY71	DC12/24V、シンク	32点	2台
	AY42-S4				DC5/12V、シンク		
	AY72	DC12/24V、ソース					
	AY82EP						
入出力混合	AH42	入力:DC12/24V、シンク 出力:DC12/24V、シンク	入力:32点 出力:32点	QH42P (入力24V時)	入力:DC24V (DC12V不可)、プラスコモン 出力:DC12/24V、シンク	入力:32点 出力:32点	1台
				QX41Y41P (入力24V時)			

ユニバーサル変換アダプタを活用した置換え ▶ P.300

下表に示す入力/出力ユニットは未対応となります。ただし、ユニバーサル変換アダプタを活用いただくことで、再配線が必要ですがご使用いただけます。

入力 / 出力	置換え前MELSEC-Aシリーズ入力/出力ユニット形名			置換え後MELSEC-Qシリーズ入力/出力ユニット形名				ユニバーサル 変換アダプタ の対応	
	形 名	仕 様	点数	形 名	仕 様	点数	必要台数		
入力	AX20 (-UL)	AC200-240V	16点	QX28	AC100-240V	8点	2台	対応	
	AX21 (EU)		32点				4台		
	AX80	DC12/24V ソースタイプ	16点	QX70	DC5V/12V シンク/ソースタイプ	16点	1台		
	AX80E			QX80H	DC24V ソースタイプ				
	AX81			QX71	DC5V/12V シンク/ソースタイプ				32点
	AX81-S1	DC12/24V シンク/ソースタイプ	32点	QX82-S1	DC24V ソースタイプ	64点			—
	AX81-S3			QX72	DC5V/12V シンク/ソースタイプ				
	AX82			QX82	DC24V ソースタイプ				
	AX31	DC12/24V AC12/24V	32点	QX41	DC24V	32点			対応
	QX71			DC12V					
出力	AY20EU	AC100-240V	16点	QY22	AC100-240V	16点		2台	
	AY40A	DC12/24V 0.3A 独立		QY68A	DC5-24V 2A 独立	8点			
	AY60	DC24V/(12/48V) 2A							
	AY60E								
	AY60EP	DC12/24V 2A							
	AY60S (-UL)	DC24/48V/(12V) 2A		24点	QY10	AC240V 2A	16点		
	AY15EU	AC240V 2A	QY82P		DC12-24V ソースタイプ	64点	1台		
	AY82EP	DC12/24V ソースタイプ	64点						
入力	AX60 (-S1)							—	
	AX81-S2								
	AX81B								
複合入出力	A42XY	MELSEC-Qシリーズに該当するユニットがありません。							

置換え後のユニットがない場合 省配線・省工数機器を活用したリニューアル ▶ P.80

置換え検討のMELSECシリーズにラインアップされていないユニットや、変換アダプタ未対応ユニットの置換えを掲載しております。

例: AC200V対応ユニットを使っているが、置換え検討シリーズでAC200V対応ユニットがラインアップされていない。
 そのようなときは、当社製 デジタル信号変換器 (ターミナルユニット) のAC200V入力タイプを活用することで、置換えを実現できます。

アナログユニット用

1スロットタイプ (三菱電機株式会社製 Qラージベースユニットにも取付け可能)

入力 / 出力	置換え前 MELSEC-Aシリーズ ユニット形名		置換え後 MELSEC-Qシリーズ ユニット形名		変換アダプタ			
			形 名	形 状		チャンネル数		
				MELSEC-Aシリーズ	MELSEC-Qシリーズ			
入力	A68AD	(電圧入力)	Q68ADV	ERNT-AQT68AD	端子台 (38点) 	端子台 (18点)	8チャンネル	
	A68AD	(電流入力)	Q68ADI					
	A68AD-S2	(電圧入力)	Q68ADV					
	A68AD-S2	(電流入力)	Q68ADI					
	A68ADN	(電圧入力)	Q68ADV	ERNT-AQT68ADN				
	A68ADN	(電流入力)	Q68ADI					
出力	A62DA		Q62DAN	ERNT-AQT62DA	端子台 (20点) 		2チャンネル	
	A62DA-S1							
	A68DAV		Q68DAVN	ERNT-AQT68DA	端子台 (38点) 		8チャンネル	
	A68DAI							
	A68DAI-S1		Q68DAIN					

2スロットタイプ (三菱電機株式会社製 Qラージベースユニットには使用できません。)

入力 / 出力	置換え前 MELSEC-Aシリーズ ユニット形名		置換え後 MELSEC-Qシリーズ ユニット形名		注意 事項	変換アダプタ				
						形 名	形 状		チャンネル数	
							MELSEC-Aシリーズ	MELSEC-Qシリーズ		
入力	A68AD	(電圧/電流混在入力)	Q64AD-GH	×2台	※3	ERNT-AQT68AD-GH	端子台 (38点) 	端子台 (18点) ×2	8チャンネル	
	A68AD-S2	(電圧/電流混在入力)								
	A68ADN	(電圧/電流混在入力)								
	A616AD	(電圧入力)	Q68ADV	※4	ERNT-AQT616AD					
A616AD	(電流入力)	Q68ADI								
出力	A616DAV		Q68DAVN	×2台	—	ERNT-AQT616DA				16チャンネル
	A616DAI		Q68DAIN	×2台						

※3: A68AD、A68AD-S2、A68ADNを電圧入力と電流入力の両方接続している場合、チャンネルごとに電圧入力と電流入力が切換えられるQ64AD-GHを2台使用して置換えます。

※4: 8CHごとに電圧入力と電流入力を統一していれば、Q68ADVとQ68ADIを混在した置換えが可能です。

高速カウンタユニット用

1スロットタイプ (三菱電機株式会社製 Qラージベースユニットにも取付け可能)

入力 / 出力	置換え前 MELSEC-Aシリーズ ユニット形名	置換え後 MELSEC-Qシリーズ ユニット形名	変換アダプタ			
			形 名	形 状		チャンネル数
				MELSEC-Aシリーズ	MELSEC-Qシリーズ	
入力	AD61	QD62-H01	ERNT-AQTD61	端子台 (38点) 	コネクタ (40P)	2チャンネル
	AD61-S1	QD62-H02				

注) 上記以外のインテリジェント機能ユニット (位置決めユニット、情報系ユニット、分散ユニットなど) は、変換アダプタに対応していないため再配線が必要です。

ベースアダプタ

置換え前MELSEC-Aシリーズ ユニット形名	置換え後MELSEC-Qシリーズ ユニット形名	注意 事項	ベースアダプタ形名	取付け可能変換アダプタ固定台形名
A38B、A38HB、A38HBEU	Q312B	—	ERNT-AQB38N	ERNT-AQF12、ERNT-AQF8
A38B-UL、A38B-E	Q38B			ERNT-AQF8
A68B、A68B-UL	Q612B		ERNT-AQB68N	ERNT-AQF12、ERNT-AQF8
	Q68B			ERNT-AQF8が取付け可能。
A58B、A58B-UL	Q68B	※5	ERNT-AQB58N	
A35B、A35B-UL、A35B-E	Q38B	—	ERNT-AQB35N	ERNT-AQF8、ERNT-AQF5が取付け可能。
	Q35B			ERNT-AQF5が取付け可能。
A65B、A65B-UL	Q68B		ERNT-AQB65N	ERNT-AQF8、ERNT-AQF5が取付け可能。
	Q65B、Q55B			ERNT-AQF5が取付け可能。
A55B、A55B-UL	Q65B、Q55B		ERNT-AQB55N	
A32B、A32B-UL、A32B-E	Q33B		ERNT-AQB32N	
A62B	Q63B、Q52B		ERNT-AQB62	ERNT-AQF3が取付け可能。
A52B	Q52B		ERNT-AQB52	

※5: 電源ユニットの装着が必要となるベースユニットへの置換え

変換アダプタ固定台

変換アダプタ固定台形名	内 容	備 考
ERNT-AQF12	12スロット分変換アダプタ固定台	変換アダプタをご使用の際には、必ず変換アダプタ固定台を使用してください。
ERNT-AQF8	8スロット分変換アダプタ固定台	
ERNT-AQF5	5スロット分変換アダプタ固定台	
ERNT-AQF3	3スロット分変換アダプタ固定台	

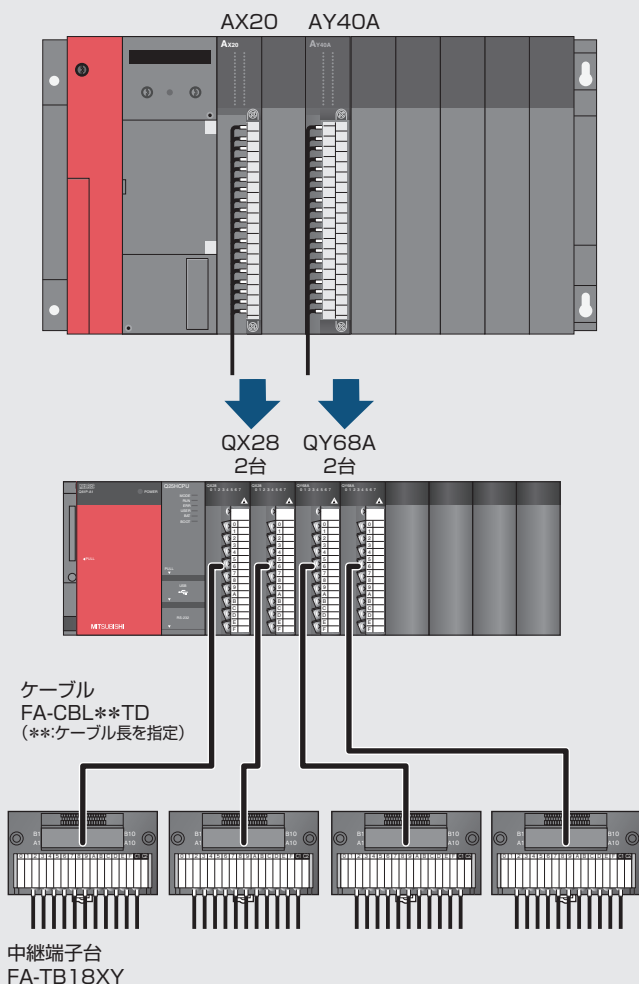
MELSEC-AシリーズからMELSEC-Qシリーズへの置換え

▶ 提案【1】

中継端子台を使用

◎中継端子台使用例

例) AX20→QX28 × 2台で置換え、
AY40A→QY68A × 2台で置換え



掲載ページ

リニューアル方法→P.81

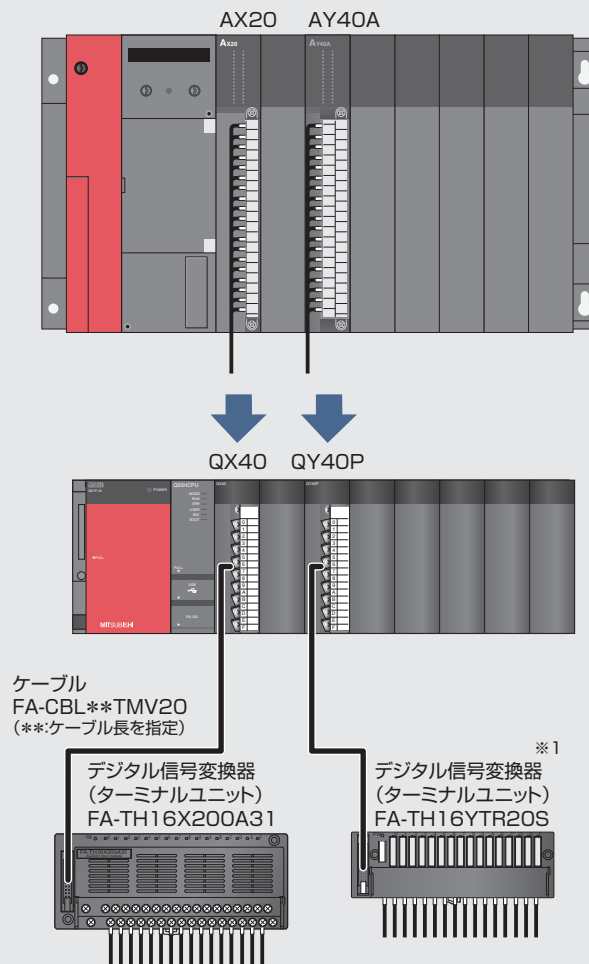
置換え機種一覧→P.84～P.85

▶ 提案【2】

デジタル信号変換器 (ターミナルユニット) を使用

◎デジタル信号変換器 (ターミナルユニット) 使用例

例) AX20→QX40 × 1台で置換え、
AY40A→QY40P × 1台で置換え



掲載ページ

リニューアル方法→P.82

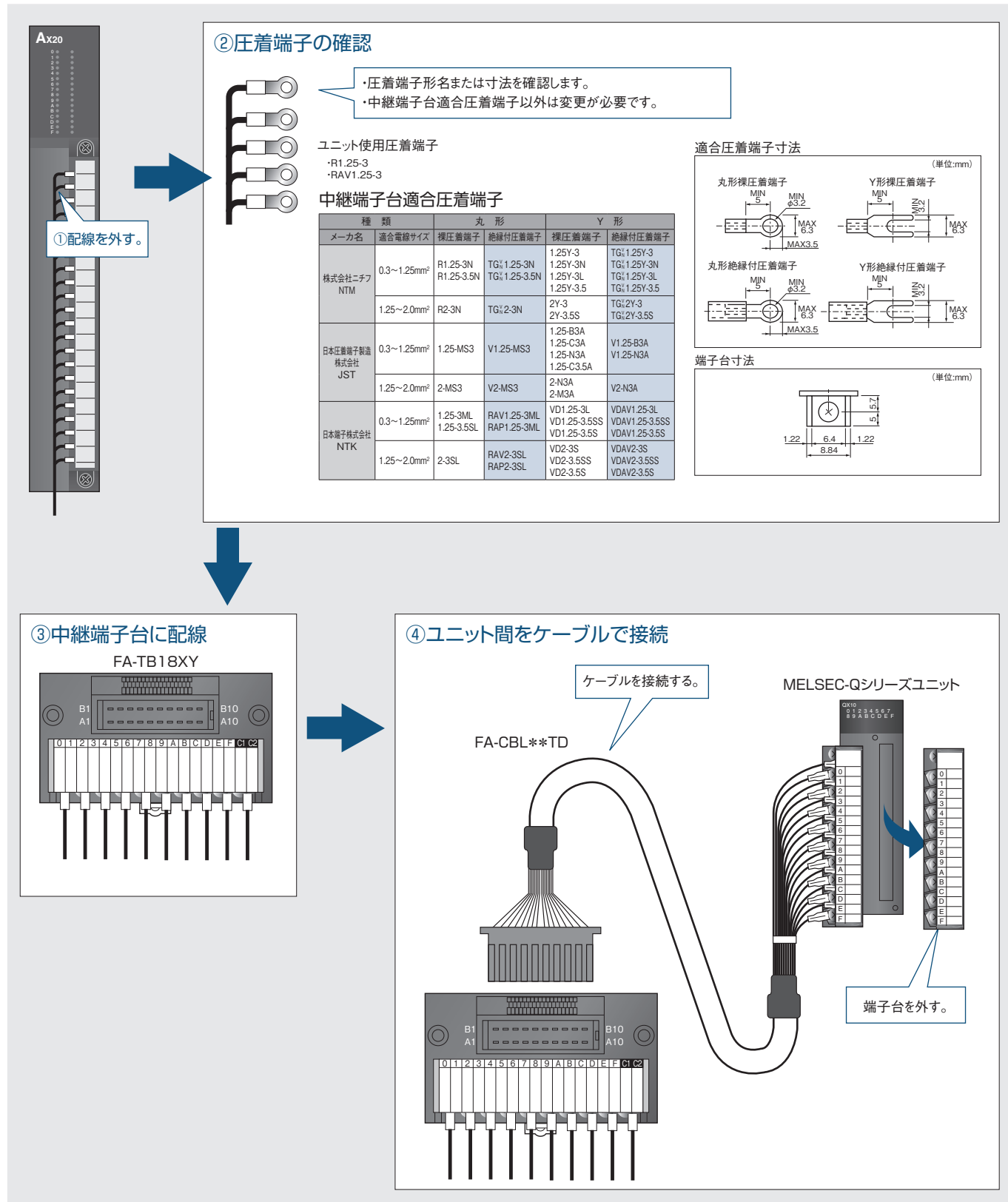
入力タイプ置換え機種一覧→P.84～P.85

出力タイプ置換え機種一覧→P.84～P.85

※1.電線の圧着端子 (丸形/Y形端子) をフェルール端子へ変更することにより、スプリングランプ端子台タイプFA1-TH16Y1TR20S1Eへ置換えできます。

中継端子台

Aシリーズ16点AC200V入力ユニットを中継端子台を使用して置換えた場合



注意事項

- 各ユニットの仕様などについては、当社Webサイトまたは、省配線・省工数機器編カタログを参照ください。
- 各ユニットがシステムの仕様範囲内であることを十分ご確認のうえ、ご使用ください。

デジタル信号変換器 (ターミナルユニット)

Aシリーズ16点AC200V入力ユニットをデジタル信号変換器 (ターミナルユニット) を使用して置換えた場合



②圧着端子の確認

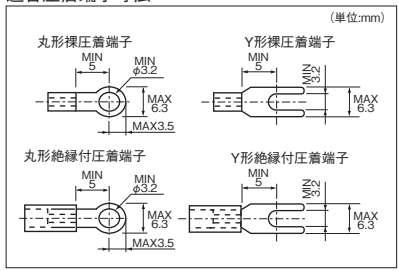
・圧着端子形名または寸法を確認します。
 ・デジタル信号変換器 (ターミナルユニット) 適合圧着端子以外は変更が必要です。
 圧着端子が適合しなかった場合
 AX60、AX60-S1をリニューアルする場合
 (適合するデジタル信号変換器 (ターミナルユニット) がM3.5のため)

ユニット使用圧着端子
 ・R1.25-3
 ・RAV1.25-3

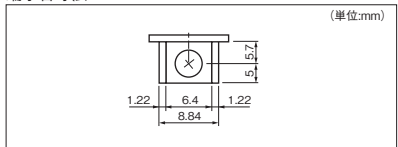
デジタル信号変換器 (ターミナルユニット) M3ネジ 7.62mmピッチ適合圧着端子

種類	丸形	Y形	
メーカー名	適合電線サイズ	裸圧着端子	絶縁付圧着端子
株式会社ニチフ NTM	0.3~1.25mm ²	R1.25-3N R1.25-3.5N	TG; 1.25-3N TG; 1.25-3.5N
	1.25~2.0mm ²	R2-3N	TG; 2-3N TG; 2Y-3.5S
	0.3~1.25mm ²	1.25-MS3	1.25-B3A 1.25-C3A 1.25-N3A 1.25-C3.5A
	1.25~2.0mm ²	2-MS3	2-N3A 2-M3A
日本圧着端子製造 株式会社 JST	0.3~1.25mm ²	1.25-3ML 1.25-3.5SL	VD1.25-3L VD1.25-3.5SS VD1.25-3.5S
	1.25~2.0mm ²	2-3SL	VD2-3S VD2-3.5SS VD2-3.5S
日本電子株式会社 NTK	0.3~1.25mm ²	RAV1.25-3ML RAP1.25-3ML	VDAV1.25-3L VDAV1.25-3.5SS VDAV1.25-3.5S
	1.25~2.0mm ²	RAV2-3SL RAP2-3SL	VDAV2-3S VDAV2-3.5SS VDAV2-3.5S

適合圧着端子寸法

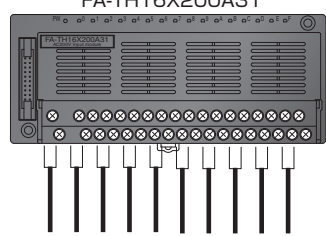


端子台寸法

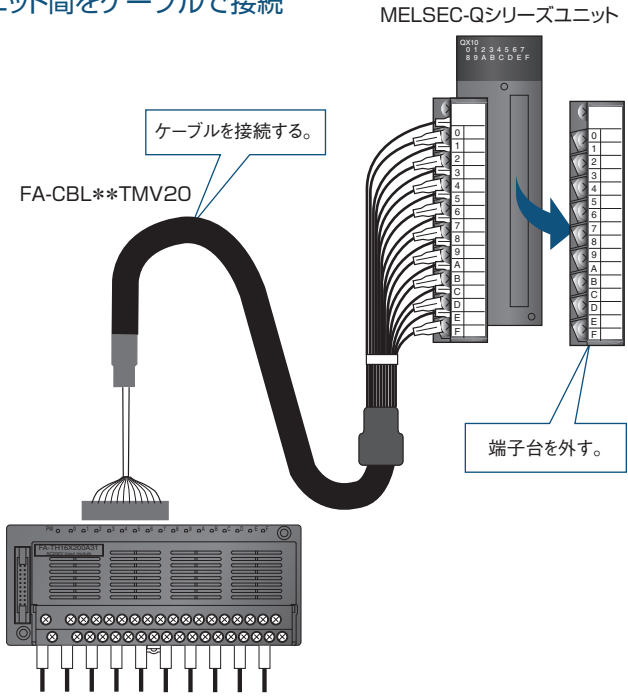




③デジタル信号変換器 (ターミナルユニット) に配線



④ユニット間をケーブルで接続



MELSEC-Qシリーズユニット

端子台を外す。

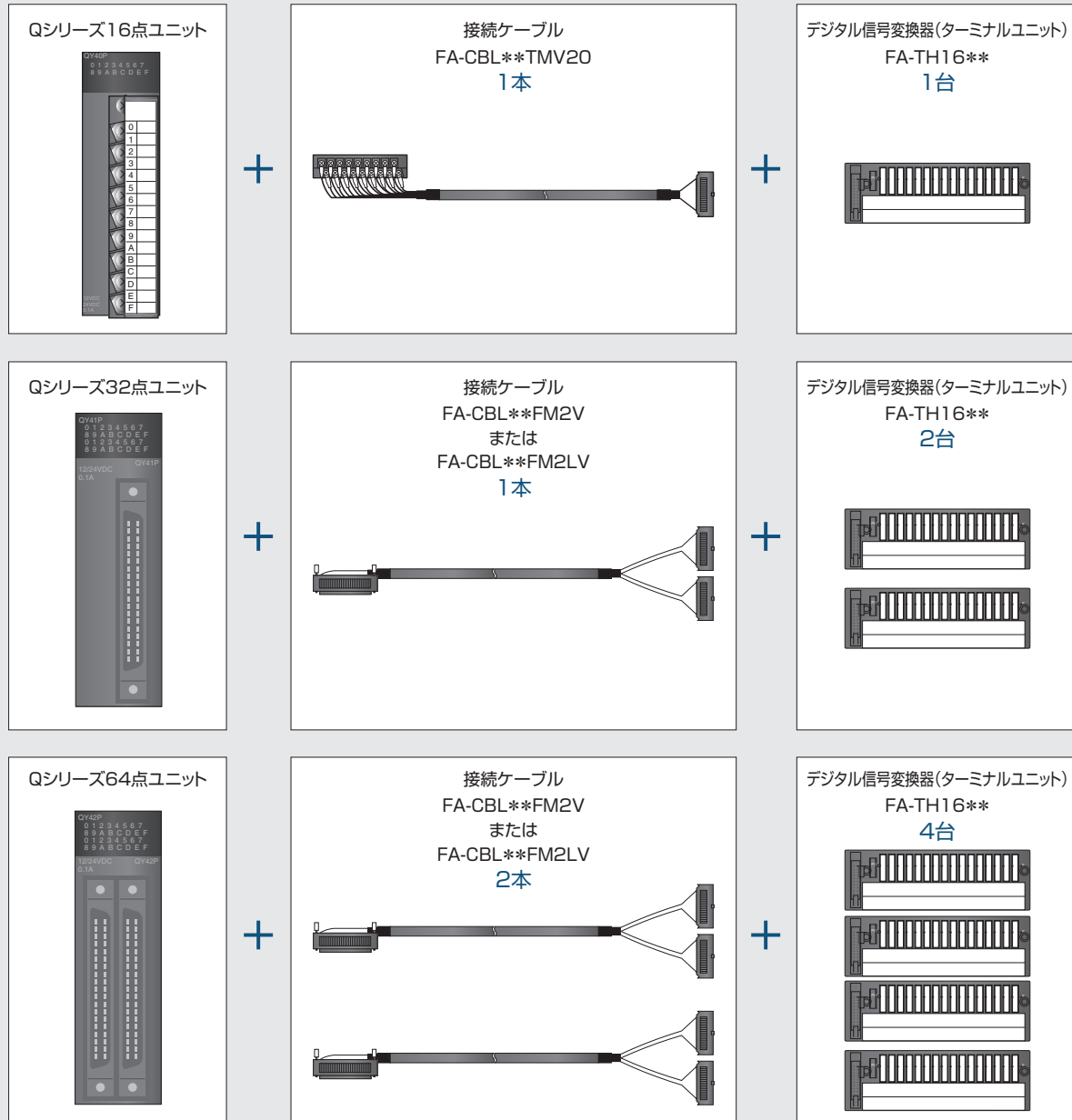
注意事項

- 各ユニットの仕様などに関しては、当社Webサイトまたは、省配線・省工数機器編カatalogを参照ください。
- 各ユニットがシステムの仕様範囲内であることを十分ご確認のうえ、ご使用ください。

入出力点数によるユニット・ケーブル使用数

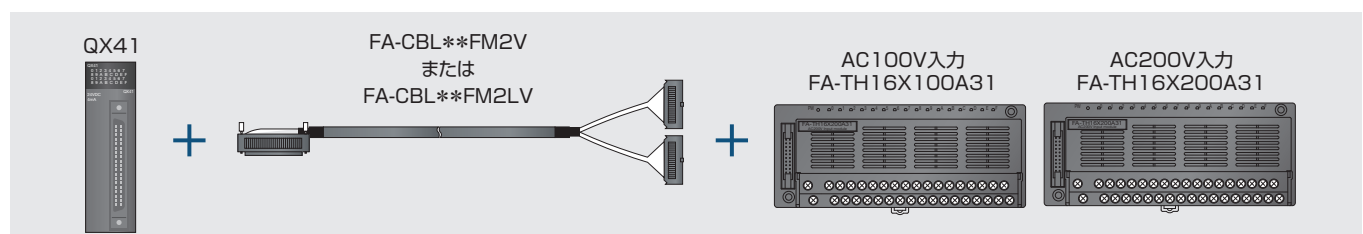
Qシリーズ入出力ユニット使用時のデジタル信号変換器（ターミナルユニット）・接続ケーブルの使用数についてデジタル信号変換器（ターミナルユニット）は16点のため、シーケンサのI/O点数により接続ケーブルとユニットの使用数が変わります。

16点タイプ、32点タイプ、64点タイプシーケンサI/Oに対する使用数を以下に記します。



デジタル信号変換器（ターミナルユニット）を使用するメリット

- デジタル信号変換器（ターミナルユニット）は16点ユニットでシーケンサ側と外線側で絶縁されています。そのため、16点ごとに異なるデジタル信号変換器（ターミナルユニット）を使用することも可能です。



中継端子台を活用した場合の置換え機種一覧表

MELSEC-Aシリーズユニット						省配線・省工数機器を使用した置換え				
						MELSEC-Qシリーズユニット				
	形 名	仕 様	点 数	端 子		形 名	仕 様	点 数	必要台数	
入 力	AX20	AC200V、16点/1コモン	16点	20P		QX28	AC100-240V、8点/1コモン	8点	2	
	AX21	AC200V、32点/1コモン	32点	38P					4	
出 力	AY40A	トランジスタ出力、DC12/24V 0.3A、 独立コモン、シンクタイプ	16点	38P		QY68A	トランジスタ出力、DC5-24V 2A、 独立コモン、シンク/ソース共用	8点	2	
	AY60	トランジスタ出力、DC24/(12/48)V 2A、 8点/1コモン、シンクタイプ、ヒューズ付		20P						
	AY60E	トランジスタ出力、DC24/(12)V 2A、 DC48V 0.8A、8点/1コモン、ソースタイプ、 ヒューズ付								
	AY60S	トランジスタ出力、DC24/48/(12)V 2A、 8点/1コモン、シンクタイプ、ヒューズ付								

注)各ユニットの仕様詳細は、MELSECシーケンサマニュアル、当社Webサイトまたは、省配線・省工数機器編カタログを参照ください。

デジタル信号変換器(ターミナルユニット)入力を活用した場合の置換え機種一覧表

MELSEC-Aシリーズ入力ユニット					省配線・省工数機器を使用した置換え							
入力タイプ	形 名	仕 様	点 数	台 数	MELSEC-Qシリーズユニット			デジタル信号変換器 (ターミナルユニット)				
					形 名	点 数	必要台数	ケーブル形名	必要本数	ユニット形名	必要台数	
AC200V 入力	AX20	AC200-240V入力、16点/1コモン 入力電流10mA	16点	1	QX40	16点	1	FA-CBL**TMV20	1	FA-TH16X200A31	1	
				2	QX41	32点		FA-CBL**FM2V	1		2	
				4	QX42	64点		2	4			
	AX21	AC200-240V入力、32点/1コモン 入力電流10mA	32点	1	QX41	32点	1	FA-CBL**FM2V	1	FA-TH16X200A31	2	
				2	QX42	64点		2	4			
DC100V 入力	AX60	DC100/110/125V入力、 8点1コモン、シンク 入力電流2mA	16点	1	QX40	16点	1	FA-CBL**TMV20	1	FA-TH16X100D31L	1	
				2	QX41	32点		FA-CBL**FM2V	1		2	
				4	QX42	64点		2	4			
	AX60-S1	DC100/110/125V入力、 8点1コモン、シンク/ソース、 入力電流2mA		1	QX40	16点	1	FA-CBL**TMV20	1	FA-TH16X100D31L	1	
				2	QX41	32点		FA-CBL**FM2V	1		2	
				4	QX42	64点		2	4			

デジタル信号変換器(ターミナルユニット)出力を活用した場合の置換え機種一覧表

MELSEC-Aシリーズ入力ユニット					省配線・省工数機器を使用した置換え							
出力タイプ	形 名	仕 様	点 数	台 数	MELSEC-Qシリーズユニット							
					形 名	点 数	必要台数	ケーブル形名	必要本数	ユニット形名	必要台数	
トランジスタ 出力	AY40A	DC12/24V 0.3A、独立コモン シンクタイプ	16点	1	QY40P	16点	1	FA-CBL**TMV20	1	FA-TH16YTR20S ^{※1}	1	
				2	QY41P	32点		FA-CBL**FM2V	1		2	
				4	QY42P	64点			2		4	

※1.電線の圧着端子(丸形/Y形端子)をフェルール端子へ変更することにより、スプリングクランプ端子台タイプFA1-TH16Y1TR20S1Eへ置換えできます。

**:ケーブル長です。

省配線・省工数機器を使用した置換え								
中継端子台								
	ケーブル形名	必要本数	ユニット形名	必要台数	仕 様	点 数	端 子	備 考
	FA-CBL**TD	2	FA-TB18XY	2	18点端子変換 (8点変換、1線式)	8点	18P	・8点のため2台必要
		4		4				・8点のため4台必要
	FA-CBL**TD	2	FA-TB18XY	2	18点端子変換 (8点変換、独立コモン)	8点	18P	・8点のため2台必要 ・DC48Vは使用不可
								・8点のため2台必要 ・独立コモンのため別途渡り線が必要 ・ヒューズ無 ・DC48Vは使用不可

**:ケーブル長です。

省配線・省工数機器を使用した置換え			
デジタル信号変換器 (ターミナルユニット)			
	仕 様	配線上の注意事項	備 考
	AC200-220V入力、16点/1コモン 入力電流約7.5mA	—	・入力電圧200-220Vとなります。 ・入力電流10mAに対し、7.5mAとなります。 ・デジタル信号変換器を使用するためのDC24V外部供給電源が必要です。
	DC100/110V入力、16点/1コモン 入力電流2.5mA	・8点1コモンとして使用できません。 ・端子台はM3.5ネジを使用しています。	・入力電圧DC100/110Vとなります。 ・入力電流2mAに対し、2.5mAとなります。 ・デジタル信号変換器を使用するためのDC24V外部供給電源が必要です。

**:ケーブル長です。

省配線・省工数機器を使用した置換え	
デジタル信号変換器 (ターミナルユニット)	
	備 考
DC3-30V 1A、独立コモン (ソケットタイプでトランジスタ交換可能)	・デジタル信号変換器を使用するためのDC24V外部供給電源が必要です。

MELSEC-AnS/QnASシリーズ→MELSEC iQ-Rシリーズ

機種一覧表

変換アダプタ

変換アダプタ、置換え前および置換え後ユニットの仕様につきましては、ユーザーズマニュアル(当社Webサイトからダウンロード)を参照してください。
また接続機器の仕様を満足することをご確認ください。

入力/出力ユニット用

1スロットタイプ

入力 / 出力	置換え前 MELSEC-AnSシリーズ ユニット形名	置換え後 MELSEC iQ-Rシリーズ ユニット形名	注意事項	変換アダプタ			
				形 名	形 状		入力/出力 点数
					MELSEC-AnSシリーズ	MELSEC iQ-Rシリーズ	
入力	A1SX10	RX10	※1	ERNT-ASQTX10	端子台 (20点) 	端子台 (18点)	16点
	A1SX10EU						
出力	A1SY10	RY10R2	※1、2				
	A1SY10EU						
入力	A1SX30	RX40C7、 RX70C4	※1、3	ERNT-ASQTX40			
	A1SX40		※1				
	A1SX80		※1、4				
	A1SI61						
	A1SX40-S1	RX40C7	※1				
	A1SX40-S2						
	A1SX80-S1						
	A1SX80-S2						
出力	A1SY22	RY20S6	※1、2	ERNT-ASQTY22			
	A1SY40	RY40NT5P		ERNT-ASQTY40			
	A1SY40P			ERNT-ASQTY50			
	A1SY50			ERNT-ASQTY80			
	A1SY80	RY40PT5P					
入力	A1SX81	RX41C4、 RX41C6HS、 RX71C4	※5	ERNT-ASLCXY81	D-Subコネクタ (37P) 	コネクタ (40P)	32点
	A1SX81-S2	RX41C4、 RX41C6HS					
出力	A1SY81	RY41PT1P					
	A1SY81EP						

※1:MELSEC-AnSシリーズからMELSEC-Qシリーズへの置換え用変換アダプタを使用します。

※2:1コモンあたりの点数が変わるため、既設ユニットのコモン接続をご確認ください。

※3:定格入力電圧をAC12V、AC24Vで使用している場合は、DC5V、DC12V、DC24Vに変更する必要があります。

※4:三菱電機株式会社製エンジニアリングソフトウェアGX Works3のユニットパラメータで、割込動作設定を実施いただく必要があります。

※5:MELSEC-AnSシリーズからMELSEC-Lシリーズへの置換え用変換アダプタを使用します。

2スロットタイプ (高温対応ベースユニット R310B-HT/R610B-HTには使用できません)

入力 / 出力	置換え前 MELSEC-AnSシリーズ ユニット形名	置換え後 MELSEC iQ-Rシリーズ ユニット形名	注意事項	変換アダプタ			
				形 名	形 状		入力 / 出力 点数
					MELSEC-AnSシリーズ	MELSEC iQ-Rシリーズ	
入力	A1SX20 A1SX20EU	RX28 ×2台	—	ERNT-2AR20X	端子台 (20点)	▶ 端子台 (18点) ×2	16点

既設配線をそのまま使用できるユニット (変換アダプタ不要)

入力/出力	MELSEC-AnSシリーズ			MELSEC iQ-Rシリーズ			
	形 名	仕 様	点 数	形 名	仕 様	点 数	必要台数
入力	A1SX41	DC12/24V、シンク	32点	RX41C4 (DC24V時)	DC24V、プラス/マイナスコモン共用	32点	1台
	A1SX41-S1	DC24V、シンク	32点	RX71C4 (DC12V時)	DC5/12V、プラス/マイナスコモン共用	32点	1台
	A1SX41-S2	DC24V、シンク	32点	RX41C4	DC24V、プラス/マイナスコモン共用	32点	1台
	A1SX71	DC5/12/24V、シンク/ソース	32点	RX41C4	DC24V、プラス/マイナスコモン共用	32点	1台
				RX71C4	DC5/12V、プラス/マイナスコモン共用	32点	1台
	A1SX42	DC12/24V、シンク	64点	RX42C4	DC24V、プラス/マイナスコモン共用	64点	1台
	A1SX42-S1	DC24V、シンク	64点	RX72C4	DC5/12V、プラス/マイナスコモン共用	64点	1台
	A1SX42-S2	DC24V、シンク	64点	RX42C4	DC24V、プラス/マイナスコモン共用	64点	1台
出力	A1SX82-S1	DC24V、シンク/ソース	64点	RX42C4	DC24V、プラス/マイナスコモン共用	64点	1台
	A1SY41	DC12/24V、シンク	32点	RY41NT2P	DC12/24V、シンク	32点	1台
	A1SY41P	DC12/24V、シンク	32点	RY41NT2P	DC12/24V、シンク	32点	1台
	A1SY71	DC5/12V、シンク	32点	RY41NT2P (DC12V時)	DC12/24V、シンク (DC5V不可)	32点	1台
	A1SY42	DC12/24V、シンク	64点	RY42NT2P	DC12/24V、シンク	64点	1台
	A1SY42P	DC12/24V、シンク	64点	RY42NT2P	DC12/24V、シンク	64点	1台
	A1SY82	DC12/24V、ソース	64点	RY42PT1P	DC12/24V、ソース	64点	1台
入出力混合	A1SH42	入力:DC12/24V、シンク	入力32点	RH42C4NT2P	入力:DC24V、シンク (DC12V不可)	入力32点	1台
	A1SH42P	出力:DC12/24V、シンク	出力32点	(入力24V時)	出力:DC12/24V、シンク	出力32点	
	A1SH42-S1	入力:DC24V、シンク	入力32点	RH42C4NT2P	入力:DC24V、シンク	入力32点	1台
	A1SH42P-S1	出力:DC12/24V、シンク	出力32点		出力:DC12/24V、シンク	出力32点	

ユニバーサル変換アダプタを活用した置換え ▶P.278

下表に示す入力/出力ユニット未対応となります。ただし、ユニバーサル変換アダプタを活用いただくことで、再配線が必要ですが使用いただけます。

入力/出力	置換え前MELSEC-AnSシリーズ			置換え後MELSEC iQ-Rシリーズ				注意 事項	ユニバーサル変換 アダプタの対応
	形 名	仕 様	点 数	形 名	仕 様	点 数	必要 台数		
出力	A1SY14EU	AC240V/DC24V、 2A/点、接点	12点	RY10R2	AC240V/DC24V、2A/点、 接点	16点	1台	—	対応
	A1SY18A A1SY18AEU	AC240V/DC24V、 2A/点、独立接点	8点	RY18R2A	AC240V/DC24V、2A/点、 独立接点	8点	1台		※7
	A1SY28EU	AC100-240V、 トライアック	8点	MELSEC iQ-Rシリーズに該当するユニットがありません					—
	A1SY60	DC24V、2A/点、シンク	16点	RY10R2	AC240V/DC24V、2A/点、 接点	16点	1台	※6	対応
	A1SY60E	DC5/12/24V、 2A/点、ソース	16点	RY10R2	AC240V/DC24V、2A/点、 接点	16点	1台		
	A1SY68A	DC5/12/24/48V、2A/点、 シンク/ソース、全点独立	8点	RY18R2A	AC240V/DC24V、2A/点、 独立接点	8点	1台		
	A1SY28A	AC100-240V、 トライアック、全点独立	8点	MELSEC iQ-Rシリーズに該当するユニットがありません				—	—
入出力混合	A1SX48Y18	入力:DC24V、シンク	入力8点	RX40C7	DC24V、プラス/マイナスコモン共用	16点	1台	—	対応
		出力:AC240V/DC24V、接点	出力8点	RY10R2	AC240V/DC24V、2A/点、 接点	16点	1台		
	A1SX48Y58	入力:DC24V、シンク	入力8点	RX40C7	DC24V、プラス/マイナスコモン共用	16点	1台		
		出力:DC12/24V、シンク	出力8点	RY40NT5P	DC12/24V、シンク	16点	1台		
	A1SJ-56DT	入力:DC24V、シンク	32点	RX40C7	DC24V、プラス/マイナスコモン共用	16点	2台		
		出力:DC24V、シンク	24点	RY40NT5P	DC12/24V、シンク	16点	2台		
A1SJ-56DR	入力:DC24V、シンク	32点	RX40C7	DC24V、プラス/マイナスコモン共用	16点	2台			
	出力:AC240V/DC24V、接点	24点	RY10R2	AC240V/DC24V、接点	16点	2台			
ダイナミック 入力	A1S42X	DC12/24V	16/32/ 48/64点	MELSEC iQ-Rシリーズに該当するユニットがありません				—	—
ダイナミック 出力	A1S42Y	DC12/24V	16/32/ 48/64点						

※6:トランジスタ出力から接点出力になります。

※7:ユニバーサル変換アダプタに付属の端子台への再配線は不要で、既設の端子台をユニバーサル変換アダプタに取付け可能です。

置換え後ユニットがない場合 省配線・省工数機器を活用したリニューアル ▶P.86

置換え検討のMELSECシリーズにラインアップされていないユニットや、変換アダプタ未対応ユニットの置換えを掲載しております。

例:AC200V対応ユニットを使っているが、置換え検討シリーズでAC200V対応ユニットがラインアップされていない。
そのようなときは、当社製 デジタル信号変換器 (ターミナルユニット) のAC200V入力タイプを活用することで、置換えを実現できます。

アナログユニット用

1スロットタイプ

入力 / 出力	置換え前 MELSEC-AnSシリーズ ユニット形名	置換え後 MELSEC iQ-Rシリーズ ユニット形名	注意事項	変換アダプタ		
				形 名	形 状	チャンネル数
入力	A1S64AD	R60AD4	※7	ERNT-ASQT64AD	端子台 (20点) ▶	4チャンネル
	A1S68AD (電圧入力)	R60ADV8	※8、10	ERNT-ASQT68AD		端子台 (18点)
	A1S68AD (電流入力)	R60ADI8	※8、9、10			
	A1S68AD (電圧/電流入力混在)	R60AD8-G	—	ERNT-2AR68AG		8チャンネル
出力	A1S62DA	R60DA4	※7、10	ERNT-ASQT62DA	端子台 (20点) ▶	2チャンネル
	A1S68DAV	R60DAV8	※10	ERNT-ASQT68DA		端子台 (18点)
	A1S68DAI	R60DAI8				8チャンネル

※8：R60DA4側のチャンネル3、4は使用できません。(変換アダプタ内で未接続となります。)
※9：R60ADV8、R60ADI8は、1ユニットで電圧入力と電流入力の混在使用できません。
※10：マイナス電流は入力できません。
※11：MELSEC-AnSシリーズからMELSEC-Qシリーズへの置換え用変換アダプタを使用します。

高速カウンタユニット用

1スロットタイプ

入力 / 出力	置換え前 MELSEC-AnSシリーズ ユニット形名	置換え後 MELSEC iQ-Rシリーズ ユニット形名	注意事項	形 名	形 状	チャンネル数
					MELSEC-AnSシリーズ MELSEC iQ-Rシリーズ	
入力	A1SD61	RD62P2	※11、12	ERNT-ASLTD61	端子台 (20点) ▶	1チャンネル
	A1SD62	RD62P2	※12	ERNT-ASLTD62		2チャンネル
	A1SD62E	RD62P2E				
	A1SD62D	RD62D2	—	ERNT-2AR62DD		

※12：RD62P2には、A1SD61のリミットスイッチ出力機能がなく、代用の機能はRD62P2の一致出力機能となります。なお設定数が少ないなど仕様が異なります。
※13：MELSEC-AnSシリーズからMELSEC-Lシリーズへの置換え用変換アダプタを使用します。

温度入力ユニット用

1スロットタイプ

入力 / 出力	置換え前 MELSEC-AnSシリーズ ユニット形名	置換え後 MELSEC iQ-Rシリーズ ユニット形名	注意事項	形 名	形 状	チャンネル数
					MELSEC-AnSシリーズ MELSEC iQ-Rシリーズ	
入力	A1S68TD	R60TD8-G	—	ERNT-2AR68TD	端子台 (20点) ▶	8チャンネル
	A1S62RD3 (N)	R60RD8-G	—	ERNT-2AR62RD		2チャンネル

温度調節ユニット用

1スロットタイプ

置換え前 MELSEC-AnSシリーズ ユニット形名	置換え後 MELSEC iQ-Rシリーズ ユニット形名	注意事項	形 名	変換アダプタ		チャンネル数
				形 状		
				MELSEC-AnSシリーズ	MELSEC iQ-Rシリーズ	
A1S64TCTT-S1	R60TCTRT2TT2	—	ERNT-2AR64TT	端子台 (20点)	端子台 (18点)	4チャンネル
A1S64TCRTT		※13				
A1S64TCRT-S1	R60TCRT4	—	ERNT-2AR64TR			4チャンネル
A1S64TCTRT		※14				
A1S62TCTT-S2	R60TCTRT2TT2	—	ERNT-2AR62TT			2チャンネル
A1S64TCTRT		※15				
A1S62TCRT-S2	R60TCRT4	—	ERNT-2AR62TR			2チャンネル
A1S64TCTRT		※16				

※14：標準制御、熱電対入力にて使用時
※15：標準制御、白金測温抵抗体入力にて使用時
※16：加熱冷却制御、熱電対入力にて使用時
※17：加熱冷却制御、白金測温抵抗体入力にて使用時

断線検知機能付き温度調節ユニット用

1スロットタイプ+断線検知コネクタ変換ケーブル (高温対応ベースユニット R310B-HT/R610B-HTには使用できません)

温度調節ユニット用変換アダプタ (1スロットタイプ) と断線検知コネクタ変換ケーブルがセットになった製品です。セット形名がお客様ご注文形名となります。

置換え前 MELSEC-AnSシリーズ ユニット形名	置換え後 MELSEC iQ-Rシリーズ ユニット形名	注意 事項	セット形名	温度調節ユニット用変換アダプタ				断線検知コネクタ 変換ケーブル	
				形 名	形 状		チャンネル 数	形 状	
					MELSEC-AnS シリーズ	MELSEC iQ-R シリーズ		MELSEC-AnS シリーズ	MELSEC iQ-R シリーズ
A1S64TCTTBW-S1	R60TCTRT2TT2BW	—	ERNT-2AR64TT1BW	ERNT-2AR64TT	端子台 (20点)	端子台 (18点)	4 チャンネル	コネクタ (8P)	端子台 (18点)
A1S64TCTRTBW		※17							
A1S64TCRTBW-S1	R60TCRT4BW	—	ERNT-2AR64TR1BW	ERNT-2AR64TR					
A1S64TCTRTBW		※18							
A1S62TCTTBW-S2	R60TCTRT2TT2BW	—	ERNT-2AR62TT1BW	ERNT-2AR62TT					
A1S64TCTRTBW		※19							
A1S62TCRTBW-S2	R60TCRT4BW	—	ERNT-2AR62TR1BW	ERNT-2AR62TR					
A1S64TCTRTBW		※20							

※18:標準制御、熱電対入力にて使用時
※19:標準制御、白金測温抵抗体入力にて使用時
※20:加熱冷却制御、熱電対入力にて使用時
※21:加熱冷却制御、白金測温抵抗体入力にて使用時

注) 上記以外のインテリジェント機能ユニット (位置決めユニット、情報系ユニット、分散ユニットなど) は変換アダプタ未対応のため再配線が必要です。

ベースアダプタ

基本/増設	置換え前 MELSEC-AnSシリーズ ベースユニット形名	置換え後 MELSEC iQ-Rシリーズ ベースユニット形名	注意事項	ベースアダプタ形名	備 考
基本	A1S38B	R38B	※21	ERNT-ASQB38N	Q7BAT-SET/Q7BATN-SETをご使用の際は、ベースアダプタへCPUユニット（Q7BAT-SET/Q7BATN-SET装着前）が装着されたベースユニットを取り付けた状態で、Q7BAT-SET/Q7BATN-SETをCPUユニットへ装着してください。
	A1S38HB	R310B-HT	※23	対応製品なし	
	A1S38HBEU				
	A1S35B	R35B	※21	ERNT-ASQB35N	
	A1S33B	R33B	※21	ERNT-ASQB33N	
	A1S32B	R33B	※21	ERNT-ASQB32N	
	A1SJCPU	R35B	※21	ERNT-ASQB00JN	
	A1SJCPU-S3				
A1SJHCPU					
増設	A1S68B	R68B	※21	ERNT-ASQB68N	
		R610B-HT	※24	対応製品なし	
	A1S65B	R65B	※21	ERNT-ASQB65N	
	A1S58B	R68B	※21、22	ERNT-ASQB58N	
	A1S55B	R65B	—	対応製品なし	
	A1S52B	R65B	—		

※22:MELSEC-AnSシリーズからMELSEC-Qシリーズへの置換え用ベースアダプタを使用します。
※23:MELSEC iQ-Rシリーズに電源なしのベースユニットがないため、電源ありの増設ベースユニットを置換え対象としています。
※24:高温対応ベースユニットR310B-HTへ置換える場合、横幅寸法が430mmから439mmになり9mm増えます。
※25:高温対応ベースユニットR610B-HTへ置換える場合、横幅寸法が420mmから439mmになり19mm増えます。

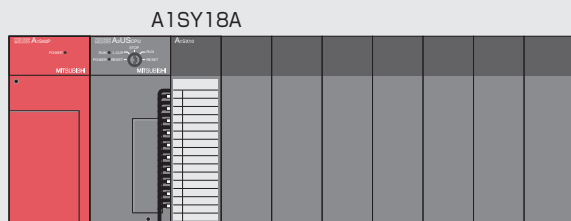
MELSEC-AnSシリーズからMELSEC iQ-Rシリーズへの置換え

▶ 提案【1】

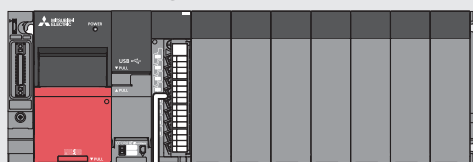
中継端子台を使用

◎中継端子台使用例

例) A1SY18A → RY18R2Aで置換え

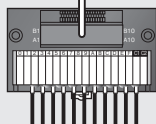


RY18R2A



ケーブル
FA-CBL***TD
(***:ケーブル長を指定)

中継端子台
FA-TB18XY



掲載ページ

リニューアル方法 → P.87

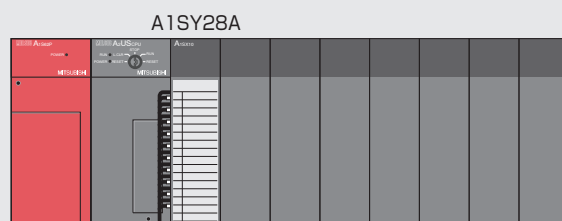
置換え機種一覧 → P.90 ~ P.91

▶ 提案【2】

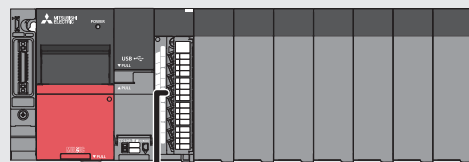
デジタル信号変換器 (ターミナルユニット) を使用

◎デジタル信号変換器 (ターミナルユニット) 使用例

例) A1SY28A → RY40NT5Pで置換え

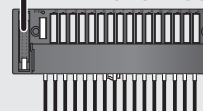


RY40NT5P



ケーブル
FA-CBL***TMV20
(***:ケーブル長を指定)

※1
デジタル信号変換器
(ターミナルユニット)
FA-TH16YSR20S



掲載ページ

リニューアル方法 → P.88

置換え機種一覧 → P.90 ~ P.91

※1. 電線の圧着端子 (丸形/Y形端子) をフェルール端子へ変更することにより、スプリングクランプ端子台タイプFA1-TH16Y1SR20S1Eへ置換えできます。

中継端子台

AnSシリーズ独立8点DC24V/AC240V出力ユニットを中継端子台を使用して置換えた場合



②圧着端子の確認

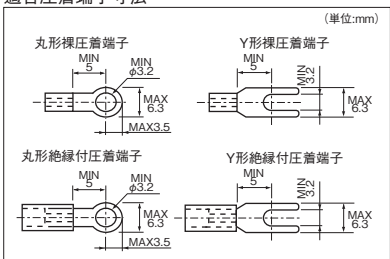
・圧着端子形名または寸法を確認します。
・中継端子台適合圧着端子以外は変更が必要です。

ユニット使用圧着端子
・R1.25-3.5, R2-3.5
・RAV1.25-3.5, RAV2-3.5

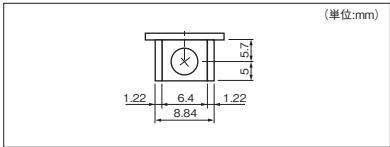
中継端子台適合圧着端子 (M3ネジ 7.62mmピッチ例)

種 類	適合電線サイズ	丸 形		Y 形		
		裸圧着端子	絶縁付圧着端子	裸圧着端子	絶縁付圧着端子	
株式会社ニチフ NTM	0.3~1.25mm ²	R1.25-3N R1.25-3.5N	TG1.125-3N TG1.125-3.5N	1.25Y-3 1.25Y-3N 1.25Y-3L 1.25Y-3.5	TG1.125Y-3 TG1.125Y-3N TG1.125Y-3L TG1.125Y-3.5	
	1.25~2.0mm ²	R2-3N	TG2-3N	2Y-3 2Y-3.5S	TG2-3 TG2-3.5S	
	日本圧着端子製造 株式会社 JST	0.3~1.25mm ²	1.25-MS3	V1.25-MS3	1.25-B3A 1.25-C3A 1.25-N3A 1.25-C3.5A	V1.25-B3A V1.25-N3A
		1.25~2.0mm ²	2-MS3	V2-MS3	2-N3A 2-M3A	V2-N3A
日本電子株式会社 NTK	0.3~1.25mm ²	R1.25-3ML R1.25-3.5SL	RAV1.25-3ML RAV1.25-3.5ML	VD1.25-3L VD1.25-3.5SS VD1.25-3.5S	VDAV1.25-3L VDAV1.25-3.5SS VDAV1.25-3.5S	
	1.25~2.0mm ²	R2-3SL	RAV2-3SL RAP2-3SL	VD2-3S VD2-3.5SS VD2-3.5S	VDAV2-3.5SS VDAV2-3.5S	

適合圧着端子寸法



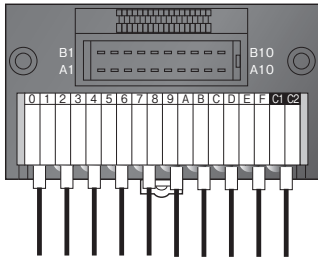
端子台寸法





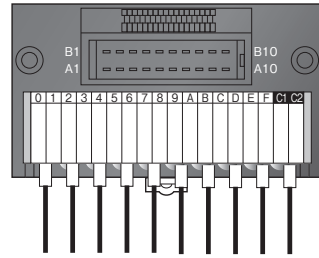
③中継端子台に配線

FA-TB18XY

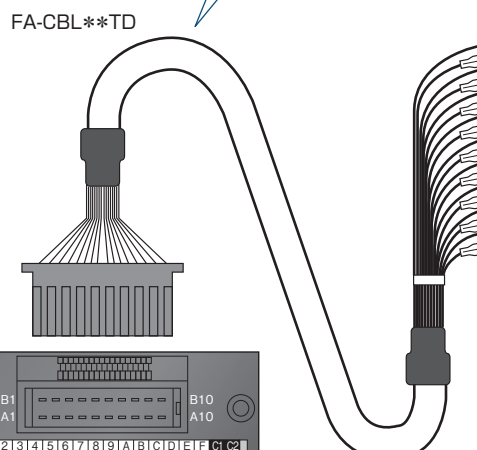




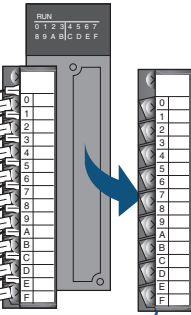
④ユニット間をケーブルで接続



ケーブルを接続する。



MELSEC iQ-Rシリーズユニット



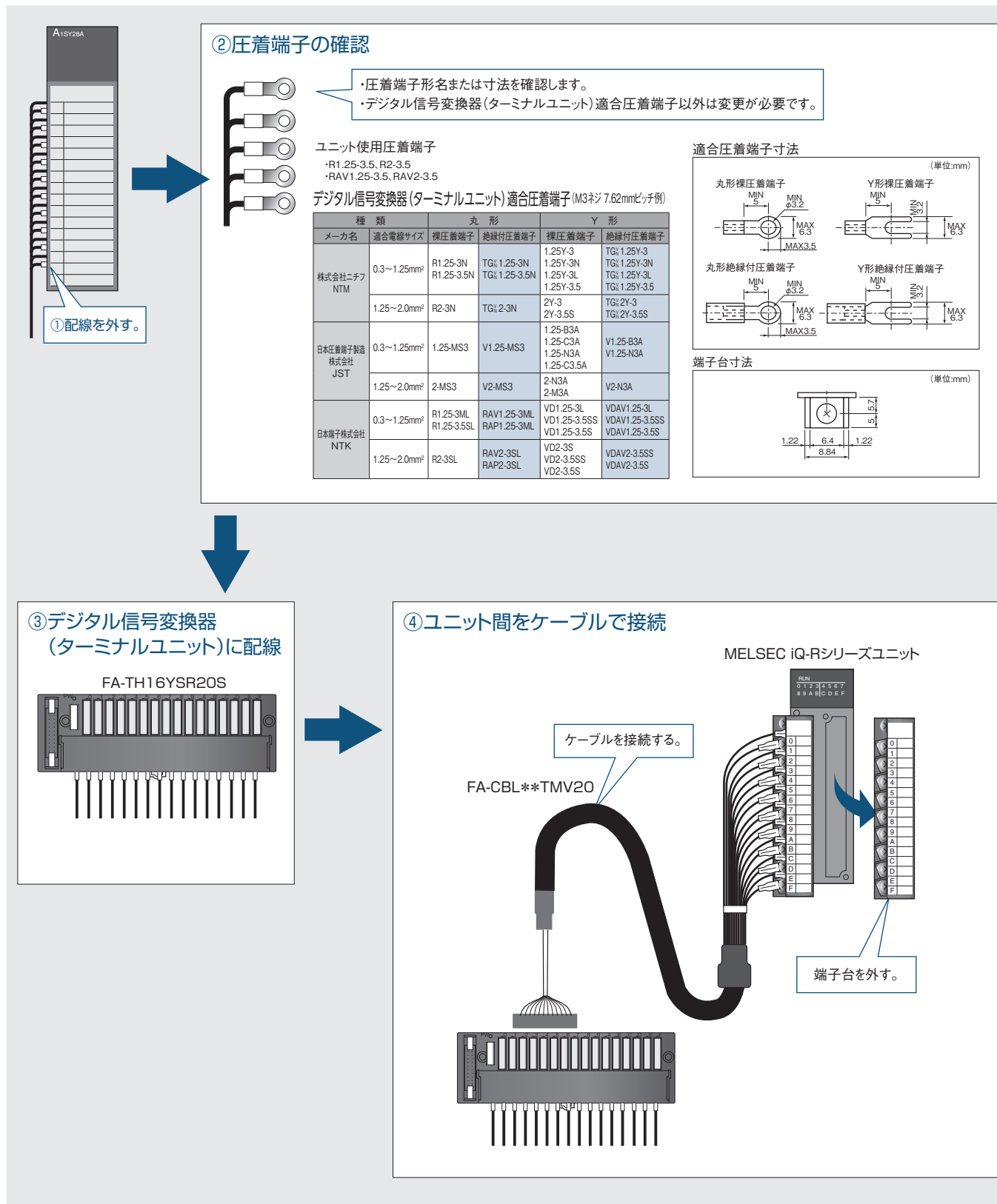
端子台を外す。

注意事項

- 各ユニットの仕様などについては、当社Webサイトまたは、省配線・省工数機器編カタログを参照ください。
- 各ユニットがシステムの仕様範囲内であることを十分ご確認のうえ、ご使用ください。

デジタル信号変換器 (ターミナルユニット)

AnSシリーズ独立8点ライアック出力ユニットをデジタル信号変換器 (ターミナルユニット) を使用して置換えた場合



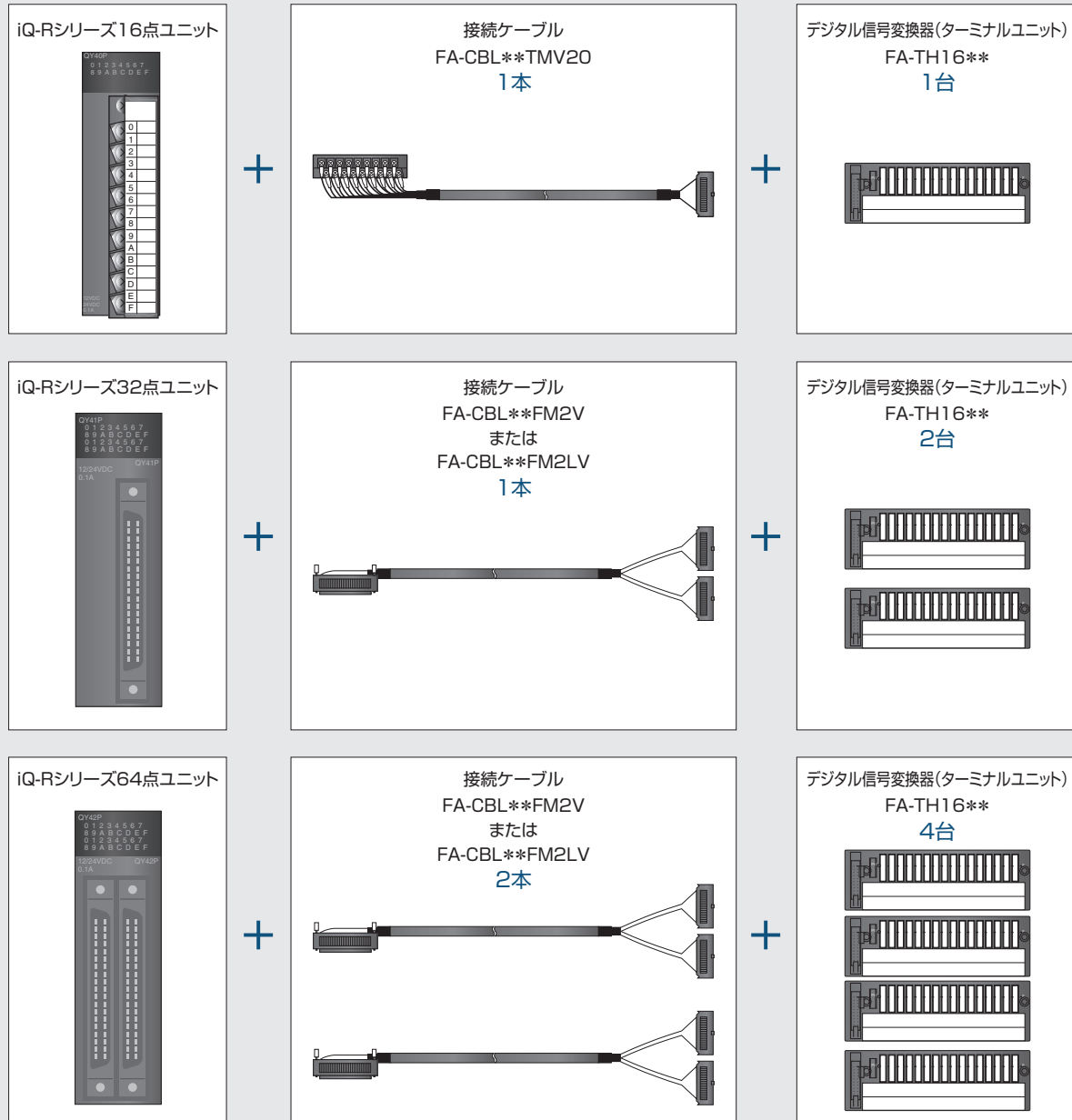
注意事項

- 各ユニットの仕様などに関しては、当社Webサイトまたは、省配線・省工数機器編カタログを参照ください。
- 各ユニットがシステムの仕様範囲内であることを十分ご確認のうえ、ご使用ください。

入出力点数によるユニット・ケーブル使用数

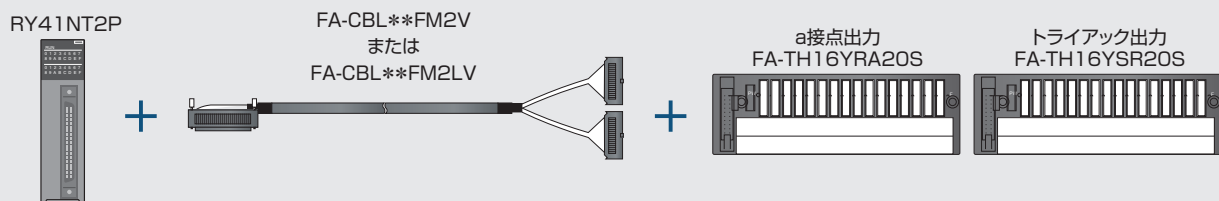
iQ-Rシリーズ入出力ユニット使用時のデジタル信号変換器(ターミナルユニット)・接続ケーブルの使用数についてデジタル信号変換器(ターミナルユニット)は16点のため、シーケンサのI/O点数により接続ケーブルとユニットの使用数が変わります。

16点タイプ、32点タイプ、64点タイプシーケンサI/Oに対する使用数を以下に記します。



デジタル信号変換器(ターミナルユニット)を使用するメリット

- デジタル信号変換器(ターミナルユニット)は16点ユニットでシーケンサ側と外線側で絶縁されています。
そのため、16点ごとに異なるデジタル信号変換器(ターミナルユニット)を使用することも可能です。



中継端子台を活用した場合の置換え機種一覧表

MELSEC-AnSシリーズユニット					省配線・省工数機器を使用した置換え				
					MELSEC iQ-Rシリーズユニット				
	形 名	仕 様	点 数	端 子		形 名	仕 様	点 数	必要台数
出力	A1SY18A	接点出力、DC24V/AC240V 2A 独立コモン	8点	20P		RY18R2A	接点出力、DC24V/AC240V 2A、 独立コモン	8点	1
	A1SY28A	トライアック、AC100-240V 1A 独立コモン				RY20S6	トライアック出力、AC100-240V 0.6A 16点/1コモン、サージキラー付	16点	
	A1SY28EU	トライアック、AC100-240V 0.6A 4点/1コモン							
	A1SY68A	トランジスタ出力、DC5/12/24/48V 2A 独立コモン、シンク/ソースタイプ				RY18R2A	接点出力、DC24V/AC240V 2A、 独立コモン	8点	

注)各ユニットの仕様詳細は、MELSECシーケンサマニュアル、当社Webサイトまたは、省配線・省工数機器編カタログを参照ください。

デジタル信号変換器 (ターミナルユニット) を活用した場合の置換え機種一覧表

MELSEC-AnSシリーズ入力ユニット					省配線・省工数機器を使用した置換え							
					MELSEC iQ-Rシリーズユニット			デジタル信号変換器 (ターミナルユニット)				
	形 名	仕 様	点 数	台 数	形 名	点 数	必要台数	ケーブル形名	必要本数	ユニット形名	必要台数	
出力	A1SY18A	接点出力、DC24V/AC240V 2A 独立コモン	8点	1		RY40NT5P	16点	1	FA-CBL**TMV20	1	FA-TH16YRA20S ^{*1}	1
	A1SY28A	トライアック、AC100-240V 1A 独立コモン									FA-TH16YSR20S ^{*2}	
	A1SY28EU	トライアック、AC100-240V 0.6A 4点/1コモン										
	A1SY68A	トランジスタ出力、DC5/12/24/48V 2A 独立コモン、シンク/ソースタイプ										

※1.電線の圧着端子 (丸形/Y形端子) をフェルール端子へ変更することにより、スプリングクランプ端子台タイプFA1-TH16Y2RA20S1Eへ置換えできます。
※2.電線の圧着端子 (丸形/Y形端子) をフェルール端子へ変更することにより、スプリングクランプ端子台タイプFA1-TH16Y1SR20S1Eへ置換えできます。
※3.電線の圧着端子 (丸形/Y形端子) をフェルール端子へ変更することにより、スプリングクランプ端子台タイプFA1-TH16Y1TR20S1Eへ置換えできます。

**:ケーブル長です。

省配線・省工数機器を使用した置換え								
中継端子台								
ケーブル形名	必要台数	ユニット形名	必要台数	仕 様	点 数	端 子	備 考	
FA-CBL**TD	1	FA-TB18XY	1	18点端子変換 (8点変換、独立コモン)	8点	18P	・外部供給電源接続不要	
		FA-TB161AC		16点変換、1線式	16点	18P	・16点1コモンのため独立コモンでの使用不可 ・出力電流1Aに対し0.6Aとなります。	
		FA-TB161ACC2		16点変換、2線式		34P	・4点/1コモンが16点/1コモンになります。	
		FA-TB18XY		18点端子変換 (8点変換、独立コモン)	8点	18P	・トランジスタ出力から接点出力になります。	

**:ケーブル長です。

省配線・省工数機器を使用した置換え	
デジタル信号変換器 (ターミナルユニット)	
仕 様	備 考
a接点、DC24V/AC200V 2A、独立コモン (ソケットタイプでモジュール交換可能)	・デジタル信号変換器を使用するためのDC24V外部供給電源が必要です。
トライアック、AC30-240V 1A、独立コモン (ソケットタイプでモジュール交換可能)	・デジタル信号変換器を使用するためのDC24V外部供給電源が必要です。
	・デジタル信号変換器を使用するためのDC24V外部供給電源が必要です。 ・独立コモンのため別途渡り線が必要
トランジスタ出力、DC3-30V 2A、独立コモン、シンク/ソース	・デジタル信号変換器を使用するためのDC24V外部供給電源が必要です。 ・DC48Vは使用不可

MELSEC-AnS/QnASシリーズ→MELSEC-Qシリーズ

機種一覧表

変換アダプタ

変換アダプタ、置換え前および置換え後ユニットの仕様につきましては、ユーザーズマニュアル(当社Webサイトからダウンロード)を参照してください。
また接続機器の仕様を満足することをご確認ください。

入力/出力ユニット用

1スロットタイプ

○：MELSEC-Qラージベース (MELSEC-AnSサイズ版) に使用可能

入力 / 出力	置換え前 MELSEC-AnSシリーズ ユニット形名	置換え後 MELSEC-Qシリーズ ユニット形名	Qラージ ベース 使用可否	形 名	変換アダプタ			入力/出力 点数
					形 状			
					MELSEC-AnSシリーズ	MELSEC-Qシリーズ	固定台	
入力	A1SX10	QX10	○	ERNT-ASQTX10	端子台 (20点)	端子台 (18点)	なし	16点
	A1SX10EU							
出力	A1SY10	QY10	○	ERNT-ASQTX40				
	A1SY10EU							
入力	A1SX40	QX40、QX70	○	ERNT-ASQTX40				
	A1SX40-S2	QX40	○					
	A1SX40-S1	QX40-S1	○	ERNT-ASQTX80				
	A1SX80	QX80	○					
	A1SX80-S1							
A1SX80-S2								
出力	A1SY22	QY22	○	ERNT-ASQTY22			なし	
	A1SY40	QY40P	○	ERNT-ASQTY40			なし	
	A1SY40P							
	A1SY50						QY50	
		A1SY80	QY80	○			ERNT-ASQTY80	

2スロットタイプ

×：MELSEC-Qラージベース (MELSEC-AnSサイズ版) に使用不可

入力 / 出力	置換え前 MELSEC-AnSシリーズ ユニット形名	置換え後 MELSEC-Qシリーズ ユニット形名		Qラージ ベース 使用可否	変換アダプタ				入力/出力 点数
					形 名	形 状			
						MELSEC-AnSシリーズ	MELSEC-Qシリーズ	固定台	
入力	A1SX20	QX28	×2台	×	ERNT-ASQTX20	端子台 (20点)	端子台 (18点) ×2	なし	16点
	A1SX20EU								
出力	A1SY60	QY68A	×2台	×	ERNT-ASQTY60			なし	
	A1SY60E	QY68A	×2台	×	ERNT-ASQTY60E			なし	

既設配線をそのまま使用できるユニット (変換アダプタ不要)

入力/出力	置換え前MELSEC-AnSシリーズユニット			置換え後MELSEC-Qシリーズユニット			
	形 名	仕 様	点 数	形 名	仕 様	点 数	必要台数
入力	A1SX41	DC12/24V、シンク	32点	QX41	DC24V、プラスコモン	32点	1台
				QX41-S2	DC24V、プラスコモン	32点	1台
				QX71 (DC12V時)	DC5/12V、プラス/マイナスコモン共用	32点	1台
	A1SX41-S1	DC24V、シンク	32点	QX41-S1	DC24V、プラスコモン	32点	1台
	A1SX41-S2	DC24V、シンク	32点	QX41	DC24V、プラスコモン	32点	1台
				QX41-S2	DC24V、プラスコモン	32点	1台
	A1SX71	DC5/12/24V、シンク	32点	QX71 (DC5V、12V時)	DC5/12V、プラス/マイナスコモン共用	32点	1台
				QX41-S1	DC24V、プラスコモン	32点	1台
				QX81	DC24V、マイナスコモン	32点	1台
	A1SX81	DC12/24V、シンク	32点	QX81-S2	DC24V、マイナスコモン	32点	1台
				QX81	DC24V、マイナスコモン	32点	1台
	A1SX81-S2	DC24V、シンク	32点	QX81-S2	DC24V、マイナスコモン	32点	1台
				QX42	DC24V、プラスコモン	64点	1台
				QX41-S2	DC24V、プラスコモン	32点	2台
				QX72 (DC12V時)	DC5/12V、プラス/マイナスコモン共用	64点	1台
出力	A1SX42	DC12/24V、シンク	64点	QX42	DC24V、プラスコモン	64点	1台
				QX41-S2	DC24V、プラスコモン	32点	2台
	A1SX42-S2	DC24V、シンク	64点	QX42-S1	DC24V、プラスコモン	64点	1台
	A1SX42-S1	DC24V、シンク	64点	QX82-S1	DC24V、マイナスコモン	64点	1台
	A1SY41	DC12/24V、シンク	32点	QY41P	DC12/24V、シンク	32点	1台
	A1SY41P	DC12/24V、シンク	32点	QY81P	DC5/12/24V、ソース	32点	1台
	A1SY81	DC12/24V、ソース	32点	QY71	DC5/12V、シンク	32点	1台
	A1SY81EP	DC12/24V、ソース	32点	QY42P	DC12/24V、シンク	64点	1台
	A1SY71	DC5/12V、シンク	32点	QY82P	DC12/24V、ソース	64点	1台
	A1SY42	DC12/24V、シンク	64点	QH42P	入力:DC24V (DC12V不可)、プラスコモン	32点	1台
	A1SY42P			QH42P	出力:DC12/24V、シンク	32点	1台
	A1SY82	DC12/24V、ソース	64点	QH42P	入力:DC24V (DC12V不可)、プラスコモン	32点	1台
				QH42P	出力:DC12/24V、シンク	32点	1台
入出力混合	A1SH42	入力:DC12/24V、シンク	32点	QH42P	入力:DC24V、プラスコモン	32点	1台
		出力:DC12/24V、シンク	32点	QH42P	出力:DC12/24V、シンク	32点	1台
	A1SH42P	入力:DC12/24V、シンク	32点	QH42P	入力:DC24V、プラスコモン	32点	1台
		出力:DC12/24V、シンク	32点	QH42P	出力:DC12/24V、シンク	32点	1台
	A1SH42-S1	入力:DC24V、シンク	32点	QH42P	入力:DC24V、プラスコモン	32点	1台
		出力:DC12/24V、シンク	32点	QH42P	出力:DC12/24V、シンク	32点	1台
	A1SH42P-S1	入力:DC24V、シンク	32点	QH42P	入力:DC24V、プラスコモン	32点	1台
		出力:DC12/24V、シンク	32点	QH42P	出力:DC12/24V、シンク	32点	1台

ユニバーサル変換アダプタを活用した置換え ▶ P.300

下表に示す入力/出力ユニットは未対応となります。ただし、ユニバーサル変換アダプタを活用いただくことで、再配線が必要ですがご使用いただけます。(一部を除く)

入力/出力	置換え前MELSEC-AnSシリーズユニット		置換え後MELSEC-Qシリーズユニット			ユニバーサル変換 アダプタの対応
	形 名	点 数	形 名	点 数	必要台数	
出力	A1SY14EU	12点	QY10	16点	1台	※1
	A1SY18A (EU)	8点	QY18A	8点	1台	
	A1SY68A	8点	QY68A	8点	1台	
複合入出力	A1SX48Y58	入力8点+出力8点	QX48Y57	入力8点+出力7点	1台	対応
入力	A1SX30	16点	QX40 (DC24V プラスコモン時)	16点	1台	
複合入出力	A1SX48Y18	入力8点+出力8点	QX40+QY10	16点+16点	1台+1台	
出力	A1SY28A	8点	MELSEC-Qシリーズに該当するユニットがありません。			—
	A1SY28EU					
ダイナミック入力	A1S42X	16/32/48/64点				
ダイナミック出力	A1S42Y	16/32/48/64点				

※1:ユニバーサル変換アダプタに付属の端子台への再配線は不要で、既設の端子台をユニバーサル変換アダプタに取付け可能です。

置換え後ユニットがない場合 省配線・省工数機器を活用したリニューアル ▶ P.92

置換え検討のMELSECシリーズにラインアップされていないユニットや、変換アダプタ未対応ユニットの置換えを掲載しております。

例:AC200V対応ユニットを使っているが、置換え検討シリーズでAC200V対応ユニットがラインアップされていない。
 そのようなときは、当社製 デジタル信号変換器 (ターミナルユニット) のAC200V入力タイプを活用することで、置換えを実現できます。

アナログユニット用

1スロットタイプ

○：MELSEC-Q ラージベース (MELSEC-AnS サイズ版) に使用可能
×：MELSEC-Q ラージベース (MELSEC-AnS サイズ版) に使用不可

入力 / 出力	置換え前 MELSEC-AnSシリーズ ユニット形名	置換え後 MELSEC-Qシリーズ ユニット形名	Qラージ ベース 使用可否	注意 事項	変換アダプタ					
					形 名	形 状			チャンネル数	
						MELSEC-AnSシリーズ	MELSEC-Qシリーズ	固定台		
入力	A1S64AD	Q64AD	○	—	ERNT-ASQT64AD	端子台 (20点)	端子台 (18点)	なし	4チャンネル	
	A1S68AD (電圧入力)	Q68ADV	○		ERNT-ASQT68AD			なし	8チャンネル	
	A1S68AD (電流入力)	Q68ADI	○		コネクタ (40P)		付き	2チャンネル		
	A1S68AD (電圧・電流入力混在)	Q68AD-G	×				ERNT-ASQT68AD-G	なし	8チャンネル	
出力	A1S62DA	Q62DAN	○	—	ERNT-ASQT62DA	端子台 (18点)	端子台 (18点)	なし	2チャンネル	
	A1S68DAV	Q68DAVN	○		ERNT-ASQT68DA			なし	8チャンネル	
	A1S68DAI	Q68DAIN	○		ERNT-ASQT68DA			なし	8チャンネル	
入出力	A1S63ADA	Q64AD2DA	×	※2	ERNT-ASQT63ADA			なし	3チャンネル	

※2:MELSEC-Q ラージブランクカバー QG69LS (MELSEC-AnSシリーズサイズ版) がMELSEC-Qシリーズユニットに装着できないため。

高速カウンタユニット用

1スロットタイプ

○：MELSEC-Q ラージベース (MELSEC-AnS サイズ版) に使用可能

入力 / 出力	置換え前 MELSEC-AnSシリーズ ユニット形名	置換え後 MELSEC-Qシリーズ ユニット形名	Qラージ ベース 使用可否	形 名	変換アダプタ			チャンネル数
					MELSEC-AnSシリーズ	MELSEC-Qシリーズ	固定台	
入力	A1SD61	QD62	○	ERNT-ASQTD61	端子台 (20点)	コネクタ (40P)	付き	1チャンネル
		QD62-H01	○					2チャンネル
		QD62-H02	○					2チャンネル
	A1SD62	QD62	○	ERNT-ASQTD62			付き	2チャンネル
	A1SD62E	QD62E	○	ERNT-ASQTD62D			付き	2チャンネル
	A1SD62D	QD62D	○	ERNT-ASQTD62D			付き	2チャンネル

温度入力ユニット用

1スロットタイプ

○：MELSEC-Q ラージベース (MELSEC-AnS サイズ版) に使用可能
×：MELSEC-Q ラージベース (MELSEC-AnS サイズ版) に使用不可

入力 / 出力	置換え前 MELSEC-AnSシリーズ ユニット形名	置換え後 MELSEC-Qシリーズ ユニット形名	Qラージ ベース 使用可否	注意 事項	変換アダプタ					
					形 名	形 状		チャンネル数		
MELSEC-AnSシリーズ	MELSEC-Qシリーズ	固定台								
入力	A1S68TD	Q68TD-G-H01	○	—	ERNT-ASQT68TD-H01	端子台 (20点)	コネクタ (40P)	付き	8チャンネル	
		Q68TD-G-H02	×	※3	ERNT-ASQT68TD-H02			付き		
	A1S62RD3 (N)	Q64RD	○	—	ERNT-ASQT62RD		端子台 (18点)	なし	2チャンネル	
	A1S62RD4 (N)									

※3:MELSEC-Q ラージブランクカバー QG69LS (MELSEC-AnSシリーズサイズ版) がMELSEC-Qシリーズユニットに装着できないため。

温度調節ユニット用

1スロットタイプ

○：MELSEC-Q ラージベース (MELSEC-AnS サイズ版) に使用可能

置換え前 MELSEC-AnSシリーズ ユニット形名	置換え後 MELSEC-Qシリーズ ユニット形名	Qラージ ベース 使用可否	注意 事項	変換アダプタ				
				形 名	形 状			チャンネル数
MELSEC-AnSシリーズ	MELSEC-Qシリーズ	固定台						
A1S64TCTT-S1	Q64TCTTN	○	—	端子台 (20点)		端子台 (18点)	なし	4チャンネル
A1S64TCTRT			※4					
A1S64TCRT-S1	Q64TCRTN	○	—				なし	4チャンネル
A1S64TCTRT			※5					
A1S62TCTT-S2	Q64TCTTN	○	—				なし	2チャンネル
A1S64TCTRT			※6					
A1S62TCRT-S2	Q64TCRTN	○	—				なし	2チャンネル
A1S64TCTRT			※7					

※4:標準制御、熱電対入力にて使用時

※5:標準制御、白金測温抵抗体入力にて使用時

※6:加熱冷却制御、熱電対入力にて使用時

※7:加熱冷却制御、白金測温抵抗体入力にて使用時

断線検知機能付き温度調節ユニット用

1スロットタイプ+断線検知コネクタ変換ケーブル

温度調節ユニット用変換アダプタ (1スロットタイプ) と断線検知コネクタ変換ケーブルがセットになった製品です。セット形名がお客様ご注文形名となります。

× : MELSEC-Q ラージベース (MELSEC-AnS サイズ版) に使用不可

置換え前 MELSEC-AnS シリーズ ユニット形名	置換え後 MELSEC-Q シリーズ ユニット形名	Qラージ ベース 使用 可否	注意 事項	セット形名	温度調節ユニット用変換アダプタ					断線検知コネクタ変換ケーブル	
					形 名	形 状			チャンネル 数	形 状	
						MELSEC-AnS シリーズ	MELSEC-Q シリーズ	固定台		MELSEC-AnS シリーズ	MELSEC-Q シリーズ
A1S64TCTTBW-S1	Q64TCTTBWN	×	※8	ERNT-ASQT64TCTTBW	ERNT-ASQT64TCTT	端子台 (20点)	端子台 (18点)	なし	4	コネクタ (8P)	端子台 (18点)
A1S64TCTRTBW			※8、9						チャンネル		
A1S64TCRTBW-S1	Q64TCRTBWN	×	※8	ERNT-ASQT64TCRTBW	ERNT-ASQT64TCRT			なし	4		
A1S64TCTRTBW			※8、10						チャンネル		
A1S62TCTTBW-S2	Q64TCTTBWN	×	※8	ERNT-ASQT62TCTTBW	ERNT-ASQT62TCTT			なし	2		
A1S64TCTRTBW			※8、11						チャンネル		
A1S62TCRTBW-S2	Q64TCRTBWN	×	※8	ERNT-ASQT62TCRTBW	ERNT-ASQT62TCRT			なし	2		
A1S64TCTRTBW			※8、12						チャンネル		

※8:MELSEC-Qシリーズユニットが2スロットタイプのため
※9:標準制御、熱電対入力にて使用時
※10:標準制御、白金測温抵抗体入力にて使用時
※11:加熱冷却制御、熱電対入力にて使用時
※12:加熱冷却制御、白金測温抵抗体入力にて使用時

注) 上記以外のインテリジェント機能ユニット (位置決めユニット、情報系ユニット、分散ユニットなど) は変換アダプタ未対応ですので再配線が必要です。

ベースアダプタ

基本 / 増設	置換え前 MELSEC-AnSシリーズ ベースユニット形名	置換え後 MELSEC-Qシリーズ ベースユニット形名	注意事項	ベースアダプタ形名	備 考	
基本	A1S38B/A1S38HB/ A1S38HBEU	Q38B	—	ERNT-ASQB38N	Q7BAT-SET/Q7BATN-SETをご使用の際は、ベースアダプタへCPUユニット (Q7BAT-SET/Q7BATN-SET装着前) が装着されたベースユニットを取付けた状態で、Q7BAT-SET/Q7BATN-SETをCPUユニットへ装着してください。	
	A1S35B	Q35B		ERNT-ASQB35N		
	A1S33B	Q33B		ERNT-ASQB33N		
	A1S32B	Q33B		ERNT-ASQB32N		
	A1SJCPU	Q00JCPU		ERNT-ASQB00JN		
	A1SJCPU-S3	Q00UJCPU				
A1SJHCPU	Q35B					
増設	A1S68B	Q68B	—	ERNT-ASQB68N		
	A1S65B	Q65B		ERNT-ASQB65N		
	A1S58B	Q68B	※ 13	ERNT-ASQB58N		
	A1S55B	Q55B		ERNT-ASQB55N		
	A1S52B	Q52B	—	ERNT-ASQB52N		

※13:電源ユニットの装着が必要となるベースユニットへの置換え

以下は基本ベースユニットとQA増設ベースユニットQA1S51Bを同時に設置可能とするものです。

置換え前 MELSEC-AnSシリーズ ベースユニット形名	置換え後MELSEC-Qシリーズ ベースユニット形名		ベースアダプタ形名	備 考
	基本	増設		
A1S38B/A1S38HB/ A1S38HBEU	Q38B/Q35B/Q33B	QA1S51B	ERNT-ASQB38N-S1	Q7BAT-SET/Q7BATN-SETをご使用の際は、ベースアダプタへCPUユニット (Q7BAT-SET/Q7BATN-SET装着前) が装着されたベースユニットを取付けた状態で、Q7BAT-SET/Q7BATN-SETをCPUユニットへ装着してください。
A1S35B	Q35B/Q33B		ERNT-ASQB35N-S1	
A1S33B	Q33B		ERNT-ASQB33N-S1	

*14:ERNT-ASQB35N-S1では22mm、ERNT-ASQB33N-S1では36mm横幅が大きくなります。取付スペースを確認してください。

変換アダプタDINレール取付金具

MELSEC-QシリーズベースユニットのDINレール取付け時に、固定台付き変換アダプタおよび温度調節ユニット用断線検知コネクタ変換ケーブルを使用する場合に必要です。固定台付き変換アダプタおよび温度調節ユニット用断線検知コネクタ変換ケーブルを使用しない場合は不要です。

基本 / 増設	置換え前 MELSEC-AnSシリーズ ベースユニット形名	置換え後 MELSEC-Qシリーズ ベースユニット形名	変換アダプタ DINレール取付金具形名	備 考
基本	A1S38B/A1S38HB/ A1S38HBEU	Q38B	ERNT-ASQDIN3868	・別途、三菱電機株式会社製のDINレール取付用アダプタが必要です。 ・Q7BAT-SET/Q7BATN-SETをご使用の際は、ベースユニットへCPUユニット（Q7BAT-SET/Q7BATN-SET装着前）を装着および変換アダプタDINレール取付金具を取付けた状態で、Q7BAT-SET/Q7BATN-SETをCPUユニットへ装着してください。
増設	A1S68B A1S58B	Q68B		
基本	A1S35B	Q35B	ERNT-ASQDIN356500J	
増設	A1S65B	Q65B		
基本	A1SJCPU	Q00JCPU	ERNT-ASQDIN3355	
	A1SJCPU-S3	Q00UJCPU		
	A1SJHCPU	Q35B	ERNT-ASQDIN52	
	A1S33B	Q33B		
増設	A1S32B	Q33B		
	A1S55B	Q55B		
	A1S52B	Q52B		

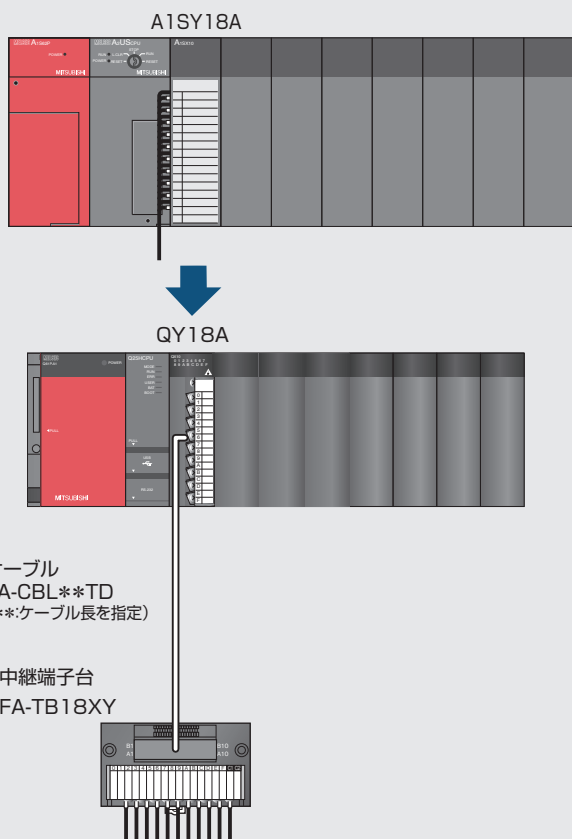
MELSEC-AnSシリーズからMELSEC-Qシリーズへの置換え

▶ 提案【1】

中継端子台を使用

◎中継端子台使用例

例) A1SY18A→QY18Aで置換え



掲載ページ

リニューアル方法→P.93

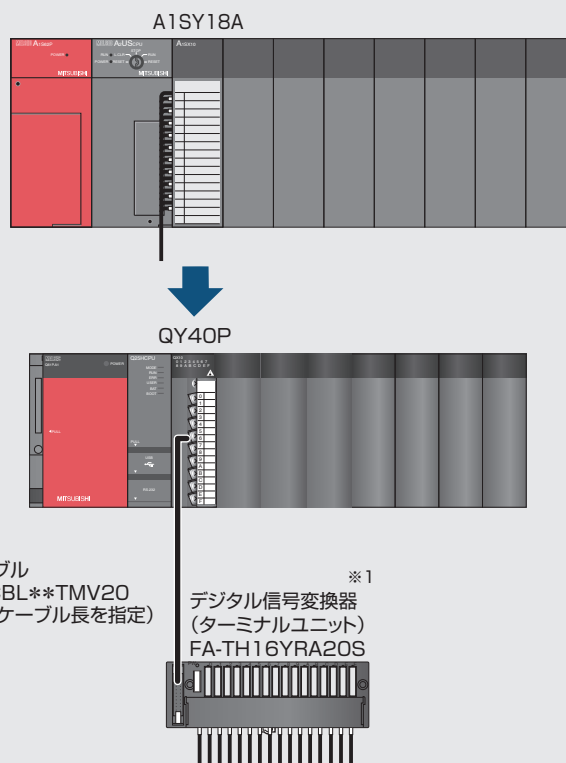
置換え機種一覧→P.96～P.97

▶ 提案【2】

デジタル信号変換器 (ターミナルユニット) を使用

◎デジタル信号変換器 (ターミナルユニット) 使用例

例) A1SY18A→QY40Pで置換え



掲載ページ

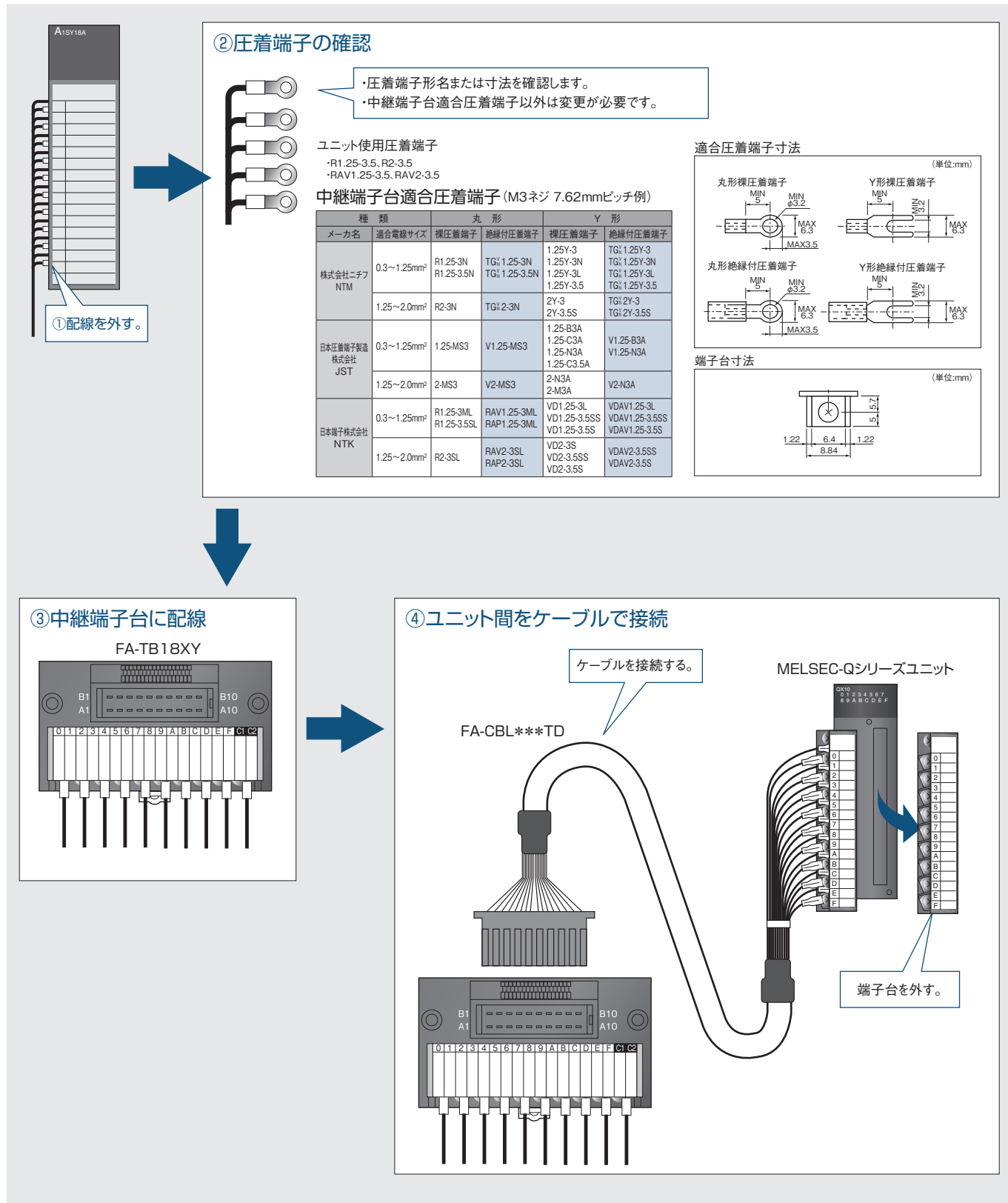
リニューアル方法→P.94

置換え機種一覧→P.96～P.97

※1. 電線の圧着端子 (丸形/Y形端子) をフェルール端子へ変更することにより、スプリングクランプ端子台タイプFA1-TH16Y2RA20S1Eへ置換えできます。

中継端子台

AnSシリーズ独立8点DC24V/AC240V出力ユニットを中継端子台を使用して置換えた場合

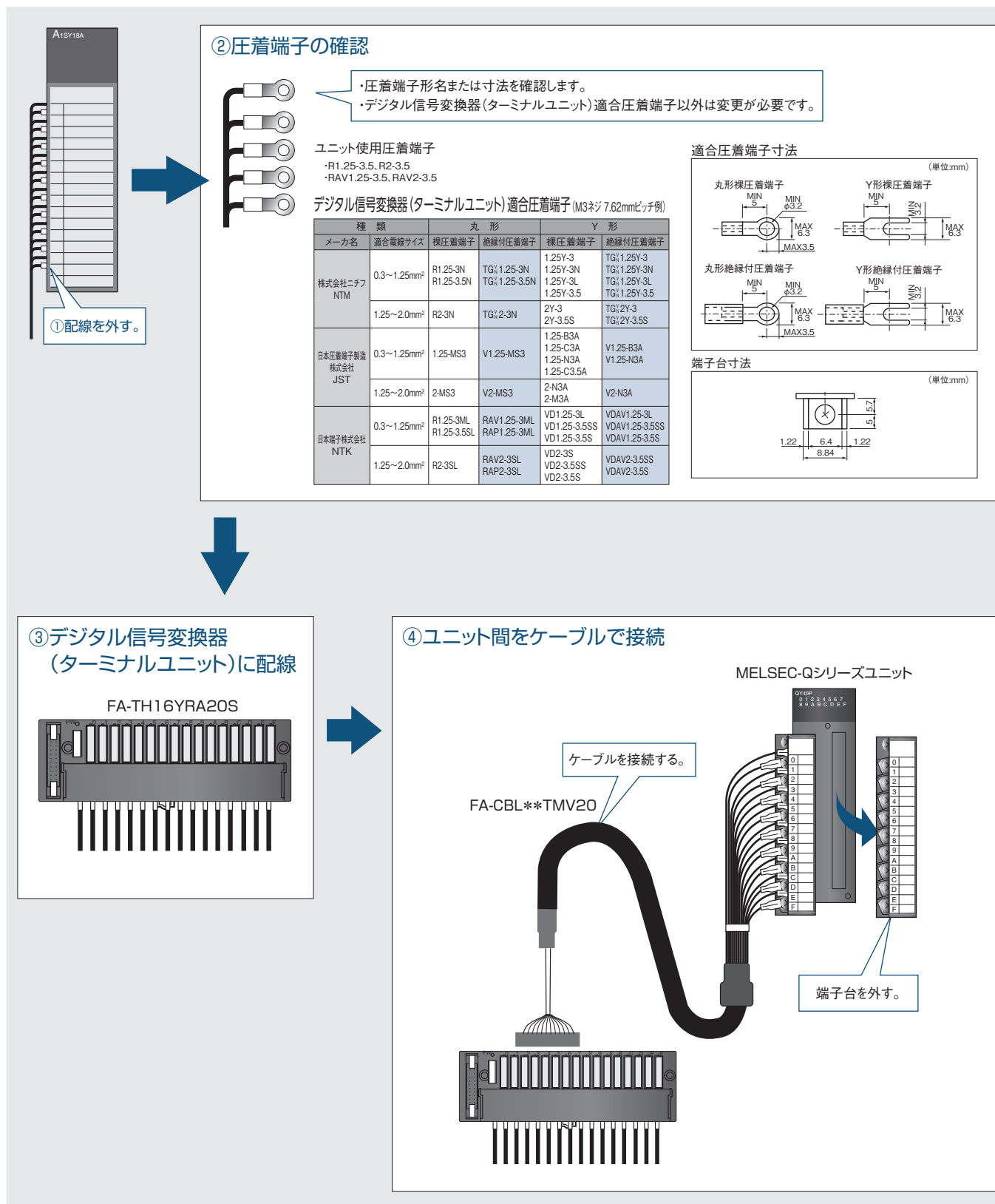


注意事項

- 各ユニットの仕様などについては、当社Webサイトまたは、省配線・省工数機器編カタログを参照ください。
- 各ユニットがシステムの仕様範囲内であることを十分ご確認のうえ、ご使用ください。

デジタル信号変換器 (ターミナルユニット)

AnSシリーズ8点接点出力ユニットをデジタル信号変換器 (ターミナルユニット) を使用して置換えた場合



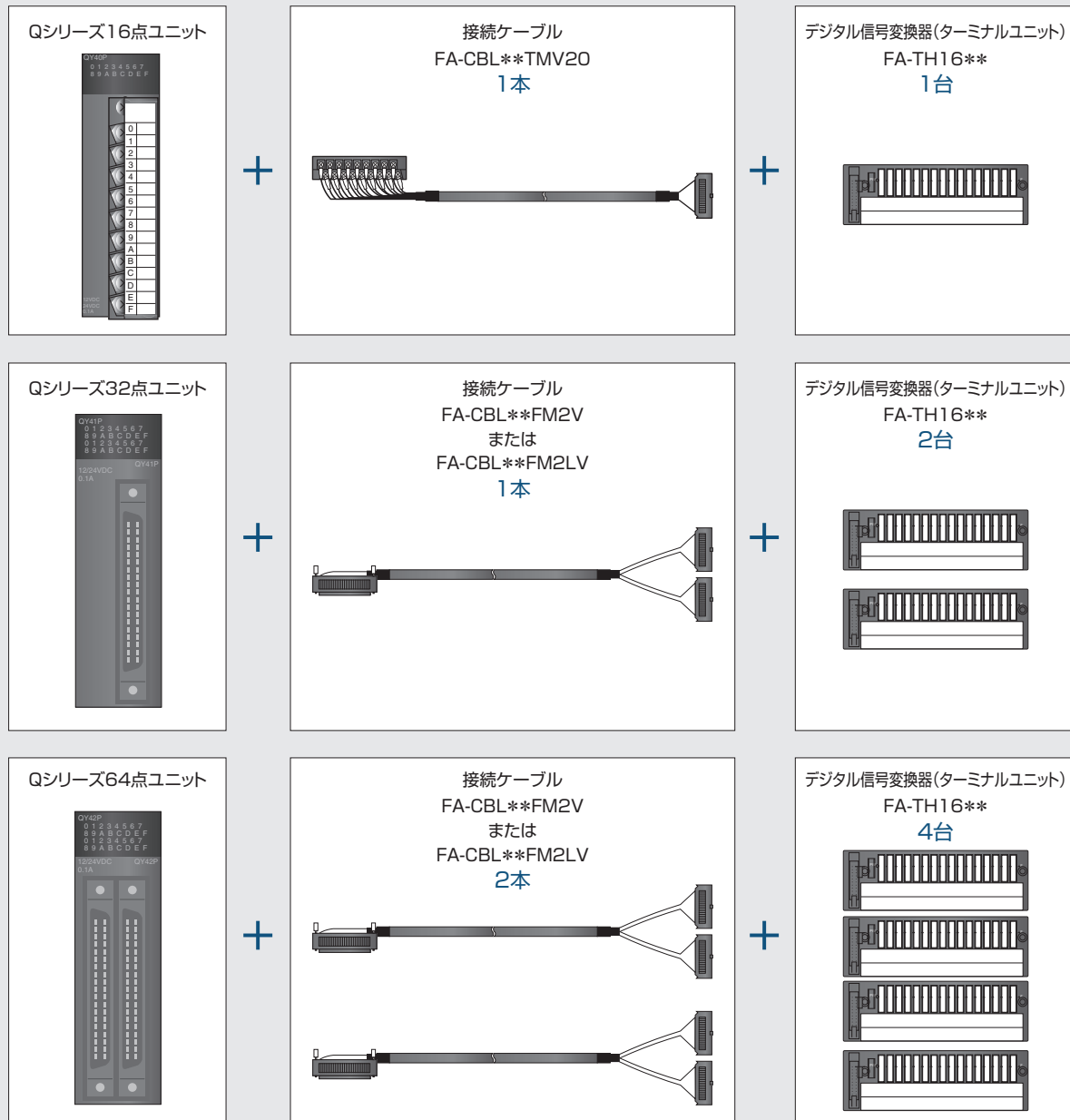
注意事項

- 各ユニットの仕様などに関しては、当社Webサイトまたは、省配線・省工数機器編力タログを参照ください。
- 各ユニットがシステムの仕様範囲内であることを十分ご確認のうえ、ご使用ください。

入出力点数によるユニット・ケーブル使用数

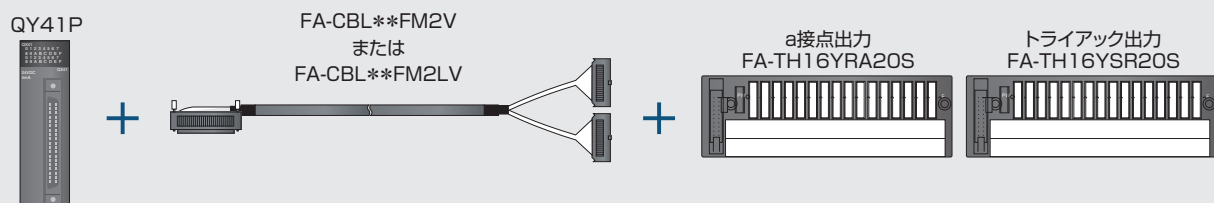
Qシリーズ入出力ユニット使用時のデジタル信号変換器（ターミナルユニット）・接続ケーブルの使用数についてデジタル信号変換器（ターミナルユニット）は16点のため、シーケンサのI/O点数により接続ケーブルとユニットの使用数が変わります。

16点タイプ、32点タイプ、64点タイプシーケンサI/Oに対する使用数を以下に記します。



デジタル信号変換器（ターミナルユニット）を使用するメリット

- デジタル信号変換器（ターミナルユニット）は16点ユニットでシーケンサ側と外線側で絶縁されています。
そのため、16点ごとに異なるデジタル信号変換器（ターミナルユニット）を使用することも可能です。



中継端子台を活用した場合の置換え機種一覧表

MELSEC-AnSシリーズユニット					省配線・省工数機器を使用した置換え				
					MELSEC-Qシリーズユニット				
	形 名	仕 様	点 数	端 子		形 名	仕 様	点 数	必要台数
出力	A1SY18A	接点出力、DC24V/AC240V 2A 独立コモン	8点	20P		QY18A	接点出力、DC24V/AC240V 2A、 独立コモン	8点	1
	A1SY28A	トライアック、AC100-240V 1A 独立コモン				QY22	トライアック出力、AC100-240V 0.6A 16点/1コモン、サージキラー付	16点	
	A1SY28EU	トライアック、AC100-240V 0.6A 4点/1コモン				QY68A	トランジスタ出力、DC5-24V 2A 独立コモン、シンク/ソースタイプ	8点	
	A1SY68A	トランジスタ出力、DC5/12/24/48V 2A 独立コモン、シンク/ソースタイプ							
混合	A1SX48Y58	入力:DC24V、8点/1コモン 出力:トランジスタ出力、DC12/24V 0.5A 8点/1コモン、シンクタイプ	入力8点 出力8点	20P		QX48Y57	入力:DC24V、8点/1コモン 出力:トランジスタ出力、DC12/24V 0.5A 7点/1コモン、シンクタイプ	入力8点 出力7点	1

注)各ユニットの仕様詳細は、MELSECシーケンサマニュアル、当社Webサイトまたは、省配線・省工数機器編カタログを参照ください。

デジタル信号変換器(ターミナルユニット) 出力を活用した場合の置換え機種一覧表

MELSEC-AnSシリーズ入力ユニット					省配線・省工数機器を使用した置換え							
					MELSEC-Qシリーズユニット			デジタル信号変換器（ターミナルユニット）				
	形 名	仕 様	点 数	台 数	形 名	点 数	必要台数	ケーブル形名	必要本数	ユニット形名	必要台数	
出力	A1SY18A	接点出力、DC24V/AC240V 2A 独立コモン	8点	20P		QY40P	16点	1	FA-CBL**TMV20	1	FA-TH16YRA20S*1	1
	A1SY28A	トライアック、AC100-240V 1A 独立コモン									FA-TH16YSR20S*2	
	A1SY28EU	トライアック、AC100-240V 0.6A 4点/1 コモン									FA-TH16Y2TR20*3	
	A1SY68A	トランジスタ出力、DC5/12/24/48V 2A 独立コモン、シンク/ソースタイプ										

※1.電線の圧着端子(丸形/Y形端子)をフェルール端子へ変更することにより、スプリングクランプ端子台タイプFA1-TH16Y2RA20S1Eへ置換えできます。
※2.電線の圧着端子(丸形/Y形端子)をフェルール端子へ変更することにより、スプリングクランプ端子台タイプFA1-TH16Y1SR20S1Eへ置換えできます。
※3.電線の圧着端子(丸形/Y形端子)をフェルール端子へ変更することにより、スプリングクランプ端子台タイプFA1-TH16Y1TR20S1Eへ置換えできます。

**:ケーブル長です。

省配線・省工数機器を使用した置換え								
中継端子台								
ケーブル形名	必要台数	ユニット形名	必要台数	仕 様	点 数	端 子	備 考	
FA-CBL**TD	1	FA-TB18XY	1	18点端子変換 (8点変換、独立コモン)	8点	18P	・外部供給電源接続不要	
		FA-TB161AC		16点変換、1線式	16点	18P	・16点1コモンのため独立コモンでの使用不可 ・出力電流1Aに対し0.6Aとなります。	
		FA-TB161ACC2		16点変換、2線式		34P	・4点/1コモンが16点/1コモンになります。	
		FA-TB18XY		18点端子変換 (8点変換、独立コモン)	8点	18P	—	
FA-CBL**TD	1	FA-TB18XY	1	18点端子変換 (8点変換、1線式)	8点	18P	・出力が8点→7点	

**:ケーブル長です。

省配線・省工数機器を使用した置換え		
デジタル信号変換器 (ターミナルユニット)		
仕 様		備 考
a接点、DC24V/AC200V 2A、独立コモン (ソケットタイプでモジュール交換可能)		・デジタル信号変換器を使用するためのDC24V外部供給電源が必要です。
トライアック、AC30-240V 1A、独立コモン (ソケットタイプでモジュール交換可能)		・デジタル信号変換器を使用するためのDC24V外部供給電源が必要です。
		・デジタル信号変換器を使用するためのDC24V外部供給電源が必要です。 ・独立コモンのため別途渡り線が必要
トランジスタ出力、DC3-30V 2A、独立コモン、シンク/ソース		・デジタル信号変換器を使用するためのDC24V外部供給電源が必要です。 ・DC48Vは使用不可

MELSEC-AnS/QnASシリーズ→MELSEC-Lシリーズ

機種一覧表

変換アダプタ

変換アダプタ、置換え前および置換え後ユニットの仕様につきましては、ユーザーズマニュアル(当社Webサイトからダウンロード)を参照してください。
また接続機器の仕様を満足することをご確認ください。

入力/出力ユニット用

1ユニットタイプ

入力/出力	置換え前 MELSEC-AnSシリーズ ユニット形名	置換え後 MELSEC-Lシリーズ ユニット形名	形 名	変換アダプタ		入力/出力 点数	
				形 状			
				MELSEC-AnSシリーズ	MELSEC-Lシリーズ		
入力	A1SX10	LX10	ERNT-ASLTXY10	端子台 (20点)	端子台 (18点)	16点	
	A1SX10EU						
出力	A1SY10	LY10R2					
	A1SY10EU						
入力	A1SX40	LX40C6	ERNT-ASLTX40				
	A1SX40-S1						
	A1SX40-S2						
	A1SX80	LX40C6	ERNT-ASLTX80				
	A1SX80-S1						
	A1SX80-S2						
出力	A1SY22	LY20S6	ERNT-ASLTY22				
	A1SY40	LY40NT5P	ERNT-ASLTY40				
	A1SY40P						
	A1SY50	LY40NT5P	ERNT-ASLTY50				
	A1SY80	LY40PT5P	ERNT-ASLTY80				
入力	A1SX81	LX41C4	ERNT-ASLCXY81	D-Subコネクタ (37P)	コネクタ (40P)	32点	
	A1SX81-S2						
出力	A1SY81	LY41PT1P					
	A1SY81EP						

既設配線をそのまま使用できるユニット (変換アダプタ不要)

入力/出力	置換え前MELSEC-AnSシリーズ			置換え後MELSEC-Lシリーズ			
	形 名	仕 様	点 数	形 名	仕 様	点 数	必要台数
入力	A1SX41	DC12/24V、プラスコモン	32点	LX41C4 (DC24V時)	DC24V、プラス/マイナスコモン共用	32点	1台
	A1SX41-S1	DC24V、プラスコモン	32点	LX41C4	DC24V、プラス/マイナスコモン共用	32点	1台
	A1SX41-S2	DC24V、プラスコモン	32点				
	A1SX42	DC12/24V、シンク	64点	LX42C4 (DC24V時)	DC24V、プラス/マイナスコモン共用	64点	1台
	A1SX42-S1	DC24V、シンク	64点	LX42C4	DC24V、プラス/マイナスコモン共用	64点	1台
	A1SX42-S2	DC24V、シンク	64点				
	A1SX71	DC5/12/24V、シンク	32点	LX41C4 (DC24V時)	DC24V、プラス/マイナスコモン共用	32点	1台
出力	A1SX82-S1	DC24V、シンク	64点	LX42C4	DC24V、プラス/マイナスコモン共用	64点	1台
	A1SY41	DC12/24V、シンク	32点	LY41NT1P	DC12/24V、シンク	32点	1台
	A1SY41P	DC12/24V、シンク	32点				
	A1SY42	DC12/24V、シンク	64点	LY42NT1P	DC12/24V、シンク	64点	1台
	A1SY42P	DC12/24V、シンク	64点	LY42PT1P	DC12/24V、ソース	64点	1台
入出力混合	A1SY82	DC12/24V、ソース	64点				
	A1SH42	入力:DC12/24V、シンク	32点	LH42C4NT1P (DC24V時)	入力:DC24V (DC12V不可)、プラス/マイナスコモン共用	32点	1台
		出力:DC12/24V、シンク	32点		出力:DC12/24V、シンク	32点	1台
	A1SH42P	入力:DC12/24V、シンク	32点	LH42C4NT1P (DC24V時)	入力:DC24V (DC12V不可)、プラス/マイナスコモン共用	32点	1台
		出力:DC12/24V、シンク	32点		出力:DC12/24V、シンク	32点	1台
	A1SH42-S1	入力:DC24V、シンク	32点	LH42C4NT1P	入力:DC24V、プラス/マイナスコモン共用	32点	1台
		出力:DC12/24V、シンク	32点		出力:DC12/24V、シンク	32点	1台
	A1SH42P-S1	入力:DC24V、シンク	32点	LH42C4NT1P	入力:DC24V、プラス/マイナスコモン共用	32点	1台
		出力:DC12/24V、シンク	32点		出力:DC12/24V、シンク	32点	1台

変換アダプタ未対応機種 (再配線が必要)

入力/出力	置換え前MELSEC-AnSシリーズユニット		置換え後MELSEC-Lシリーズユニット				
	形 名	点 数	形 名	点 数	必要台数		
入 力	A1SX20	16点	LX28	8点	2台		
	A1SX20EU						
	A1SX30	16点	LX40C6 (DC24V時)	16点	1 台		
出 力	A1SY14EU	12点	LY10R2	16点	1 台		
複合入出力	A1SX48Y18	入力8点+出力8点	LX40C6+LY10R2	16点+16点	1台+1台		
	A1SX48Y58	入力8点+出力8点	LX40C6+LY40NT5P	16点+16点	1台+1台		
出 力	A1SY18A	8点	LY18R2A	8点	1 台		
	A1SY18AEU						
	A1SY28A	8点	LY28S1A	8点	1 台		
	A1SY28EU						
	A1SY60	16点	MELSEC-Lシリーズに該当するユニットがありません。				
	A1SY60E						
	A1SY68A	8点					
	A1SY71	32点					
ダイナミック入力	A1S42X	16/32/48/64点					
ダイナミック出力	A1S42Y	16/32/48/64点					

アナログユニット用

1ユニットタイプ

入力 / 出力	置換え前 MELSEC-AnSシリーズ ユニット形名	置換え後 MELSEC-Lシリーズ ユニット形名	変換アダプタ			チャンネル数
			形 名	形 状		
				MELSEC-AnSシリーズ	MELSEC-Lシリーズ	
入力	A1S64AD	L60AD4	ERNT-ASLT64AD	端子台 (20点)	端子台 (18点)	4チャンネル
出力	A1S62DA	L60DA4	ERNT-ASLT62DA			2チャンネル

注) 上記のインテリジェント機能ユニット以外は変換アダプタ未対応ですので、再配線が必要です。

高速カウンタユニット用

1ユニットタイプ

置換え前 MELSEC-AnSシリーズ ユニット形名	置換え後 MELSEC-Lシリーズ ユニット形名	変換アダプタ			
		形 名	形 状		チャンネル数
			MELSEC-AnSシリーズ	MELSEC-Lシリーズ	
A1SD61	LD62	ERNT-ASLTD61	端子台 (20点)	 コネクタ (40P)	1チャンネル
A1SD62	LD62	ERNT-ASLTD62			2チャンネル

ベースアダプタ

ベースアダプタの横幅寸法は、置換え前のMELSEC-AnSシリーズベースユニットと同じです。そのため、スペースユニット (LG69) を使用しない場合でも、以下の注意事項があります。

基本/増設	置換え前MELSEC-AnSシリーズ ベースユニット形名	ベースアダプタ形名	置換え時の注意事項
基本	A1S38B	ERNT-ASLB38	—
	A1S38HB		—
	A1S35B	ERNT-ASLB35	—
	A1S33B	ERNT-ASLB33	増設ブロックを接続する場合、装着できるユニット数は2ユニット (※) となります。
	A1S32B	ERNT-ASLB32	増設ブロックを接続する場合、装着できるユニット数は1ユニット (※) となります。
	A1SJCPU	ERNT-ASLBJ	—
	A1SJCPU-S3		—
	A1SJHCPU		—
増設	A1S68B	ERNT-ASLB68	—
	A1S65B	ERNT-ASLB65	—
	A1S58B	ERNT-ASLB58	—
	A1S55B	ERNT-ASLB55	—
	A1S52B	ERNT-ASLB52	装着できるユニット数は1ユニット (※) となります。

※横幅寸法が28.5mmのユニット

SYSMAC Cシリーズ→MELSEC iQ-Rシリーズ

大形タイプ▶C500、C1000H、C2000H

機種一覧表

変換アダプタ

変換アダプタ、置換え前および置換え後ユニットの仕様につきましては、ユーザーズマニュアル(当社Webサイトからダウンロード)を参照してください。
また接続機器の仕様を満足することをご確認ください。

入力/出力ユニット用

1スロットタイプ

入力/出力	置換え前 SYSMAC Cシリーズ ユニット形名	置換え後 MELSEC iQ-Rシリーズ ユニット形名	注意事項	変換アダプタ			入力/出力 点数
				形 名	形 状		
					SYSMAC Cシリーズ	MELSEC iQ-Rシリーズ	
入力	C500-IA121	RX10	—	ERNT-1CR121X221Y	端子台 (20点)	端子台 (18点)	16点
	C500-ID213	RX40C7、RX70C4	※1				
	C500-IM211	RX40C7、RX70C4	※2				
	C500-ID112	RX70C4	—				
出力	C500-OC221	RY10R2		ERNT-1CR219Y411Y	端子台 (38点)	コネクタ (40P)	32点
	C500-OA121	RY20S6					
	C500-OA222						
	C500-OA226						
	C500-OD219	RY40NT5P	※3				
	C500-OD217		※3、4				
	C500-OD411						
入力	C500-ID215	RX41C4、	—	ERNT-1CR215X218X	端子台 (38点)	コネクタ (40P)	32点
	C500-ID218	RX41C6HS、	※2				
	C500-IM212	RX71C4					
出力	C500-OD412	RY41NT2P、	※4、5	ERNT-1CR412Y414Y	コネクタ (40P) ×2	コネクタ (40P) ×2	64点
	C500-OD414	RY41NT2H	※5				
	C500-OD218						
入力	C500-ID219	RX41C4 ×2台、 RX41C6HS ×2台	※6	ERNT-2CR216X218X ×2台	コネクタ (40P) ×2	コネクタ (40P) ×2	64点
	C500-ID114	RX71C4 ×2台					
出力	C500-OD213	RY41NT2P ×2台	※6、7	ERNT-2CR218Y ×2台			

- ※1: DC24V、8点/コモンで使用している場合、ユニバーサル変換アダプタ(P.284参照)を使用してRX40PC6Hへの置換えを検討してください。
- ※2: C500-IM211/C500-IM212からの置換えにおいて、定格入力電圧をAC12V、AC24Vで使用している場合、DC5V、DC12VまたはDC24Vに変更する必要があります。
- ※3: RY40NT5Pの電流容量で既設装置の仕様を満足しない場合は、接点出力ユニット(RY10R2)と変換アダプタ(ERNT-1CR121X221Y)での置換えを検討してください。
ただし、応答速度は遅くなりますので既設装置の仕様を確認してください。
- ※4: C500-OD411/C500-OD412/C500-OD414からの置換えにおいて、定格負荷電圧をDC48Vで使用している場合、DC12Vまたは、DC24Vに変更する必要があります。
- ※5: RY41NT2P/RY41NT2Hへの置換えにおいて、既設装置の電流仕様を満足しない場合は、トランジスタ出力ユニット(RY40NT5P) × 2台および変換アダプタ(ERNT-1CR218Y)での置換えを検討してください。ただし、C500-OD412からの置換えの場合、既設端子台の端子番号A18に電源を供給する必要があります。またCOM端子(A8、A17、B8、B17)はすべて接続してください。
- ※6: MELSEC iQ-Rシリーズのユニットおよび変換アダプタを2台ずつ使用した置換えの場合は、既設配線の取付け高さが変わるため、既設配線長を確認してください。
- ※7: RY41NT2Pの応答速度で既設装置の仕様を満足しない場合は、高速出力ユニット(RY41NT2H)での置換えを検討してください。定格負荷電圧をDC5Vで使用している場合、DC12VまたはDC24Vに変更する必要があります。

2スロットタイプ (高温対応ベースユニットR310B-HT/R610B-HTには使用できません。)

入力/出力	置換え前 SYSMAC Cシリーズ ユニット形名	置換え後 MELSEC iQ-Rシリーズ ユニット形名	注意事項	変換アダプタ			入力/出力 点数
				形 名	形 状		
					SYSMAC Cシリーズ	MELSEC iQ-Rシリーズ	
入力	C500-IA122	RX10 ×2台	—	ERNT-1CR122X224Y	端子台 (38点)	▶ 端子台 (18点) ×2	32点
出力	C500-OC224	RY10R2 ×2台					
	C500-OA223	RY20S6 ×2台					
	C500-OA225						
	C500-OD412	※8、9	ERNT-1CR218Y				
	C500-OD414	※8					
C500-OD218	—						

- ※8: C500-OD412/C500-OD414からの置換えにおいて、定格負荷電圧をDC48Vで使用している場合、DC12Vまたは、DC24Vに変更する必要があります。
- ※9: C500-OD412からの置換えの場合、既設端子台の端子番号A18に電源を供給する必要があります。またCOM端子(A8、A17、B8、B17)はすべて接続してください。

ユニバーサル変換アダプタを活用した置換え ▶P.278

下表に示す入力/出力ユニットは未対応となります。ただし、ユニバーサル変換アダプタを活用していただくことで、再配線が必要になりますがご使用いただけます。

入力/出力	置換え前SYSMAC Cシリーズユニット			置換え後MELSEC iQ-Rシリーズユニット				ユニバーサル変換アダプタの対応
	形 名	仕 様	点 数	形 名	仕 様	点 数	必要台数	
入力	C500-IA222	AC200-240V	16点	RX28	AC100-240V	8点	2台	対応
	C500-IA223	AC200-240V	32点	RX28	AC100-240V	8点	4台	
出力	C500-OC223	DC24V/AC250V 独立	16点	RY18R2A	AC240V/DC24V 2A/点 独立接点	8点	2台	※10
	C500-OD215	DC24V シンク 独立	16点	RY18R2A	AC240V/DC24V 2A/点 接点	8点	2台	
	C500-OD212	DC12-24V 0.3A/点 ソース	32点	RY41PT1P RY40PT5P	DC12/24V 0.1A/点 ソース DC12/24V 0.5A/点 ソース	32点 16点	1台 2台	対応

※10:出力形式がトランジスタ出力から接点出力に変更となります。

ベースアダプタ

基本/増設	置換え前 SYSMAC Cシリーズ ベースユニット形名	置換え後 MELSEC iQ-Rシリーズ ベースユニット形名	注意事項	ベースアダプタ形名	対応変換アダプタ固定台形名
基本	C500-BC081/082/091 C2000-BC061	R312B	—	ERNT-CQB081N	ERNT-1CR12F、ERNT-1CR8F
		R38B			ERNT-1CR8F
		R310B-HT (高温対応)			ERNT-1CR10F
増設	C500-BI081 C2000-BI083	R612B	—	ERNT-CQB081N	ERNT-1CR12F、ERNT-1CR8F
		R68B			ERNT-1CR8F
		R610B-HT (高温対応)			ERNT-1CR10F
基本	C500-BC051/052/061	R38B	—	ERNT-CQB051N	ERNT-1CR8F、ERNT-1CR5F
		R35B			ERNT-1AR5F
増設	C500-BI051	R68B	—	ERNT-CQB051N	ERNT-1CR8F、ERNT-1CR5F
		R65B			ERNT-1AR5F
基本	C500-BC031	R35B、R33B	—	ERNT-CQB031N	ERNT-1AR5F

変換アダプタ固定台

形 名	注意事項	内 容	備 考
ERNT-1CR12F	—	12スロット分	変換アダプタを使用する場合は、変換アダプタ固定台が必要です。
ERNT-1CR8F		8スロット分	
ERNT-1AR5F		5スロット分	
ERNT-1CR10F		10スロット分	

プログラムコンバータ ▶P.162

形 名	備 考
ERNT-CQ1W2C	オムロン株式会社SYSMAC CシリーズプログラムをMELSEC-QシリーズGX Developer用プロジェクトファイルへ変換するソフトウェアです。 MELSEC iQ-Rシリーズ用シーケンスプログラムにするためには、本プログラムコンバータで生成されたGX Developerプロジェクトファイルを、GX Works2 およびGX Works3により変換する必要があります。

小形タイプ▶C200Hシリーズ、CSシリーズ、CQM1シリーズ

機種一覧表

変換アダプタ

変換アダプタ、置換え前および置換え後ユニットの仕様につきましては、ユーザーズマニュアル(当社Webサイトからダウンロード)を参照してください。
また接続機器の仕様を満足することをご確認ください。

入力/出力ユニット用

1スロットタイプ

C200Hシリーズ対応品

入力/出力	置換え前 SYSMAC Cシリーズ ユニット形名	置換え後 MELSEC iQ-Rシリーズ ユニット形名	注意事項	変換アダプタ				
				形 名	形 状		入力/出力 点数	
					SYSMAC Cシリーズ	MELSEC iQ-Rシリーズ		
入力	C200H-ID216	RX41C4	※1	ERNT-2CR216X218X	コネクタ (40P)	コネクタ (40P)	32点	
	C200H-ID218	RX41C6HS						
	C200H-ID217	RX41C4 × 2台		ERNT-2CR216X218X×2台	コネクタ (40P) × 2	コネクタ (40P) × 2台	64点	
	C200H-ID219	RX41C6HS × 2台						
	C200H-ID111	RX71C4 × 2台						
出力	C200H-OD218	RY41NT2P	※3	ERNT-2CR218Y	コネクタ (40P)	コネクタ (40P)	32点	
	C200H-OD21B	RY41PT1P						
				—				
	C200H-OD219	RY41NT2P × 2台		ERNT-2CR218Y × 2台	コネクタ (40P) × 2	コネクタ (40P) × 2台	64点	

※1:SYSMAC Cシリーズの各ユニット形名末尾に「-N」が付加する機種は、付属コネクタの有無の差となりますので省略しています。

※2:MELSEC iQ-Rシリーズユニットおよび変換アダプタが2台ずつ必要です。

※3:定格負荷電圧をDC5Vで使用している場合は、DC12VまたはDC24Vに変更する必要があります。

CSシリーズ対応品

入力/出力	置換え前 SYSMAC Cシリーズ ユニット形名		置換え後 MELSEC iQ-Rシリーズ ユニット形名		注意事項	変換アダプタ				
				形 名		形 状		入力/出力 点数		
						SYSMAC Cシリーズ	MELSEC iQ-Rシリーズ			
入力	CS1W-ID231		RX41C4 RX41C6HS		※5	ERNT-2CR216X218X	コネクタ (40P) ▶	コネクタ (40P)	32点	
	CS1W-ID261		RX41C4 × 2台 RX41C6HS × 2台			※6	ERNT-2CR216X218X×2台	コネクタ (40P) × 2 ▶	コネクタ (40P) × 2台	64点
出力	CS1W-OD231		RY41NT2P		※7	ERNT-2CR218Y	コネクタ (40P) ▶	コネクタ (40P)	32点	
	CS1W-OD232		RY41PT1P		※8、9					
	CS1W-OD261		RY41NT2P × 2台		※10	ERNT-2CR218Y × 2台	コネクタ (40P) × 2 ▶	コネクタ (40P) × 2台	64点	
	CS1W-OD262		RY41PT1P × 2台		※9、11					
入出力 混合	CS1W-MD261	入力部	RX41C4 RX41C6HS		※4	※5	ERNT-2CR216X218X	コネクタ (40P) ▶	コネクタ (40P)	32点
		出力部	RY41NT2P			※7	ERNT-2CR218Y			
	CS1W-MD561	入力部	RX61C6HS RX71C4			※12	ERNT-2CR216X218X	— ▶	—	—
		出力部	RY41NT2H			—	(再配線が必要)			
	CS1W-MD262	入力部	RX41C4 RX41C6HS			※5	ERNT-2CR216X218X	コネクタ (40P) ▶	コネクタ (40P)	32点
		出力部	RY41PT1P			※9	ERNT-2CR218Y			

※4:1コモンあたりのI/O点数が、16点/1コモン→32点/1コモン となるため、既設ユニットのコモン接続をご確認ください。

※5:既設ユニットを16点ごとに別電源で使用する場合は、RX40C7 2台への再配線をご検討ください。

※6:MELSEC iQ-Rシリーズユニットおよび変換アダプタが2台ずつ必要です。既設ユニットを16点ごとに別電源で使用する場合は、RX40C7 4台への再配線をご検討ください。

※7:既設ユニットを16点ごとに別電源で使用する場合は、RY40NT5P 2台への再配線をご検討ください。

※8:既設ユニットを16点ごとに別電源で使用する場合は、RY40PT5P 2台への再配線をご検討ください。

※9:RY41PT1Pの電流容量で既設装置を満足しない場合は、高速入力ユニット(RY41PT2H)での置換えをご検討ください。

※10:MELSEC iQ-Rシリーズユニットおよび変換アダプタが2台ずつ必要です。既設ユニットを16点ごとに別電源で使用する場合は、RY40NT5P 4台への再配線をご検討ください。

※11:既設ユニットを16点ごとに別電源で使用する場合は、RY40PT5P 4台への再配線をご検討ください。

※12:既設ユニットを16点ごとに別電源で使用する場合は、RX70C4 2台への再配線をご検討ください。

CQM1シリーズ対応品

入力/出力	置換え前 SYSMAC Cシリーズ ユニット形名	置換え後 MELSEC iQ-Rシリーズ ユニット形名	注意 事項	変換アダプタ			
				形 名	形 状		入力/出力 点数
					SYSMAC Cシリーズ	MELSEC iQ-Rシリーズ	
入力	CQM1-ID213	RX41C4	—	ERNT-2CR216X218X	コネクタ (40P)	コネクタ (40P)	32点
	CQM1-ID214	RX41C6HS	—				
	CQM1-ID112	RX71C4	—				
出力	CQM1-OD213	RY41NT2P	※13	ERNT-2CR218Y			
	CQM1-OD216	RY41PT1P	—				

※13:定格負荷電圧をDC5Vで使用している場合は、DC12VまたはDC24Vに変更もしくは高速出力ユニットRY41NT2Hでの置換えをご検討ください。

ユニバーサル変換アダプタを活用した置換え ▶P.278

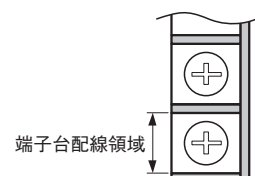
下表に示す入力/出力ユニットは未対応となります。ただし、ユニバーサル変換アダプタの活用をいただくことで、再配線が必要ですがご使用いただけます。

入力/出力	置換え前 SYSMAC Cシリーズユニット			置換え後 MELSEC iQ-Rシリーズユニット				注意事項	ユニバーサル 変換アダプタ の対応			
	形 名	仕 様	点 数	形 名	仕 様	点 数	必要台数					
入 力	C200H-IA121	AC100～120V	8点	RX10	AC100-120V	16点	1台	—	対応			
	C200H-IA122		16点									
	C200H-IA122V											
	C200H-IA221	8点	RX28	AC100-240V	8点	1台						
	C200H-IA222	16点				2台						
	C200H-IA222V											
	C200H-ID001	無電圧接点入力 NPNタイプ出力用	8点	RX40C7	DC24V プラス/マイナスコモン共用	16点	1台	※14				
	C200H-ID002							無電圧接点入力 PNPタイプ出力用				
	C200H-ID211	DC12～24V プラス/マイナス コモン共用	8点	RX40C7	DC24V プラス/マイナスコモン共用	16点	1台	—				
				RX70C4	DC5/12V プラス/マイナスコモン共用	16点	1台					
	C200H-ID212	DC24V プラス/マイナス コモン共用	16点	RX40C7	DC24V プラス/マイナスコモン共用	16点	1台					
	C200H-IM211	AC/DC12～24V	8点	RX40C7	DC24V プラス/マイナスコモン共用	16点	1台	※15				
				RX70C4	DC5/12V プラス/マイナスコモン共用	16点	1台					
	C200H-IM212	AC/DC24V	16点	RX40C7	DC24V プラス/マイナスコモン共用	16点	1台	※16				
	CS1W-IA111	AC/DC100～120V	16点	RX10	AC100-120V	16点	1台	※17				
CS1W-IA211	AC200～240V	16点	RX28	AC100-240V	8点	2台	—					
CS1W-ID211	DC24V プラス/マイナスコモン共用	16点	RX40C7	DC24V プラス/マイナスコモン共用	16点	1台						
出 力	C200H-OA221	最大AC250V 1A	8点	RY20S6	AC100-240V 0.6A	16点	1台	—				
	C200H-OA222	最大AC250V 0.5A	12点									
	C200H-OA222V	最大AC250V 0.3A	12点									
	C200H-OA223	最大AC250V 1.2A	8点									
	C200H-OA224	最大AC250V 0.5A	12点									
	C200H-OC221	最大AC250V/DC24V 2A	8点	RY10R2	AC240V/DC24V 2A	16点	1台					
	C200H-OC222											
	C200H-OC222N		12点									
	C200H-OC222V											
	C200H-OC225											
	C200H-OC226		16点									
	C200H-OC226N											
	C200H-OC223	最大AC250V/DC24V 2A 独立接点	5点	RY18R2A	AC240V/DC24V 2A 独立接点	8点	1台					
	C200H-OC224											
	C200H-OC224N		8点									
	C200H-OC224V											
	C200H-OD411	DC12～48V 1A シンク	8点	RY40NT5P	DC12-24V 0.5A シンク	16点	1台	※18				
	C200H-OD211	DC24V 0.3A シンク	12点					—				
	C200H-OD212		16点									
	C200H-OD213	DC24V 2.1A シンク	8点					—				
	C200H-OD214	DC24V 0.8A ソース	8点									
	C200H-OD216	DC5～24V 0.3A ソース	8点	RY40PT5P	DC12-24V 0.5A ソース	16点	1台	※19				
	C200H-OD217		12点					—				
	C200H-OD21A		16点									
	CS1W-OC201	AC250V/DC24V 2A、 DC120V 0.1A 独立接点	8点	RY18R2	AC240V/DC24V 2A 独立接点	8点	1台	※20				
	CS1W-OC211	AC250V/DC24V 2A、 DC120V 0.1A	16点	RY10R2	AC240V/DC24V 2A	16点	1台					
	CS1W-OA201	AC250V 1.2A	8点	RY20S6	AC100-240V 0.6A	16点	1台	—				
	CS1W-OA211	AC250V 0.5A	16点									
CS1W-OD211	DC12～24V 0.5A シンク	16点	RY40NT5P							DC12-24V 0.5A シンク	16点	1台
CS1W-OD212	DC24V 0.5A ソース	16点	RY40PT5P							DC12-24V 0.5A ソース	16点	1台

- ※14: 配線側にて追加電源入力が必要です。
 ※15: 定格入力電圧をAC12VまたはAC24Vで使用している場合は、DC12VまたはDC24Vに変更する必要があります。
 ※16: 定格入力電圧をAC24Vで使用している場合は、DC24Vに変更する必要があります。
 ※17: 定格入力電圧をDC100Vで使用している場合は、置換えできません。
 ※18: 定格負荷電圧をDC48Vで使用している場合は、DC12VまたはDC24Vに変更する必要があります。
 ※19: 定格負荷電圧をDC5Vで使用している場合は電源電圧を変更する必要があります。
 ※20: 定格負荷電圧をDC100Vで使用している場合は、置換えできません。

参考: 圧着端子および電線仕様

項 目	置換え前 SYSMAC Cシリーズユニット	置換え後 MELSEC iQ-Rシリーズユニット	ユニバーサル変換アダプタ
圧着端子サイズ	M3.5	M3	M3.5
端子台配線領域	7mm	6mm	7.3mm



変換アダプタ非対応機種種の置換え案

入力/出力	置換え前 SYSMAC Cシリーズユニット			置換え後 MELSEC iQ-Rシリーズユニット				注意事項
	形 名	仕 様	点 数	形 名	仕 様	点 数	必要台数	
入力	CQM1H-CPU61 CQM1H-CPU51 CQM1H-CPU21 CQM1H-CPU11	DC24V プラス/マイナスコモン共用	16点	RX40C7	DC24V プラス/マイナスコモン共用	16点	1台	※21
	CQM1-ID211	DC12～24V 独立コモン	8点	MELSEC iQ-Rシリーズに該当するユニットがありません				—
	CQM1-ID111	DC12V プラス/マイナスコモン共用	16点	RX70C4	DC5/12V プラス/マイナスコモン共用	16点	1台	
	CQM1-ID212	DC24V プラス/マイナスコモン共用	16点	RX40C7	DC24V プラス/マイナスコモン共用	16点	1台	
	CQM1-IA121	AC100～120V	8点	RX10	AC100-120V	16点	1台	
	CQM1-IA221	AC200～240V	8点	RX28	AC100-240V	8点	1台	
出力	CQM1-OC221 CQM1-OC224	AC250V/DC24V 2A 独立	8点	RY18R2A	AC240V/DC24V 2A 独立	8点	1台	—
	CQM1-OC222	AC250V/DC24V 2A	16点	RY10R2	AC240V/DC24V 2A	16点	1台	
	CQM1-OD211	DC24V 2A シンク	8点	RY40NT5P	DC12-24V 0.5A シンク	16点	1台	
	CQM1-OD212	DC4.5V～26.4V シンク	16点	RY40NT5P	DC12-24V 0.5A シンク	16点	1台	
	CQM1-OD214	DC4.5V～26.4V ソース	16点	RY40PT5P	DC12-24V 0.5A ソース	16点	1台	
	CQM1-OD215	DC24V 1.0A ソース	8点	MELSEC iQ-Rシリーズに該当するユニットがありません				※22
	CQM1-OA221 CQM1-OA222	AC100～240V 0.4A	8点	RY20S6	AC100-240V 0.6A	16点	1台	

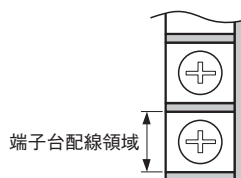
※21: 置換え後として示しているユニットは入力ユニットです。CPUユニットについては、別途ご選定ください。

※22: 定格入力電圧をDC5Vで使用している場合は電源電圧を変更する必要があります。

参考: 圧着端子および電線仕様

項 目	置換え前 SYSMAC Cシリーズユニット	置換え後 MELSEC iQ-Rシリーズユニット
圧着端子サイズ	M3*	M3
端子台配線領域	6.2mm*	6mm

※横幅6.2mm以下の圧着端子が指定されているため、MELSEC iQ-Rシリーズの端子台に入らない可能性があるため、ご注意ください。



プログラムコンバータ ▶P.162

形名	備考
ERNT-CQ1W2C	オムロン株式会社 SYSMAC CシリーズプログラムをMELSEC-QシリーズGX Developer用プロジェクトファイルへ変換するソフトウェアです。 MELSEC iQ-Rシリーズ用シーケンスプログラムにするためには、本プログラムコンバータで生成されたGX Developerプロジェクトファイルを、GX Works2 およびGX Works3 により変換する必要があります。

SYSMAC Cシリーズ→MELSEC-Qシリーズ

大形タイプ▶C500、C1000H、C2000H

機種一覧表

変換アダプタ

変換アダプタ、置換え前および置換え後ユニットの仕様につきましては、ユーザーズマニュアル(当社Webサイトからダウンロード)を参照してください。
また接続機器の仕様を満足することをご確認ください。

1スロットタイプ

入力 / 出力	置換え前	置換え後	注意事項	変換アダプタ			入力/出力 点数
	SYSMAC Cシリーズ ユニット形名	MELSEC-Qシリーズ ユニット形名		形 名	形 状		
					SYSMAC Cシリーズ	MELSEC-Qシリーズ	
入力	C500-IA121	QX10	—	ERNT-CQTX121	端子台 (20点) 	端子台 (18点)	16点
	C500-ID112	QX70		ERNT-CQTX112213			
	C500-ID213	QX40、QX40-S1		ERNT-CQTX215218	端子台 (38点) 	コネクタ (40P)	32点
	C500-ID215	QX41					
	C500-ID218	QX41、QX41-S1		ERNT-CQCX218501	コネクタ (24P) × 2 + 端子台 (4点) 	コネクタ (40P)	
	C500-ID218CN	QX41、QX41-S1					
	C500-ID501CN	QX71		ERNT-CQCX114219	コネクタ (40P) × 2 	コネクタ (40P) × 2	64点
	C500-ID114	QX72					
C500-ID219	QX42、QX42-S1、QX82						
出力	C500-OC221	QY10	—	ERNT-CQTY221	端子台 (20点) 	端子台 (18点)	16点
	C500-OA121	QY22		ERNT-CQTY226			
	C500-OA222	QY22		ERNT-CQTY219217			
	C500-OA226	QY22					
	C500-OD219	QY40P、QY50		ERNT-CQTY411			
	C500-OD217	QY40P、QY50					
	C500-OD411	QY40P、QY50		ERNT-CQTY412			
	C500-OD412	QY41P					
	C500-OD414	QY41P	ERNT-CQTY414218	端子台 (38点) 	コネクタ (40P)	32点	
	C500-OD218	QY41P					
	C500-OD415CN	QY41P	—	ERNT-CQCY415	コネクタ (24P) × 2 + 端子台 (4点) 		コネクタ (40P)
	C500-OD501CN	QY71		ERNT-CQCY501			
	C500-OD213	QY42P		ERNT-CQCY213	コネクタ (40P) × 2 	コネクタ (40P) × 2	64点

2スロットタイプ (三菱電機株式会社製 Qラージベースユニット(Q□□BL)には使用できません。)

入力 / 出力	置換え前 SYSMAC Cシリーズ ユニット形名	置換え後 MELSEC-Qシリーズ ユニット形名	注意事項	変換アダプタ			
				形 名	形 状		入力/出力 点数
					SYSMAC Cシリーズ	MELSEC-Qシリーズ	
入力	C500-IA122	QX10 ×2台	—	ERNT-CQTX122	端子台 (38点) 	端子台 (18点) ×2	32点
出力	C500-OC224	QY10 ×2台	—	ERNT-CQTY224			
	C500-OA225	QY22 ×2台	—	ERNT-CQTY225			
	C500-OD218	QY50 ×2台	※ 1	ERNT-CQTY218			
	C500-OD414						

※1:開閉能力(負荷電流)が1スロットタイプ(QY41P)において満足できない場合、2スロットタイプ(QY50×2台)を使用することで満足できます。
ポイント) 上記に記載のないユニット(C500-IA222/IA223/OC223/OD215/OD212/OA223)では、ユニバーサル変換アダプタ(P.305参照)を置換えに活用いただけます。

ベースアダプタ

基本/増設	置換え前SYSMAC Cシリーズ ユニット形名	置換え後MELSEC-Qシリーズ ユニット形名	ベースアダプタ形名	取付け可能 変換アダプタ固定台形名
基本	C500-BC081/082/091 C2000-BC061	Q312B Q38B	ERNT-CQB081N	ERNT-QF12/QF8
増設	C500-BI081 C2000-BI083	Q612B		ERNT-QF8
		Q68B		ERNT-QF12/QF8
基本	C500-BC051/052/061	Q38B	ERNT-CQB051N	ERNT-QF8
		Q35B		ERNT-QF8/QF5
増設	C500-BI051	Q68B		ERNT-QF5
		Q65B、Q55B		ERNT-QF8/QF5
基本	C500-BC031	Q35B、Q33B	ERNT-CQB031N	ERNT-QF5

変換アダプタ固定台

変換アダプタ固定台形名	内 容	備 考
ERNT-QF12	12スロット分 変換アダプタ固定台	変換アダプタをご使用の際には、必ず変換アダプタ固定台が必要です。
ERNT-QF8	8スロット分 変換アダプタ固定台	
ERNT-QF5	5スロット分 変換アダプタ固定台	

プログラムコンバータ ▶P.162

形 名	備 考
ERNT-CQ1W2C	オムロン株式会社SYSMAC CシリーズプログラムをMELSEC-QシリーズGX Developer用プロジェクトファイルへ変換するソフトウェアです。

小形タイプ▶C200Hシリーズ、CSシリーズ、CQM1シリーズ

機種一覧表

変換アダプタ

変換アダプタ、置換え前および置換え後ユニットの仕様につきましては、ユーザーズマニュアル(当社Webサイトからダウンロード)を参照してください。
また接続機器の仕様を満足することをご確認ください。

入力/出力ユニット用

1スロットタイプ

C200Hシリーズ対応品

入力 / 出力	置換え前 SYSMAC Cシリーズ ユニット形名	置換え後 MELSEC-Qシリーズ ユニット形名	注意事項		変換アダプタ			
					形 名	形 状		入力/出力 点数
						SYSMAC Cシリーズ	MELSEC-Qシリーズ	
入力	C200H-ID216	QX41、QX41-S1、QX41-S2	※1	※2	ERNT-2CQ216X218X	コネクタ (40P)	コネクタ (40P)	32点
	C200H-ID218							
	C200H-ID217	QX41 × 2台、QX41-S1 × 2台、		※3	ERNT-2CQ216X218X × 2台	コネクタ (40P) × 2	コネクタ (40P) × 2台	64点
	C200H-ID219	QX41-S2 × 2台		※4				
	C200H-ID111	QX71 × 2台		※3				
出力	C200H-OD218	QY41P、QY71	—	ERNT-2CQ218Y	コネクタ (40P)	コネクタ (40P)	32点	
	C200H-OD219	QY41P × 2台、QY71 × 2台	※3	ERNT-2CQ218Y × 2台	コネクタ (40P) × 2	コネクタ (40P) × 2台	64点	

※1:SYSMAC Cシリーズの各ユニット形名末尾に「-N」が付加する機種は、付属コネクタの有無の差となりますので省略しています。

※2:既設ユニットをDC24V マイナスコモンで使用の場合は、QX81またはQX81-S2への再配線をご確認ください。

※3:C200H-ID217、C200H-ID219、C200H-ID111およびC200H-OD219からの置換えの場合、MELSEC-Qユニットおよび変換アダプタが2台ずつ必要です。

※4:既設ユニットをDC24V マイナスコモンで使用の場合は、QX82またはQX82-S2への再配線をご確認ください。

CSシリーズ対応品

入力 / 出力	置換え前 SYSMAC Cシリーズ ユニット形名	置換え後 MELSEC-Qシリーズ ユニット形名	注意事項	変換アダプタ			
				形 名	形 状		入力/出力 点数
					SYSMAC Cシリーズ	MELSEC-Qシリーズ	
入力	CS1W-ID231	QX41、QX41-S1、 QX41-S2	※6	ERNT-2CQ216X218X	コネクタ(40P) ▶ コネクタ(40P)		32点
	CS1W-ID261	QX41 × 2台、 QX41-S1 × 2台、 QX41-S2 × 2台		※7	ERNT-2CQ216X218X × 2台	コネクタ(40P) × 2 ▶ コネクタ(40P) × 2台	64点
出力	CS1W-OD231	QY41P、QY71	※8	ERNT-2CQ218Y	コネクタ(40P) ▶ コネクタ(40P)		32点
	CS1W-OD261	QY41P × 2台、 QY71 × 2台		※9	ERNT-2CQ218Y × 2台	コネクタ(40P) × 2 ▶ コネクタ(40P) × 2台	64点
入出力 混合	CS1W-MD261	入力部	※5	※6	ERNT-2CQ216X218X	コネクタ(40P) ▶ コネクタ(40P)	32点
		出力部		※8	ERNT-2CQ218Y		
	CS1W-MD561	入力部		※10	ERNT-2CQ216X218X		
		出力部		—	ERNT-2CQ218Y		
	CS1W-MD262	入力部		※6	ERNT-2CQ216X218X		
		出力部		—	— (再配線が必要)	—	—

※5:1コモンあたりのI/O点数が、16点/1コモン→32点/1コモン となるため、既設ユニットのコモン接続をご確認ください。

※6:既設ユニットを16点ごとに別電源で使用の場合は、QX40 2台、またはQX80 2台への再配線をご確認ください。

既設ユニットをマイナスコモンで使用の場合は、QX81またはQX81-S2への再配線をご確認ください。

※7:CS1W-ID261からの置換えの場合、MELSEC-Qユニットおよび変換アダプタが2台ずつ必要です。

既設ユニットを16点ごとに別電源で使用の場合は、QX40 4台またはQX80 4台への再配線をご確認ください。

既設ユニットをマイナスコモンで使用の場合は、QX82またはQX82-S1への再配線をご確認ください。

※8:CS1W-OD231/CS1W-MD261(出力部)→QY41P/QY71への置換えで、既設ユニットを16点ごとに別電源で使用の場合は、QY40P 2台またはQY70 2台への再配線をご確認ください。

※9:CS1W-OD261からの置換えの場合、MELSEC-Qユニットおよび変換アダプタが2台ずつ必要です。

また、CS1W-OD261→QY41P/QY71 2台への置換えで、既設ユニットを16点ごとに別電源で使用の場合は、QY40P 4台またはQY70 4台への再配線をご確認ください。

※10:既設ユニットを16点ごとに別電源で使用の場合は、QX70 2台への再配線をご確認ください。

CQM1シリーズ対応品

入力 / 出力	置換え前 SYSMAC Cシリーズ ユニット形名	置換え後 MELSEC-Qシリーズ ユニット形名	注意事項	変換アダプタ			
				形 名	形 状		入力/出力 点数
					SYSMAC Cシリーズ	MELSEC-Qシリーズ	
入力	CQM1-ID213	QX41、QX41-S1、 QX41-S2	※11	ERNT-2CQ216X218X	コネクタ(40P) ▶ コネクタ(40P)	コネクタ(40P)	32点
	CQM1-ID214						
	CQM1-ID112	QX71					
出力	CQM1-OD213	QY41P、QY71	—	ERNT-2CQ218Y			

※11:既設ユニットをマイナスコモンで使用の場合は、QX81、またはQX81-S2への再配線をご確認ください。

ユニバーサル変換アダプタを活用した置換え ▶P.300

入力/出力ユニット用

入力 / 出力	置換え前 SYSMAC Cシリーズユニット			置換え後 MELSEC-Qシリーズユニット				注意 事項	ユニバーサル 変換アダプタ の対応
	形 名	仕 様	点 数	形 名	仕 様	点 数	必要台数		
入力	C200H-IA121	AC100～120V	8点	QX10	AC100～200V	16点	1台	—	
	C200H-IA122		16点						
	C200H-IA122V								
	C200H-IA221	AC200～240V	8点	QX28	AC100～240V	8点	1台		
	C200H-IA222		16点				2台		
	C200H-IA222V								
	C200H-ID001	無電圧接点入力 NPNタイプ出力用	8点	QX40、QX40-S1、QX40H	DC24V プラスコモン	16点	1台	※12	
	C200H-ID002			無電圧接点入力 PNPタイプ出力用	QX80、QX80H	DC24V マイナスコモン	16点	1台	
	C200H-ID211	DC12～24V プラス/マイナス コモン共用	8点	QX40、QX40-S1、QX40H	DC24V プラスコモン	16点	1台	※14	
				QX80、QX80H	DC24V マイナスコモン	16点	1台		
				QX70	DC5/12V プラス/マイナス コモン共用	16点	1台		
	C200H-ID212	DC24V プラス/マイナス コモン共用	16点	QX40、QX40-S1、QX40H	DC24V プラスコモン	16点	1台	—	
				QX80、QX80H	DC24V マイナスコモン	16点	1台		
	C200H-IM211	AC/DC12～24V	8点	QX40、QX40-S1、QX40H	DC24V プラスコモン	16点	1台	※14	
				QX80、QX80H	DC24V マイナスコモン	16点	1台		
				QX70	DC5/12V プラス/マイナス コモン共用	16点	1台		
	C200H-IM212	AC/DC24V	16点	QX40、QX40-S1、QX40H	DC24V プラスコモン	16点	1台	—	
	QX80、QX80H	DC24V マイナスコモン	16点	1台					
CS1W-IA111	AC/DC100～120V	16点	QX10	AC100-120V	16点	1台			
CS1W-IA211	AC200～240V	16点	QX28	AC100-240V	8点	2台			
CS1W-ID211	DC24V プラス/マイナスコモン共用	16点	QX40、QX40-S1、QX40H	DC24V プラスコモン	16点	1台			
			QX80、QX80H	DC24V マイナスコモン	16点	1台			
出力	C200H-OA221	最大AC250V 1A	8点	QY22	AC100-240V	16点	1台	—	対応※16
	C200H-OA222	最大AC250V 0.5A	12点						
	C200H-OA222V	最大AC250V 0.3A	12点						
	C200H-OA223	最大AC250V 1.2A	8点						
	C200H-OA224	最大AC250V 0.5A	12点						
	C200H-OC221	最大AC250V/DC24V 2A	8点	QY10	AC240V DC24V	16点	1台	※14	
	C200H-OC222		12点					—	
	C200H-OC222N								
	C200H-OC222V								
	C200H-OC225								
	C200H-OC226								
	C200H-OC226N								
	C200H-OC223	最大AC250V/DC24V 2A	5点	QY18A	AC240V DC24V 独立	8点	1台		
	C200H-OC224		8点						
	C200H-OC224N								
	C200H-OC224V	独立接点	8点						
	C200H-OD411	DC12～48V 1A シンク	8点	QY40P	DC12-24V シンク	16点	1台	※14	
	C200H-OD211	DC24V 0.3A シンク	12点					—	
	C200H-OD212		16点						
	C200H-OD213	DC24V 2.1A シンク	8点					※14	
	C200H-OD214	DC24V 0.8A ソース	8点	QY80	DC12-24V ソース	16点	1台	—	
	C200H-OD216	DC5～24V 0.3A ソース	8点					※15	
	C200H-OD217		12点						
	C200H-OD21A	DC24V 1A ソース	16点					—	
	CS1W-OC201	AC250V/DC24V 2A、 DC120V 0.1A 独立接点	8点					QY18A	
	CS1W-OC211	AC250V/DC24V 2A、 DC120V 0.1A	16点	QY10	AC240V DC24V	16点	1台		
	CS1W-OA201	AC250V 1.2A	8点	QY22	AC100-240V	16点	1台		
	CS1W-OA211	AC250V 0.5A	16点						
	CS1W-OD211	DC12～24V 0.5A シンク	16点	QY40P	DC12-24V シンク	16点	1台		
CS1W-OD212	DC24V 0.5A ソース	16点	QY80	DC12-24V ソース	16点	1台			

※12: DC24V/8点/プラスコモンの入力ユニットとDC12-24V/8点/シンクタイプの出力ユニットを1台ずつご使用の場合は、QX48Y57（入力8点、出力7点の入出力混合ユニット）への置換えを検討してください。ただし、出力は7点しかないので注意してください。

※13: 配線側にて追加電源入力が必要です。

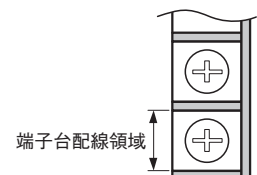
※14: DC5Vまたは12Vで使用する場合は、QX70（プラス/マイナスコモン共用）への置換えをご検討ください。

※15: 定格入力電圧をDC12～24Vで使用していない場合は電源電圧を変更する必要があります。

※16: ユニバーサル変換アダプタ（P.305参照）を置換えに活用いただけます。

参考: 圧着端子および電線仕様

項 目	置換え前 SYSMAC Cシリーズユニット	置換え後 MELSEC-Qシリーズユニット	ユニバーサル変換アダプタ
圧着端子サイズ	M3.5	M3	M3.5
端子台配線領域	7mm	6mm	7.3mm



変換アダプタ非対応機種種の置換え案

下表に示す入力/出力ユニットは変換アダプタ非対応のため、再配線による置換えをご検討ください。

入力/出力ユニット用

入力 / 出力	置換え前 SYSMAC Cシリーズユニット			置換え後 MELSEC-Qシリーズユニット				注意事項
	形 名	仕 様	点 数	形 名	仕 様	点 数	必要台数	
入力	CQM1H-CPU61 CQM1H-CPU51 CQM1H-CPU21 CQM1H-CPU11	DC24V プラス/マイナス コモン共用	16点	QX40、QX40-S1、 QX40H	DC24V プラスコモン	16点	1台	※17
				QX80、QX80H	DC24V マイナスコモン	16点	1台	
	CQM1-ID211	DC12～24V 独立コモン	8点	なし				—
	CQM1-ID111	DC12V プラス/マイナス コモン共用	16点	QX70	DC5/12V プラス/マイナスコモン共用	16点	1台	
	CQM1-ID212	DC24V プラス/マイナス コモン共用	16点	QX40、QX40-S1、 QX40H	DC24V プラスコモン	16点	1台	
				QX80、QX80H	DC24V マイナスコモン	16点	1台	
出力	CQM1-IA121	AC100～120V	8点	QX10	AC100-120V	16点	1台	—
	CQM1-IA221	AC200～240V	8点	QX28	AC100-240V	8点	1台	
	CQM1-OC221	AC250V/DC24V 2A 独立コモン	8点	QY18A	AC240V DC24V 独立	8点	1台	—
	CQM1-OC222	AC250V/DC24V 2A	16点	QY10	AC240V DC24V	16点	1台	
	CQM1-OD211	DC24V 2A シンク	8点	QY40P	DC12-24V シンク	16点	1台	
				QY40P	DC12-24V シンク	16点	1台	
	CQM1-OD212	DC4.5V～26.4V シンク	16点	QY70	DC5-12V シンク	16点	1台	
	CQM1-OD214	DC4.5V～26.4V ソース	16点	QY80	DC12-24V ソース	16点	1台	※18
	CQM1-OD215	DC24V 1.0A ソース	8点					
	CQM1-OA221 CQM1-OA222	AC100～240V 0.4A	8点	QY22	AC100-240V	16点	1台	—

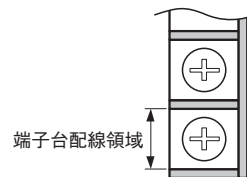
※17:置換え後として示しているユニットは入力ユニットです。CPUユニットについては、別途ご選定ください。

※18:定格入力電圧をDC12～24Vで使用していない場合は電源電圧を変更する必要があります。

参考:圧着端子および電線仕様

項 目	置換え前 SYSMAC Cシリーズユニット	置換え後 MELSEC-Qシリーズユニット
圧着端子サイズ	M3	M3
端子台配線領域	6.2mm	6mm

※横幅6.2mm以下の圧着端子が指定されているため、MELSEC-Qの端子台に入らない可能性があるため、ご注意ください。



プログラムコンバータ ▶P.162

形 名	備 考
ERNT-CQ1W2C	オムロン株式会社SYSMAC CシリーズプログラムをMELSEC-QシリーズGX Developer用プロジェクトファイルへ変換するソフトウェアです。

ニューサテライトJWシリーズ→MELSEC iQ-Rシリーズ

大形タイプ▶ JW50H/70H/100H

機種一覧表

変換アダプタ

変換アダプタ、置換え前および置換え後ユニットの仕様につきましては、ユーザーズマニュアル（当社Webサイトからダウンロード）を参照してください。
また接続機器の仕様を満足することをご確認ください。

入力/出力ユニット用

1スロットタイプ

入力 / 出力	置換え前 ニューサテライトJWシリーズ ユニット形名	置換え後 MELSEC iQ-Rシリーズ ユニット形名	注意事項	変換アダプタ			
				形 名	形 状		入力/出力 点数
					ニューサテライトJWシリーズ	MELSEC iQ-Rシリーズ	
入力	JW-11N	RX10	—	ERNT-1JR11N13S	端子台 (20点)	端子台 (18点)	16点
	JW-12N	RX40C7 RX70C4	※1				
出力	JW-13S	RY20S6	※2	ERNT-1JR32N34N	端子台 (38点)	コネクタ (40P)	32点
入力	JW-32N	RX41C4	※3				
	JW-34N	RX41C6HS RX71C4	—				
	JW-34NC	RX41C4 RX41C6HS RX71C4	—	ERNT-2JR234N264N	コネクタ (40P)	コネクタ (40P)	32点
	JW-64NC	RX41C4 × 2台 RX41C6HS × 2台 RX71C4 × 2台	※4	ERNT-2JR234N264N ×2台	コネクタ (40P) ×2	コネクタ (40P) ×2	64点
出力	JW-12S	RY40NT5P	※4	ERNT-1JR12S	端子台 (20点)	端子台 (20点)	16点
	JW-32S	RY41NT2P	※5	ERNT-1JR32S	端子台 (38点)	コネクタ (40P)	32点
		RY41NT2H	—				
	JW-32SC	RY41NT2H RY41NT2P	※6、7	ERNT-2JR232S262S	コネクタ (40P)	コネクタ (40P)	32点
JW-62SC	RY41NT2H × 2台 RY41NT2P × 2台	※4、6、7	ERNT-2JR232S262S ×2台	コネクタ (40P) ×2	コネクタ (40P) ×2	64点	

※1: 既設ユニットをAC24Vでご使用の場合は、DC5/12VまたはDC24Vに変更してください。DC24V、8点/コモンでご使用の場合は、ユニバーサル変換アダプタ (P.285参照) を使用してRX40PC6HまたはRX40NC6Hへの置換えをご検討ください。
※2: RY20S6の電流容量で既設装置仕様を満足しない場合は、接点出力ユニット (RY10R2) のご使用をご検討ください。ただし、応答速度は遅くなりますので、既設装置の仕様をご確認ください。
※3: 既設ユニットをAC24Vでご使用の場合は、DC5/12VまたはDC24Vに変更してください。
※4: 既設配線の取付け高さが変わるため、既設配線長をご確認ください。
※5: 既設ユニットをDC5Vでご使用の場合は、DC12VまたはDC24Vに変更してください。
※6: RY41NT2Pへの置換えの場合、JWシリーズ側の端子番号A1、B1、A19、B19にDC12/24Vの追加供給が必要です。
※7: RY41NT2Pへの置換えの場合、ERNT-2JR232S262Sの定格銘板 (DATE欄) に記載されている末尾の英語が [B] 以降の場合に使用できます。

2スロットタイプ (高温対応ベースユニットR310B-HT/R610B-HTには使用できません。)

入力 / 出力	置換え前 ニューサテライトJWシリーズ ユニット形名	置換え後 MELSEC iQ-Rシリーズ ユニット形名	注意事項	変換アダプタ			
				形 名	形 状		入力 / 出力 点数
					ニューサテライトJWシリーズ	MELSEC iQ-Rシリーズ	
入力	JW-31N	RX10 × 2台	－	ERNT-1JR31N34S	端子台 (38点) ➡	端子台 (18点) × 2	32点
出力	JW-34S	RY10R2 × 2台					
	JW-33S	RY20S6 × 2台	－	ERNT-1JR33S			

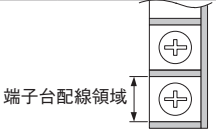
ユニバーサル変換アダプタを活用した置換え ▶ P.279

下表に示す入力/出力ユニットは未対応となります。ただし、ユニバーサル変換アダプタの活用をいただくことで、再配線が必要ですがご使用いただけます。

入力/出力	ニューサテライトJWシリーズユニット形名			MELSEC iQ-Rシリーズユニット形名				ユニバーサル変換 アダプタの対応
	形 名	仕 様	点 数	形 名	仕 様	点 数	必要台数	
入力	JW-13N	AC200-240V	16点	RX28	AC100-240V	8点	2台	対応
出力	JW-35S	DC12/24Vソースタイプ	32点	RY40PT5P	DC12/24Vソースタイプ	16点	2台	
				RY41PT1P	DC12/24Vソースタイプ	32点	1台	

参考: 端子台仕様

項 目	置換え前 ニューサテライトシリーズ [大形] ユニット	置換え後 MELSEC iQ-Rシリーズユニット	ユニバーサル変換アダプタ (大形タイプ)
端子台ネジサイズ	M3.5	M3	M3
端子台配線領域	7.3mm	6mm	7.2mm



ベースアダプタ

ベースアダプタを使用することにより、MELSEC iQ-Rシリーズベースユニットと変換アダプタ固定台をネジ穴加工なしで、同時に設置できます。

ご注意

ベースアダプタを盤面に取付けるためのネジ穴加工2か所（注）（M5ネジ）、および取付M5ネジ4本（お客様手配）が必要です。

注：ベースアダプタの取付け穴ピッチ（縦寸法）は、JWシリーズベースユニットと同一のため。なお、置換え前後で取付け穴ピッチ（縦寸法、横寸法）がすべて一致し、追加ネジ穴加工が不要の場合もあります。（P.174～P.175を参照）

同じベースユニット（※1～※3）が複数のベースアダプタにおいて取付けできますので、製品寸法により最適なベースアダプタをご使用ください。

ベースアダプタ形名	取付け可能 MELSEC iQ-Rシリーズベースユニット					変換アダプタ固定台	製品寸法 幅×高さ (mm)
	12スロット	10スロット	8スロット	5スロット	3スロット		
ERNT-AQB38N	R312B					ERNT-1AR12F	480×240
		R310B-HT				ERNT-1AR10F3	
			R38B（※1）			ERNT-1AR8F	
ERNT-AQB35N			R38B（※1）			ERNT-1AR8F	382×240
				R35B		ERNT-1AR5F	
ERNT-AQB32N					R33B	ERNT-1AR5F	247×240
ERNT-1JR613B	R612B					ERNT-1AR12F	480×240
		R610B-HT				ERNT-1AR10F6	
ERNT-AQB68N	R612B					ERNT-1AR12F	466×240
		R610B-HT				ERNT-1AR10F6	
			R68B（※2）			ERNT-1AR8F	
ERNT-AQB65N			R68B（※2）			ERNT-1AR8F	352×240
				R65B（※3）		ERNT-1AR5F	
ERNT-AQB58N			R68B（※2）			ERNT-1AR8F	411×240
ERNT-AQB55N				R65B（※3）		ERNT-1AR5F	297×240

変換アダプタ固定台（必須）

変換アダプタの下部を固定するもので、1ベースユニットあたり1個必要です。

ご注意

変換アダプタ固定台を盤面に取付けるためのネジ穴加工3か所（M4ネジ）が必要です。

ベースアダプタを使用される場合、ネジ穴加工は不要です。

変換アダプタ固定台形名	仕 様	
ERNT-1AR12F	12スロット分変換アダプタ固定台	基本 / 増設ベースユニット
ERNT-1AR8F	8スロット分変換アダプタ固定台	
ERNT-1AR5F	5スロット分変換アダプタ固定台	
ERNT-1AR10F3	10スロット分変換アダプタ固定台	高温対応基本ベースユニットR310B-HT用
ERNT-1AR10F6	10スロット分変換アダプタ固定台	高温対応増設ベースユニットR610B-HT用

小形タイプ▶ JW300/30H/20H

機種一覧表

変換アダプタ

変換アダプタ、置換え前および置換え後ユニットの仕様につきましては、ユーザーズマニュアル(当社Webサイトからダウンロード)を参照してください。
また接続機器の仕様を満足することをご確認ください。

入力/出力ユニット用

1スロットタイプ

入力 / 出力	置換え前 ニューサテライトJWシリーズ ユニット形名	置換え後 MELSEC iQ-Rシリーズ ユニット形名	注意事項	変換アダプタ			入力/出力 点数
				形 名	形 状 ニューサテライトJWシリーズ	MELSEC iQ-Rシリーズ	
入力	JW-211N JW-211NA	RX10	※1	ERNT-2JQ210NS	端子台 (18点)	端子台 (18点)	16点
出力	JW-213S JW-213SA	RY20S6					
	JW-214S JW-214SA	RY10R2					
入力	JW-212N JW-212NA JW-214N JW-214NA	RX40C7 RX70C4	※1、2				
出力	JW-212S JW-212SA	RY40NT5P	※1、3	ERNT-2JQ212S			
入力	JW-234N	RX41C4 RX41C6HS RX71C4	※4	ERNT-2JR234N264N	コネクタ (40P)	コネクタ (40P)	32点
	JW-264N	RX41C4 × 2台 RX41C6HS × 2台	※5	ERNT-2JR234N264N × 2台	コネクタ (40P) × 2	コネクタ (40P) × 2	64点
出力	JW-232S	RY41NT2H RY41NT2P	※6、8	ERNT-2JR232S262S	コネクタ (40P)	コネクタ (40P)	32点
	JW-262S	RY41NT2H × 2台 RY41NT2P × 2台	※5、7、8	ERNT-2JR232S262S × 2台	コネクタ (40P) × 2	コネクタ (40P) × 2	64点

- ※1:ニューサテライトJWシリーズ(小形タイプ)からMELSEC-Qシリーズへの置換え用変換アダプタを使用します。
※2:既設ユニットを8点ごとに別電源でご使用の場合は、RX40PC6H(DC24V、プラスコモン)またはRX40NC6H(DC24V、マイナスコモン)への再配線をご検討ください。
その際、ERNT-ASQTB20の使用をご検討ください。
※3:RY40NT5Pには負荷電圧と同じ電源の供給が別途必要です。
※4:既設ユニットを16点ごとに別電源でご使用の場合は、RX40C7(DC24V)×2台またはRX70C4(DC5/12V)×2台への再配線をご検討ください。
その際、ERNT-ASQTB20の使用をご検討ください。
※5:置換えの場合、変換アダプタが2台必要です。
※6:RY41NT2Pへの置換えの場合、JWシリーズ側の端子番号A1、B1、A19、B19にDC12/24Vの追加供給が必要です。
※7:RY41NT2Hへの置換えの場合、MELSEC-Qシリーズ側の電源端子はアキ端子となりますが、変換アダプタ内部で短絡しているため、A1、B1、A19、B19は必ずアキ端子(未接続状態)としてください。
※8:RY41NT2Pへの置換えの場合、ERNT-2JR232S262Sの定格銘板(DATE欄)に記載されている末尾の英語が[B]以降の場合に使用できます。

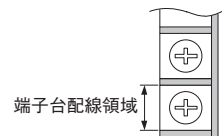
ユニバーサル変換アダプタを活用した置換え ▶P.279

下表に示す入力/出力ユニットは未対応となります。ただし、ユニバーサル変換アダプタの活用をいただくことで、再配線が必要ですがご使用いただけます。

入力/出力	置換え前ニューサテライトJWシリーズユニット形名			置換え後MELSEC iQ-Rシリーズユニット形名				ユニバーサル変換 アダプタの対応
	形 名	仕 様	点 数	形 名	仕 様	点 数	必要台数	
入力	JW-203N	AC200/240V	8点	RX28	AC100-240V	8点	1台	対応
	JW-201N	AC100/120V	8点	RX28	AC100-240V	8点	1台	
	JW-202N	DC12/24V	8点	RX40C7 RX70C4	DC24Vプラス/マイナスコモン DC5/12Vプラス/マイナスコモン	16点	1台	
出力	JW-203S	AC100/200V	8点	RY20S6	AC100-240V	16点	1台	
	JW-204S JW-204SA	AC250V/DC30V 2A 独立	8点	RY18R2A	AC240V/DC24V 2A 独立	8点	1台	
	JW-215SA	DC5/12/24Vソースタイプ	16点	RY40PT5P	DC12/24Vソースタイプ	16点	1台	
	JW-202S	DC5/12/24Vシンクタイプ	8点	RY40NT5P	DC12/24V	16点	1台	
入出力混合	JW-232M	入力部	DC12/24V	MELSEC iQ-Rシリーズに該当するユニットがありません				—
		出力部	DC5/12/24Vシンクタイプ					

参考:端子台仕様

項 目	置換え前 ニューサテライトシリーズ 小形ユニット	置換え後 MELSEC iQ-Rシリーズユニット	ユニバーサル変換アダプタ (小形タイプ)
端子台ネジサイズ	M3.5	M3	M3.5
端子台配線領域	7.2mm	6mm	7.3mm



ニューサテライトJWシリーズ→MELSEC-Qシリーズ

大形タイプ▶ JW50H/70H/100H

機種一覧表

変換アダプタ

変換アダプタ、置換え前および置換え後ユニットの仕様につきましては、ユーザーズマニュアル（当社Webサイトからダウンロード）を参照してください。
また接続機器の仕様を満足することをご確認ください。

入力/出力ユニット用

1スロットタイプ（三菱電機株式会社製Qラージベースユニット（Q□□BL）にも取付け可能）

入力 / 出力	置換え前 ニューサテライトJWシリーズ ユニット形名	置換え後 MELSEC-Qシリーズ ユニット形名	注意 事項	変換アダプタ			
				形 名	形 状		入力/出力 点数
					ニューサテライトJWシリーズ	MELSEC-Qシリーズ	
入力	JW-11N	QX10	—	ERNT-1JQ11N12N	端子台 (20点)	端子台 (18点)	16点
	JW-12N	QX40、QX40-S1、QX70	※1、2				
	JW-32N	QX41、QX41-S2、QX71	※3、4	ERNT-1JQ32N34N	端子台 (38点)	コネクタ (40P)	32点
	JW-34N	QX41、QX41-S1、 QX41-S2、QX71					
	JW-64NC	QX42、QX42-S1、QX72、 QX82、QX82-S1	— ※5	ERNT-1JQ64NC	コネクタ (40P)×2	コネクタ (40P)×2	64点
	JW-34NC	QX41、QX41-S1、 QX41-S2、QX71	—	ERNT-2JQ234N264N	コネクタ (40P)	コネクタ (40P)	32点
出力	JW-13S	QY22	—	ERNT-1JQ13S	端子台 (20点)	端子台 (18点)	16点
	JW-12S	QY40P、QY50、QY70		ERNT-1JQ12S			
	JW-32S	QY41H、QY41P	※6、10	ERNT-1JQ32S	端子台 (38点)	コネクタ (40P)	32点
	JW-32SC	QY41H	※8	ERNT-1JQ32SC62SC	コネクタ (40P)	コネクタ (40P)	32点
	JW-62SC	QY41H × 2台 QY41P × 2台	※7、9、11	ERNT-1JQ32SC62SC×2台	コネクタ (40P)×2	コネクタ (40P)×2	32点×2

- ※1:既設ユニットをDC24Vマイナスコモンでご利用の場合は、QX80、またはQX80Hへの再配線をご確認ください。その際、ERNT-AQTB20の使用をご確認ください。
- ※2:既設ユニットを8点ごとに別電源でご利用の場合は、QX40H、またはQX80Hへの再配線をご確認ください。その際、ERNT-AQTB20の使用をご確認ください。
- ※3:既設ユニットをDC24Vマイナスコモンでご利用の場合は、QX81、またはQX81-S2への再配線をご確認ください。その際、ERNT-AQTB38-Eの使用をご確認ください。
- ※4:既設ユニットを8点ごとに別電源でご利用の場合は、QX40H 2台、またはQX80H 2台への再配線をご確認ください。その際、ERNT-AQTB20の使用をご確認ください。
- ※5:JW-32NCは32点入力ユニットのため、JW-34NCからの置換えの場合はMELSEC-Qシリーズユニットの32点のみの使用となります。（32点空きで使用）
- ※6:電流量が必要な場合は、QY50（0.5A、16点）、またはQY68A（2A、8点）への再配線をご確認ください。その際、ERNT-AQTB20の使用をご確認ください。
- ※7:JW-62SCからの置換えの場合、変換アダプタが2台必要です。
- ※8:QY41Hへの置換えの場合、MELSEC-Qシリーズ側の電源端子はアキ端子となりますが、変換アダプタ内部で短絡しているため、TB18およびTB36は必ずアキ端子（未接続状態）としてください。
- ※9:QY41Pへの置換えの場合、JWシリーズ側の端子番号A1、B1、A19、B19にDC12/24Vの追加供給が必要です。
- ※10:QY41Pへの置換えの場合、ERNT-1JQ32Sの定格銘板（DATE欄）に記載されている末尾の英語が[B]以降の場合に使用できます。
- ※11:QY41Pへの置換えの場合、ERNT-1JQ32SC62SCの定格銘板（DATE欄）に記載されている末尾の英語が[B]以降の場合に使用できます。

2スロットタイプ（三菱電機株式会社製Qラージベースユニット（Q□□BL）には使用できません。）

入力 / 出力	置換え前 ニューサテライトJWシリーズ ユニット形名	置換え後 MELSEC-Qシリーズ ユニット形名	形 名	変換アダプタ		入力/出力 点数
				ニューサテライトJWシリーズ	MELSEC-Qシリーズ	
入力	JW-11N	QX10 × 2台	ERNT-1JQ31N34S	端子台 (38点)	端子台 (18点) × 2	32点
出力	JW-34S	QY10 × 2台				
	JW-33S	QY22 × 2台	ERNT-1JQ33S			

ユニバーサル変換アダプタを活用した置換え ▶ P.301

下表に示す入力/出力ユニットおよびアナログ/高速カウンタユニットは未対応となります。ただし、ユニバーサル変換アダプタの活用をいただくことで、再配線が必要ですがご使用いただけます。

入力/出力ユニット用

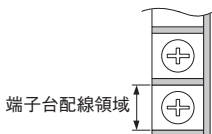
入力/出力	ニューサテライトJWシリーズユニット形名			MELSEC-Qシリーズユニット形名				ユニバーサル変換アダプタの対応
	形 名	仕 様	点 数	形 名	仕 様	点 数	必要台数	
入力	JW-13N	AC200-240V	16点	QX28	AC100-240V	8点	2台	対応
出力	JW-35S	DC12/24Vソースタイプ	32点	QY81P	DC12/24Vソースタイプ	32点	1台	対応

アナログ/高速カウンタユニット用

入力/出力	ニューサテライトJWシリーズユニット形名			MELSEC-Qシリーズユニット形名				ユニバーサル変換アダプタの対応
	形 名	仕 様	点 数	形 名	仕 様	点 数	必要台数	
アナログ出力	JW-2DA	DC0～±10V、 DC0～±20mA 11ビット符号付バイナリ	2	Q62DAN	DC-10～+10V、 DC0～20mA 16ビット符号付バイナリ	2	1台	対応
高速カウンタ入力	JW-2HC	50/20/15/8kpps 24ビットバイナリ	2	QD62	200/100/10kpps 32ビットバイナリ	2	1台	対応

参考：端子台仕様

項 目	置換え前 ニューサテライトシリーズ 大形 ユニット	置換え後 MELSEC-Qシリーズユニット	ユニバーサル変換アダプタ (大形タイプ)
端子台ネジサイズ	M3.5	M3	M3
端子台配線領域	7.3mm	6mm	7.2mm



端子台配線領域

ベースアダプタ

ベースアダプタを使用することにより、MELSEC-Qシリーズベースユニットと変換アダプタ固定台をネジ穴加工なしで、同時に設置できます。

ご注意

ベースアダプタを盤面に取付けるためのネジ穴加工2か所（M5ネジ）、および取付M5ネジ4本（お客様手配）が必要です。
（なお、置換え前後で取付け寸法が4か所とも一致し、追加ネジ穴加工が不要となる場合もあります。）

同じベースユニット（※1～※5）が複数のベースアダプタにおいて取付けできますので、製品寸法により最適なベースアダプタをご使用ください。

ベースアダプタ形名	取付け可能 MELSEC-Qシリーズベースユニット					変換アダプタ固定台	製品寸法 幅×高さ (mm)
	12スロット	8スロット	5スロット	3スロット	2スロット		
ERNT-AQB38N	Q312B	Q38B (※1)				ERNT-AQF12、ERNT-AQF8、 ERNT-AQF8	480×240
ERNT-AQB35N		Q38B (※1)				ERNT-AQF8、ERNT-AQF5	382×240
ERNT-AQB32N			Q35B	Q33B		ERNT-AQF5	247×240
ERNT-1JR613B	Q612B					ERNT-AQF12	480×240
ERNT-AQB68N	Q612B	Q68B (※2)				ERNT-AQF12、ERNT-AQF8、 ERNT-AQF8	466×240
ERNT-AQB65N		Q68B (※2)	Q65B (※3) Q55B (※4)			ERNT-AQF8、ERNT-AQF5	352×240
ERNT-AQB62				Q63B	Q52B (※5)	ERNT-AQF3	238×240
ERNT-AQB58N		Q68B (※2)				ERNT-AQF8	411×240
ERNT-AQB55N			Q65B (※3) Q55B (※4)			ERNT-AQF5	297×240
ERNT-AQB52					Q52B (※5)	ERNT-AQF3	183×240

変換アダプタ固定台 (必須)

変換アダプタの下部を固定するもので、1 ベースユニットあたり1個必要です。

ご注意

変換アダプタ固定台を盤面に取付けるためのネジ穴加工2か所（M4ネジ）が必要です。
ベースアダプタを使用される場合、ネジ穴加工は不要です。

変換アダプタ固定台形名	仕 様
ERNT-AQF12	12スロット分変換アダプタ固定台
ERNT-AQF8	8スロット分変換アダプタ固定台
ERNT-AQF5	5スロット分変換アダプタ固定台
ERNT-AQF3	3スロット分変換アダプタ固定台

小形タイプ▶ JW300/30H/20H

機種一覧表

変換アダプタ

変換アダプタ、置換え前および置換え後ユニットの仕様につきましては、ユーザーズマニュアル（当社Webサイトからダウンロード）を参照してください。
また接続機器の仕様を満足することをご確認ください。

入力/出力ユニット用

1 スロットタイプ（三菱電機株式会社製AnSサイズ版Qラージベースユニット（Q□□BLS、Q□□BLS-D）にも取付け可能）

入力/出力	置換え前 ニューサテライトJWシリーズ ユニット形名	置換え後 MELSEC-Qシリーズ ユニット形名	注意 事項	変換アダプタ			
				形 名	形 状		入力/出力 点数
	ニューサテライトJWシリーズ	MELSEC-Qシリーズ					
入力	JW-211N JW-211NA	QX10	—	ERNT-2JQ210NS	端子台 (18点)	端子台 (18点)	16点
出力	JW-213S JW-213SA	QY22					
	JW-214S JW-214SA	QY10					
入力	JW-212N JW-212NA JW-214N JW-214NA	QX40、QX40-S1、QX70	※ 1	ERNT-2JQ212S			
		QX80	—				
出力	JW-212S JW-212SA	QY40P、QY50、QY70	※ 2				
入力	JW-234N	QX41、QX41-S1、 QX41-S2、QX71	※ 3、4	ERNT-2JQ234N264N	コネクタ (40P)	コネクタ (40P)	32点
	JW-264N	QX41 × 2台、QX41-S1 × 2台、 QX41-S2 × 2台	※ 5、6、7	ERNT-2JQ234N264N×2台	コネクタ (40P) × 2	コネクタ (40P) × 2	32点×2
出力	JW-232S、JW-32SC	QY41H、QY41P	※ 8、10	ERNT-2JQ232S262S	コネクタ (40P)	コネクタ (40P)	32点
	JW-262S、JW-62SC	QY41H × 2台 QY41P × 2台	※ 7、9、10	ERNT-2JQ232S262S×2台	コネクタ (40P) × 2	コネクタ (40P) × 2	32点×2

※1:既設ユニットを8点ごとに別電源でご使用の場合は、QX40H、またはQX80Hへの再配線をご検討ください。その際、ERNT-ASQTB20 の使用をご検討ください。
 ※2:QY40P、QY50にはDC12/24Vが、QY70にはDC5/12Vが別途必要です。
 ※3:DC24Vマイナスコモンでご使用の場合は、QX81、またはQX81-S2への再配線をご検討ください。
 ※4:既設ユニットを16点ごとに別電源でご使用の場合は、QX40 2台、QX40-S1 2台、QX70 2台、またはQX80 2台への再配線をご検討ください。
 その際、ERNT-ASQTB20の使用をご検討ください。
 ※5:マイナスコモン入力での使用はできません。
 ※6:DC24Vマイナスコモンでご使用の場合は、QX82またはQX82-S1への再配線をご検討ください。
 ※7:置換えの場合、変換アダプタが2台必要です。
 ※8:QY41Pへの置換えの場合、JWシリーズ側の端子番号A1、B1、A19、B19にDC12/24Vの追加供給が必要です。
 ※9:QY41Hへの置換えの場合、MELSEC-Qシリーズ側の電源端子はアキ端子となりますが、変換アダプタ内部で短絡しているため、A1、B1、A19、B19は必ずアキ端子（未接続状態）としてください。
 ※10:QY41Pへの置換えの場合、ERNT-2JQ232SC262Sの定格銘板（DATE欄）に記載されている末尾の英語が[B]以降の場合に使用できます。

ユニバーサル変換アダプタを活用した置換え ▶P.302

下表に示す入力/出力ユニットおよびアナログ/高速カウンタユニットは未対応となります。ただし、ユニバーサル変換アダプタの活用をいただくことで、再配線が必要ですがご使用いただけます。

入力/出力ユニット用

入力/出力	置換え前ニューサテライトJWシリーズユニット形名			置換え後MELSEC-Qシリーズユニット形名				ユニバーサル変換 アダプタの対応
	形 名	仕 様	点 数	形 名	仕 様	点 数	必要台数	
入力	JW-203N	AC200/240V	8点	QX28	AC100-240V	8点	1台	対応
	JW-201N	AC100/120V	8点	QX28	AC100-240V	8点	1台	
	JW-202N	DC12/24V	8点	QX40、QX40-S1 QX70	DC24Vプラスコモン DC5/12Vプラス/マイナスコモン	16点	1台	
出力	JW-203S	AC100/200V	8点	QY22	AC100-240V	16点	1台	
	JW-204S JW-204SA	AC250V/DC30V 2A 独立	8点	QY18A	AC240V/DC24V 2A 独立	8点	1台	
	JW-202S	DC5/12/24Vシンクタイプ	8点	QY68A	DC5-24V 2A 独立 シンク/ソースタイプ	8点	1台	
	JW-215SA	DC5/12/24Vソースタイプ	16点	QY80	DC12/24Vソースタイプ	16点	1台	
入出力混合	JW-232M	入力部 出力部	DC12/24V DC5/12/24Vシンクタイプ	QH42P	DC24Vプラスコモン DC12/24Vシンクタイプ	32点 32点	1台	—

アナログ/高速カウンタユニット用

入力/出力	置換え前ニューサテライトJWシリーズユニット形名			置換え後MELSEC-Qシリーズユニット形名				ユニバーサル変換 アダプタの対応
	形 名	仕 様	チャンネル数	形 名	仕 様	チャンネル数	必要台数	
アナログ 入力	JW-24AD	DC0～±10V、 DC0～±20mA 13ビット符号付バイナリ	4	Q64AD	DC-10～+10V、 DC0～20mA 16ビット符号付バイナリ	4	1台	対応
アナログ 出力	JW-22DA	DC0～±10V、 DC0～±20mA 15ビット符号付バイナリ	2	Q62DAN	DC-10～+10V、 DC0～20mA 16ビット符号付バイナリ	2	1台	対応
高速 カウンタ 入力	JW-21HC	60kpps 32ビットバイナリ	1	QD62	200/100/10kpps 32ビットバイナリ	2	1台	—
	JW-22HC	240kpps 32ビットバイナリ	2	QD62	200/100/10kpps 32ビットバイナリ	2	1台	

MEMOCON-SC GLシリーズ→MELSEC iQ-Rシリーズ

大形タイプ▶2000シリーズI/O

機種一覧表

変換アダプタ

変換アダプタ、置換え前および置換え後ユニットの仕様につきましては、ユーザーマニュアル（当社Webサイトからダウンロード）を参照してください。
また接続機器の仕様を満足することをご確認ください。

入力/出力ユニット用

1スロットタイプ

入力/出力	置換え前 MEMOCON-SC GLシリーズ (2000シリーズI/O) ユニット形名	置換え後 MELSEC iQ-Rシリーズ ユニット形名	注意 事項	変換アダプタ			
				形 名	形 状		入力/出力 点数
	MEMOCON-SC GLシリーズ (2000シリーズI/O)	MELSEC iQ-Rシリーズ					
入力	JAMSC-B2501A	RX10	—	ERNT-1Y2R501500	端子台 (20点)	▶ 端子台 (18点)	16点
	JAMSC-B2601	RX40C7、 RX70C4	※1				
出力	JAMSC-B2500	RY20S6	—				
入力	JAMSC-B2603	RX41C4、 RX41C6HS、 RX71C4	※2、3	ERNT-1JR32N34N	端子台 (38点)	▶ コネクタ (40P)	32点
	JAMSC-B2607	RX61C6HS、 RX71C4	※2				
	JAMSC-B2605 JAMSC-B2615	RX41C4×2台、 RX41C6HS×2台、 RX71C4×2台	—	ERNT-2Y2R615625×2台	コネクタ (40P) ×2	▶ コネクタ (40P) ×2	64点
	JAMSC-B2625	RX61C6HS×2台、 RX71C4×2台	—				
出力	JAMSC-B2600	RY40NT5P	—	ERNT-1Y2R600	端子台 (20点)	▶ 端子台 (18点)	16点
	JAMSC-B2602A	RY41NT2P、 RY41NT2H	※4	ERNT-1Y2R602606	端子台 (38点)	▶ コネクタ (40P)	32点
	JAMSC-B2606		—				
	JAMSC-B2604	RY41NT2P×2台	※5	ERNT-2CR218Y×2台	コネクタ (40P) ×2	▶ コネクタ (40P) ×2	64点

- ※1: 既設ユニットを8点ごとに別電源でご使用の場合は、RX40PC6H (DC24V、プラスコモン) またはRX40NC6H (DC24V、マイナスコモン) への再配線をご検討ください。その際、ERNT-AQTB20-S1の使用をご検討ください。
- ※2: シャープ株式会社製 JWシリーズ (大形タイプ) からMELSEC iQ-Rシリーズへの置換え用の変換アダプタを使用します。
- ※3: 既設ユニットを8点ごとに別電源でご使用の場合は、RX40PC6H (DC24V、プラスコモン) ×2台またはRX40NC6H (DC24V、マイナスコモン) ×2台への再配線をご検討ください。その際、ERNT-AQTB20-S1の使用をご検討ください。
- ※4: 電流量が必要な場合は、RY40NT5P (DC12/24V、0.5A/1点、16点) ×2台への再配線をご検討ください。その際、ERNT-AQTB20-S1の使用をご検討ください。
- ※5: オムロン株式会社製 SYSMAC C からMELSEC iQ-Rシリーズへの置換え用の変換アダプタを使用します。

2スロットタイプ (三菱電機株式会社製 MELSEC iQ-Rシリーズ高温対応ベースユニット (R310B-HT、R610B-HT) には使用できません。)

入力/出力	置換え前 MEMOCON-SC GLシリーズ (2000シリーズI/O) ユニット形名	置換え後 MELSEC iQ-Rシリーズ ユニット形名	注意 事項	変換アダプタ			入力/出力 点数
				形 名	形 状		
					2000シリーズI/O	MELSEC iQ-Rシリーズ	
入力	JAMSC-B2505A	RX10×2台	—	ERNT-1Y2R505	端子台 (38点) ▶ 端子台 (18点) × 2	32点	
出力	JAMSC-B2504	RY20S6×2台	※6	ERNT-1JR33S			
	JAMSC-B2902	RY10R2×2台	※6	ERNT-1JR31N34S			
	JAMSC-B2904	RY18R2A×2台	—	ERNT-1Y2R904914			
	JAMSC-B2914						

※6: シャープ株式会社製 JWシリーズ (大形タイプ) からMELSEC iQ-Rへの置換え用の変換アダプタを使用します。

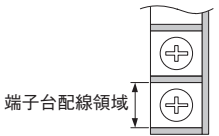
ユニバーサル変換アダプタを活用した置換え ▶P.280

下表に示す入力/出力ユニットは未対応となります。ただし、ユニバーサル変換アダプタの活用をいただくことで、再配線が必要ですがご使用いただけます。

入力/出力	MEMOCON-SC GLシリーズ (2000シリーズI/O) ユニット形名			MELSEC iQ-Rシリーズユニット形名				ユニバーサル変換 アダプタの対応
	形 名	仕 様	点 数	形 名	仕 様	点 数	必要台数	
入力	JAMSC-B2503A	AC200V	16点	RX28	AC100-240V	8点	2台	対応
	JAMSC-B2507A	AC200V	32点	RX28	AC100-240V	8点	4台	対応
	JAMSC-B2611	DC48V	16点	MELSEC iQ-Rシリーズに該当するユニットがありません。				
出力	JAMSC-B2610	DC48Vシンクタイプ	16点	MELSEC iQ-Rシリーズに該当するユニットがありません。				
	JAMSC-B2630	DC12/24Vソースタイプ	16点	RY40PT5P	DC12/24Vソースタイプ	16点	1台	対応
	JAMSC-B2632	DC12/24Vソースタイプ	32点	RY41PT1P	DC12/24Vソースタイプ	32点	1台	対応

参考: 端子台仕様

項 目	置換え前 MEMOCON-SC GLシリーズ 大形ユニット	置換え後 MELSEC iQ-Rシリーズユニット	ユニバーサル変換アダプタ (大形タイプ)
端子台ネジサイズ	M3	M3	M3
端子台配線領域	7.2mm	6mm	7.2mm



ベースアダプタ (ご使用を推奨)

ベースアダプタを使用することにより、MELSEC iQ-Rシリーズベースユニットと変換アダプタ固定台をネジ穴加工なしで、同時に設置できます。

ご注意

ベースアダプタを盤面に取付けるためのネジ穴加工2か所 (注) (M5ネジ)、および取付M5ネジ4本 (お客様手配) が必要です。
(注: ベースアダプタの取付け穴ピッチ (縦寸法) は、GLシリーズベースユニットと同一のため。なお、置換え前後で取付け穴ピッチ (縦寸法、横寸法) がすべて一致し、追加ネジ穴加工が不要の場合もあります。 (P.228～229参照))

同じベースユニット (※1～※3) が複数のベースアダプタにおいて取付けできますので、製品寸法により最適なベースアダプタをご使用ください。

形 名	取付け可能 MELSEC iQ-Rシリーズベースユニット					変換アダプタ固定台	製品寸法 幅×高さ (mm)
	12スロット	10スロット	8スロット	5スロット	3スロット		
ERNT-AQB38N	R312B					ERNT-1AR12F	480×240
		R310B-HT				ERNT-1AR10F3	
ERNT-AQB35N			R38B (※1)			ERNT-1AR8F	382×240
			R38B (※1)			ERNT-1AR8F	
ERNT-AQB32N				R35B		ERNT-1AR5F	247×240
ERNT-1JR613B	R612B					ERNT-1AR12F	480×240
		R610B-HT				ERNT-1AR10F6	
ERNT-AQB68N	R612B					ERNT-1AR12F	466×240
		R610B-HT				ERNT-1AR10F6	
ERNT-AQB65N			R68B (※2)			ERNT-1AR8F	352×240
			R68B (※2)			ERNT-1AR8F	
ERNT-AQB58N				R65B (※3)		ERNT-1AR5F	411×240
ERNT-AQB55N				R65B (※3)		ERNT-1AR5F	297×240

変換アダプタ固定台 (必須)

変換アダプタの下部を固定するもので、1 ベースユニットあたり1個必要です。

ご注意

変換アダプタ固定台を盤面に取付けるためのネジ穴加工3か所 (M4ネジ) が必要です。
ベースアダプタを使用される場合、ネジ穴加工は不要です。

形 名	仕 様
ERNT-1AR12F	12スロット分変換アダプタ固定台
ERNT-1AR8F	8スロット分変換アダプタ固定台
ERNT-1AR5F	5スロット分変換アダプタ固定台
ERNT-1AR10F3	10スロット分変換アダプタ固定台
ERNT-1AR10F6	10スロット分変換アダプタ固定台

基本 / 増設ベースユニット	高温対応基本ベースユニットR310B-HT用
	高温対応増設ベースユニットR610B-HT用

小形タイプ▶120シリーズI/O

機種一覧表

変換アダプタ

変換アダプタ、置換え前および置換え後ユニットの仕様につきましては、ユーザーズマニュアル（当社Webサイトからダウンロード）を参照してください。
また接続機器の仕様を満足することをご確認ください。

入力/出力ユニット用

1スロットタイプ

入力/出力	置換え前 MEMOCON GLシリーズ (120シリーズI/O) ユニット形名	置換え後 MELSEC iQ-Rシリーズ ユニット形名	注 意 事 項	変換アダプタ			
				形 名	形 状		入力/出力 点数
					MEMOCON GLシリーズ (120シリーズI/O)	MELSEC iQ-Rシリーズ	
入力	JAMSC-120DDI35400	RX41C4 RX41C6HS RX71C4	※1	※2 ERNT-2YR35400	MDRコネクタ (40P)	コネクタ (40P)	32点
	JAMSC-120DDI36400	RX41C4 × 2台 RX41C6HS × 2台 RX71C4 × 2台		※3 ERNT-2YR36400×2台	コネクタ (40P) × 2	コネクタ (40P) × 2台	64点
出力	JAMSC-120DDO35410	RY41NT2P		※4 ERNT-2YR35410	MDRコネクタ (40P)	コネクタ (40P)	32点
	JAMSC-120DDO36410	RY41NT2P × 2台		※5 ERNT-2YR36410 × 2台	コネクタ (40P) × 2	コネクタ (40P) × 2台	64点

※1:1コモンあたりのI/O点数が、16点/1コモン→32点/1コモンとなるため、既設ユニットのコモン接続をご確認ください。
※2:既設ユニットのコモンを分離して使用されている場合は、RX40C7 (DC24V) 2台またはRX70C4 (DC5/12V) 2台への再配線をご検討ください。
※3:JAMSC-120DDI36400からの置換えの場合、MELSEC iQ-Rシリーズユニットおよび変換アダプタが2台ずつ必要です。既設ユニットのコモンを分離して使用されている場合は、RX40C7 (DC24V) 4台またはRX70C4 (DC5/12V) 4台への再配線をご検討ください。
※4:既設ユニットのコモンを分離して使用されている場合は、RY40NT5P 2台への再配線をご検討ください。
※5:JAMSC-120DDO36410からの置換えの場合、MELSEC iQ-Rシリーズユニットおよび変換アダプタが2台ずつ必要です。既設ユニットのコモンを分離して使用されている場合は、RY40NT5P 4台への再配線をご検討ください。

変換アダプタ非対応機種の置換え案

下表に示す入力/出力ユニットは変換アダプタ非対応のため、再配線による置換えをご検討ください。

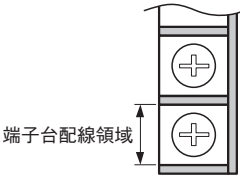
入力/出力	置換え前 MEMOCON GLシリーズ (120シリーズI/O) ユニット			置換え後 MELSEC iQ-Rシリーズユニット				注意事項
	形 名	仕 様	点 数	形 名	仕 様	点 数	必要台数	
入力	JAMSC-120DAI54300	AC100V	16点	RX10	AC100-120V	16点	1台	—
	JAMSC-120DAI74300	AC200V	16点	RX28	AC100-240V	8点	2台	
	JAMSC-120DDI34300	DC12/24V プラス/マイナス コモン共用	16点	RX40C7	DC24V プラス/マイナス コモン共用	16点	1台	
				RX70C4	DC5/12V プラス/マイナス コモン共用	16点	1台	
出力	JAMSC-120DAO83000	AC100/200V 独立	8点	RY18R2A	AC240V DC24V 独立	8点	1台	※6
	JAMSC-120DAO84300	AC100/200V	16点	RY20S6	AC100-240V	16点	1台	
	JAMSC-120DDO33000	DC12/24V 独立 シンク/ソース共用	8点	RY18R2A	DC5-24V 独立 シンク/ソース共用	8点	1台	—
	JAMSC-120DDO34310	DC12/24V シンク	16点	RY40NT5P	DC12-24V シンク	16点	1台	
	JAMSC-120DDO34320	DC12/24V ソース	16点	RY40PT5P	DC12-24V ソース	16点	1台	
	JAMSC-120DRA84300	AC200V DC24V リレー接点	16点	RY10R2	AC240V DC24V リレー接点	16点	1台	

※6:JAMSC-120DAO84300はトライアック出力ですが、RY18R2Aは接点出力となります。

参考:圧着端子および電線仕様

項 目	置換え前 MEMOCON GLシリーズ (120シリーズI/O) ユニット	置換え後 MELSEC iQ-Rシリーズユニット
圧着端子サイズ	M3	M3
端子台配線領域	7mm	6mm

※変換アダプタ非対応のMEMOCON GLシリーズ (120シリーズI/O) からMELSEC iQ-Rシリーズユニットに置換える場合、
適応圧着端子サイズはいずれもM3となりますが端子台配線領域が狭くなりますので、既設配線にてご使用の圧着端子に
よっては接続不可となる場合があります。



MEMOCON-SC GLシリーズ→MELSEC-Qシリーズ

大形タイプ▶2000シリーズI/O

機種一覧表

変換アダプタ

変換アダプタ、置換え前および置換え後ユニットの仕様につきましては、ユーザーズマニュアル（当社Webサイトからダウンロード）を参照してください。
また接続機器の仕様を満足することをご確認ください。

入力/出力ユニット用

1スロットタイプ（三菱電機株式会社製Qラージベースユニット（Q□□BL）にも取付け可能）

入力/出力	置換え前 MEMOCON-SC GLシリーズ (2000シリーズI/O) ユニット形名	置換え後 MELSEC-Qシリーズ ユニット形名	注意 事項	変換アダプタ			
				形 名	形 状		入力/出力 点数
					2000シリーズI/O	MELSEC-Qシリーズ	
入力	JAMSC-B2501A	QX10	—	ERNT-1Y2Q501	端子台 (20点)	端子台 (18点)	16点
	JAMSC-B2601	QX40、QX40-S1、QX70	※1、2	ERNT-1Y2Q601611			
	JAMSC-B2611	QX50	—	ERNT-1JQ32N34N	端子台 (38点)	コネクタ (40P)	32点
	JAMSC-B2603	QX41、QX41-S2、QX70	※3、4、5				
	JAMSC-B2607	QX71	※3	ERNT-1Y2Q615625	コネクタ (40P) ×2	コネクタ (40P) ×2	64点
	JAMSC-B2605	QX42、QX42-S1、QX72、	—				
	JAMSC-B2615	QX82、QX82-S1	—				
出力	JAMSC-B2625	QX72	—	ERNT-1Y2Q500	端子台 (20点)	端子台 (18点)	16点
	JAMSC-B2500	QY22	—				
	JAMSC-B2600	QY40P、QY50	—	ERNT-1Y2Q600	端子台 (38点)	コネクタ (40P)	32点
	JAMSC-B2602A	QY41H、QY41P	※6、8、9	ERNT-1Y2Q602606			
	JAMSC-B2606	QY42P	※7	ERNT-CQCY213			

- ※1:既設ユニットをDC24V マイナスコモンでご使用の場合は、QX80への再配線をご検討ください。その際、ERNT-AQTB20の使用をご検討ください。
※2:既設ユニットを8点ごとに別電源でご使用の場合は、QX40HまたはQX80Hへの再配線をご検討ください。その際、ERNT-AQTB20の使用をご検討ください。
※3:シャープ株式会社製JWシリーズ（大形タイプ）からMELSEC-Qシリーズへの置換え用の変換アダプタを使用します。
※4:既設ユニットをDC24V マイナスコモンでご使用の場合は、QX81またはQX81-S2への再配線をご検討ください。その際、ERNT-AQTB38-Eの使用をご検討ください。
※5:既設ユニットを8点ごとに別電源でご使用の場合は、QX40H 2台またはQX80H 2台への再配線をご検討ください。その際、ERNT-AQTB20の使用をご検討ください。
※6:電流量が必要な場合は、QY50 (0.5A、16点)、またはQY68A (2A、8点) への再配線をご検討ください。その際、ERNT-AQTB20の使用をご検討ください。
※7:オムロン株式会社製 SYSMAC CシリーズからMELSEC-Qシリーズへの置換え用の変換アダプタを使用します。
※8:QY41Hへの置換えの場合、MELSEC-Qシリーズ側の電源端子はアキ端子となりますが、変換アダプタ内部で短絡しているため、TB17およびTB35は必ずアキ端子（未接続状態）としてくだい。
※9:QY41Pへの置換えの場合、ERNT-1Y2Q602606の定格銘板（DATE欄）に記載されている末尾の英語が [B] 以降の場合に使用できます。

2スロットタイプ（三菱電機株式会社製Qラージベースユニット（Q□□BL）には使用できません。）

入力/出力	置換え前	置換え後	注意 事項	変換アダプタ			入力/出力 点数
	MEMOCON-SC GLシリーズ (2000シリーズI/O) ユニット形名	MELSEC-Qシリーズ ユニット形名		形 名	形 状		
					2000シリーズI/O	MELSEC-Qシリーズ	
入力	JAMSC-B2505A	QX10×2台	—	ERNT-1Y2Q505	端子台 (38点) ▶ 端子台 (18点)×2	32点	
出力	JAMSC-B2504	QY22×2台	※8	ERNT-1JQ33S			
	JAMSC-B2902	QY10×2台		ERNT-1JQ31N34S			
	JAMSC-B2904	QY18A×2台	—	ERNT-1Y2Q904914			
	JAMSC-B2914						

※8:シャープ株式会社製JWシリーズ（大形タイプ）からMELSEC-Qへの置換え用の変換アダプタを使用します。

ユニバーサル変換アダプタを活用した置換え ▶P.303

下表に示す入力/出力ユニットは未対応となります。ただし、ユニバーサル変換アダプタの活用をいただくことで、再配線が必要ですがご使用いただけます。

入力/出力ユニット用

入力/出力	置換え前MEMOCON-SC GLシリーズ (2000シリーズI/O) ユニット形名			置換え後MELSEC-Qシリーズユニット形名				ユニバーサル変換 アダプタの対応
	形 名	仕 様	点 数	形 名	仕 様	点 数	必要台数	
入力	JAMSC-B2503A	AC200V	16点	QX28	AC100-240V	8点	2台	対応
	JAMSC-B2507A	AC200V	32点	QX28	AC100-240V	8点	4台	対応
出力	JAMSC-B2912	AC100/200V DC24V	32点	QY10	AC100-200V DC24V	16点	2台	対応
	JAMSC-B2610	DC48Vシンクタイプ	16点	MELSEC-Qシリーズに該当するユニットがありません。				
	JAMSC-B2624	DC5Vシンクタイプ	64点	QY41H	DC5/12/24Vシンクタイプ	32点	2台	対応
	JAMSC-B2630	DC12/24Vソースタイプ	16点	QY80	DC12/24Vソースタイプ	16点	1台	対応
	JAMSC-B2632	DC12/24Vソースタイプ	32点	QY81P	DC12/24Vソースタイプ	32点	1台	対応

ベースアダプタ

ベースアダプタを使用することにより、MELSEC-Qシリーズベースユニットと変換アダプタ固定台をネジ穴加工なしで、同時に設置できます。

ご注意

ベースアダプタを盤面に取付けるためのネジ穴加工2か所（M5ネジ）、および取付M5ネジ4本（お客様手配）が必要です。
（なお、置換え前後で取付け寸法が4か所とも一致し、追加ネジ穴加工が不要となる場合もあります。）

同じベースユニット（※1～※5）が複数のベースアダプタにおいて取付けできますので、製品寸法により最適なベースアダプタをご使用ください。

ベースアダプタ形名	取付け可能					製品寸法 幅×高さ (mm)
	12スロット	8スロット	5スロット	3スロット	2スロット	
ERNT-AQB38N	Q312B					480×240
		Q38B（※1）				
ERNT-AQB35N		Q38B（※1）				382×240
			Q35B			
ERNT-AQB32N				Q33B		247×240
ERNT-1JR613B	Q612B					480×240
ERNT-AQB68N	Q612B					466×240
		Q68B（※2）				
ERNT-AQB65N		Q68B（※2）				352×240
			Q65B（※3） Q55B（※4）			
ERNT-AQB62				Q63B	Q52B（※5）	238×240
ERNT-AQB58N		Q68B（※2）				411×240
ERNT-AQB55N			Q65B（※3） Q55B（※4）			297×240
ERNT-AQB52					Q52B（※5）	183×240

変換アダプタ固定台（必須）

変換アダプタの下部を固定するもので、1ベースユニットあたり1個必要です。

ご注意

変換アダプタ固定台を盤面に取付けるためのネジ穴加工2か所（M4ネジ）が必要です。
ベースアダプタを使用される場合、ネジ穴加工は不要です。

変換アダプタ固定台形名	仕 様
ERNT-AQF12	12スロット分変換アダプタ固定台
ERNT-AQF8	8スロット分変換アダプタ固定台
ERNT-AQF5	5スロット分変換アダプタ固定台
ERNT-AQF3	3スロット分変換アダプタ固定台

小形タイプ▶120シリーズI/O

機種一覧表

変換アダプタ

変換アダプタ、置換え前および置換え後ユニットの仕様につきましては、ユーザーズマニュアル（当社Webサイトからダウンロード）を参照してください。
また接続機器の仕様を満足することをご確認ください。

入力/出力ユニット用

1スロットタイプ

入力/出力	置換え前 MEMOCON GLシリーズ (120シリーズI/O) ユニット形名	置換え後 MELSEC-Qシリーズ ユニット形名	注 意 事 項	変換アダプタ			
				形 名	形 状 MEMOCON GLシリーズ (120シリーズI/O)	MELSEC-Qシリーズ	入力/出力 点数
入 力	JAMSC-120DDI35400	QX41、QX41-S1、QX41-S2、 QX71	※1	※2 ERNT-2YQ35400	MDRコネクタ (40P) ▶	コネクタ (40P)	32点
	JAMSC-120DDI36400	QX41×2台、QX41-S1×2台、 QX41-S2×2台、QX71×2台		※3 ERNT-2YQ36400×2台	コネクタ (40P) ×2 ▶	コネクタ (40P) ×2台	64点
出 力	JAMSC-120DDO35410	QY41P、QY71		※4 ERNT-2YQ35410	MDRコネクタ (40P) ▶	コネクタ (40P)	32点
	JAMSC-120DDO36410	QY41P×2台、QY71×2台		※5 ERNT-2YQ36410×2台	コネクタ (40P) ×2 ▶	コネクタ (40P) ×2台	64点

※1: 1コモンあたりのI/O点数が、16点/1コモン→32点/1コモンとなるため、既設ユニットのコモン接続をご確認ください。

※2: 既設ユニットのコモンを分離して使用されている場合は、QX40 2台またはQX80 2台への再配線をご検討ください。既設ユニットをDC24V マイナスコモンで使用の場合は、QX81またはQX81-S2への再配線をご検討ください。

※3: JAMSC-120DDI36400からの置換えの場合、MELSEC-Qユニットおよび変換アダプタが2台ずつ必要です。既設ユニットのコモンを分離して使用されている場合は、QX40 4台またはQX80 4台への再配線をご検討ください。既設ユニットをDC24V マイナスコモンで使用の場合は、QX82またはQX82-S1への再配線をご検討ください。

※4: 既設ユニットのコモンを分離して使用されている場合は、QY40P 2台またはQY70 2台への再配線をご検討ください。電流容量が必要な場合は、QY50 (0.5A/1点、16点) 2台への再配線をご検討ください。

※5: JAMSC-120DDO36410からの置換えの場合、MELSEC-Qユニットおよび変換アダプタが2台ずつ必要です。既設ユニットのコモンを分離して使用されている場合は、QY40P 4台またはQY70 4台への再配線をご検討ください。

変換アダプタ非対応機種の置換え案

下表に示す入力/出力ユニットは変換アダプタ非対応のため、再配線による置換えをご検討ください。

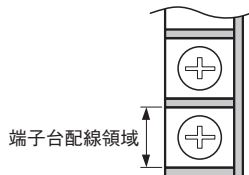
入力/出力	置換え前 MEMOCON GLシリーズ (120シリーズI/O) ユニット			置換え後 MELSEC-Qシリーズユニット				注意事項
	形 名	仕 様	点 数	形 名	仕 様	点 数	必要台数	
入 力	JAMSC-120DAI54300	AC100V	16点	QX10	AC100-120V	16点	1台	—
	JAMSC-120DAI74300	AC200V	16点	QX28	AC100-240V	8点	2台	
	JAMSC-120DDI34300	DC12/24V プラス/マイナスコモン共用	16点	QX40、QX40-S1、 QX40H	DC24V プラスコモン	16点	1台	
				QX80、QX80H	DC24V マイナスコモン	16点	1台	
出 力	JAMSC-120DA083000	AC100/200V 独立	8点	QY18A	AC240V DC24V 独立	8点	1台	※6
	JAMSC-120DA084300	AC100/200V	16点	QY22	AC100-240V	16点	1台	
	JAMSC-120DDO33000	DC12/24V 独立 シンク/ソース共用	8点	QY68A	DC5-24V 独立 シンク/ソース共用	8点	1台	—
	JAMSC-120DDO34310	DC12/24V シンク	16点	QY40P	DC12-24V シンク	16点	1台	
	JAMSC-120DDO34320	DC12/24V ソース	16点	QY80	DC12-24V ソース	16点	1台	
	JAMSC-120DRA84300	AC200V DC24V リレー接点	16点	QY10	AC240V DC24V リレー接点	16点	1台	

※6: JAMSC-120DA084300はトライアック出力ですが、QY18Aは接点出力となります。

参考: 圧着端子および電線仕様

項 目	置換え前 MEMOCON GLシリーズ (120シリーズI/O) ユニット	置換え後 MELSEC-Qシリーズユニット
圧着端子サイズ	M3	M3
端子台配線領域	7mm	6mm

※変換アダプタ非対応のMEMOCON GLシリーズ (120シリーズI/O) からMELSEC-Qシリーズユニットに置換える場合、
適応圧着端子サイズはいずれもM3となりますが端子台配線領域が狭くなりますので、既設配線にてご使用の圧着端子に
よっては接続不可となる場合があります。



TOYOPUC-PC10G/3Jシリーズ→MELSEC iQ-Rシリーズ

小形タイプ

機種一覧表

変換アダプタ

変換アダプタ、置換え前および置換え後ユニットの仕様につきましては、ユーザーズマニュアル(当社Webサイトからダウンロード)を参照してください。
また接続機器の仕様を満足することをご確認ください。

入力/出力ユニット用

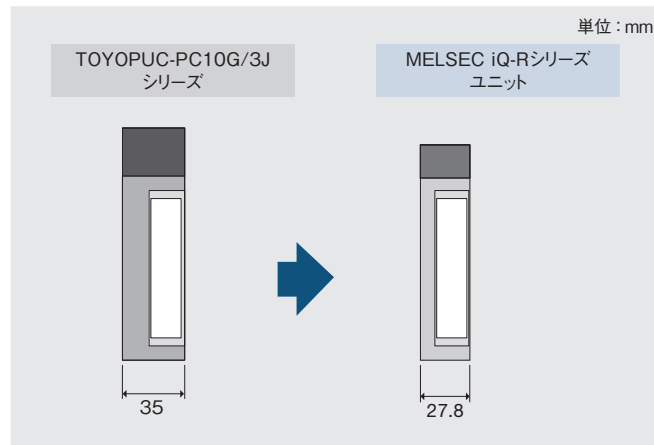
入力/出力	置換え前 TOYOPUC-PC10G/3J シリーズユニット形名	置換え後 MELSEC iQ-Rシリーズ ユニット形名	注意 事項	変換アダプタ			入力/出力 点数
				形 名	形 状		
					TOYOPUC-PC10G/3J シリーズ	MELSEC iQ-Rシリーズ	
入力	THK-2749	RX10	※1	ERNT-2TR27X27Y	端子台 (19点)	端子台 (18点)	16点
	THK-2750	RX40C7					
出力	THK-2751	RY20S6	—				
	THK-2795		※1				
	THK-5040	—					
	THK-2752	RY10R2	※1				
	THK-2754	RY40PT5P	※1				
	THK-2791						
	THK-2753	RY40NT5P	※1				
	THK-2790						
THK-2931	RY18R2A	—	ERNT-2TR27Y29Y				

※ 1:1 コモンあたりのI/O点数が8点/1コモン(2回路)→16点/1コモンとなるため、既設ユニットのコモン接続をご確認ください。

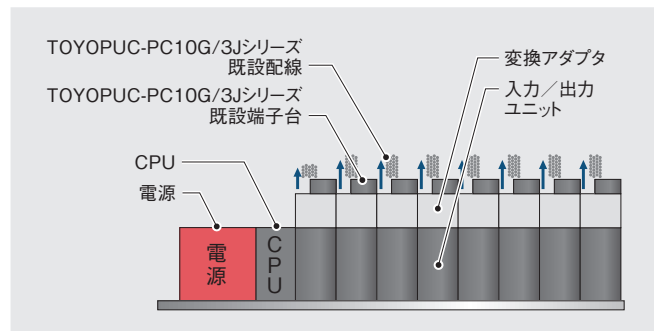
ご使用上の注意点

ユニット幅

(1) ユニット幅寸法が小さくなり(35mm→27.8mm)配線領域が小さくなりますので、取付け上の確認が必要です。



(2) 装着ユニットに配線が干渉する場合は、配線を手前に持ち上げるなどして干渉しないようにしてください。



ユニバーサル変換アダプタ使用による置換え対象機種

- 今まで変換アダプタを使用して置換えできなかった「MELSEC-Aシリーズ→MELSEC iQ-Rシリーズ」「MELSEC-AnSシリーズ→MELSEC iQ-Rシリーズ」「SYSMAC Cシリーズ→MELSEC iQ-Rシリーズ」「ニューサテライトJWシリーズ→MELSEC iQ-Rシリーズ」「MEMOCON-SC GLシリーズ→MELSEC iQ-Rシリーズ」の変換アダプタ未対応ユニットの置換えに活用いただけます。
- 8点/1コモンに分離して使用されている既設の接続機器コモン分離ユニット「RX40PC6H/RX40NC6H」への置換えに活用いただけます。



MELSEC iQ-Rシリーズのユニット仕様が接続機器、設備の仕様を満足することを確認してください。

MELSEC-Aシリーズ→MELSEC iQ-Rシリーズ

変換アダプタ未対応ユニット

入力/出力	置換え前MELSEC-Aシリーズユニット			置換え後MELSEC iQ-Rシリーズユニット			
	形 名	仕 様	点 数	形 名	仕 様	点 数	必要台数
入力	AX20、AX20-UL	AC200-240V	16点	RX28	AC100-240V	8点	2台
	AX21、AX21EU	AC200-240V	32点	RX28	AC100-240V	8点	4台
出力	AY15EU	AC240V/DC24V、2A/点、接点	24点	RY10R2	AC240V/DC24V、2A/点、接点	16点	2台
	AY20EU	AC100-240V、トライアック	16点	RY20S6	AC100-240V、トライアック	16点	1点
	AY40A	DC12/24V、0.3A、独立	16点	RY18R2A	AC240V/DC24V、2A、独立接点	8点	2台
	AY60	DC24V (DC12/48V)、2A	16点	RY18R2A	AC240V/DC24V、2A、独立接点	8点	2台
	AY60E	DC24V (DC12/48V)、2A	16点	RY18R2A	AC240V/DC24V、2A、独立接点	8点	2台
	AY60EP	DC12/24V、2A	16点	RY18R2A	AC240V/DC24V、2A、独立接点	8点	2台
	AY60S、AY60S-UL	DC24/48V (DC12V)、2A	16点	RY18R2A	AC240V/DC24V、2A、独立接点	8点	2台

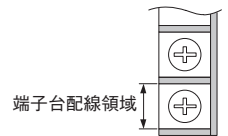
コモン分離ユニット

入力/出力	置換え前MELSEC-Aシリーズユニット			置換え後MELSEC iQ-Rシリーズユニット			
	形 名	仕 様(※)	点 数	形 名	仕 様(※)	点 数	必要台数
入力	AX40、AX40-UL	DC12/24V、シンク、8点/コモン	16点	RX40PC6H	DC24V、プラスコモン、8点/コモン	16点	1台
	AX80、AX80-UL	DC12/24V、ソース、8点/コモン	16点	RX40NC6H	DC24V、マイナスコモン、8点/コモン	16点	1台
	AX80E						

※入力仕様 シンク=プラスコモン、ソース=マイナスコモン

参考:端子台仕様

項 目	置換え前 MELSEC-Aシリーズユニット	置換え後 MELSEC iQ-Rシリーズユニット	ユニバーサル変換アダプタ (大形タイプ)
端子台ネジサイズ	M3	M3	M3
端子台配線領域	7.2mm	6mm	7.2mm



MELSEC-AnSシリーズ→MELSEC iQ-Rシリーズ

変換アダプタ未対応ユニット

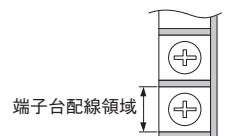
入力/出力	置換え前MELSEC-AnSシリーズユニット			置換え後MELSEC iQ-Rシリーズユニット				注意事項
	形 名	仕 様(※)	点 数	形 名	仕 様(※)	点 数	必要台数	
出力	A1SY14EU	AC240V/DC24V、2A/点、接点	12点	RY10R2	AC240V/DC24V、2A/点、接点	16点	1台	—
	A1SY18A	AC240V/DC24V、2A/点、独立接点	8点	RY18R2A	AC240V/DC24V、2A/点、独立接点	8点	1台	
	A1SY18AEU							
	A1SY28EU	AC100-240V、トライアック	8点	RY20S6	AC100-240V、トライアック	16点	1台	※1
	A1SY60	DC24V、2A/点、シンク	16点	RY10R2	AC240V/DC24V、2A/点、接点	16点	1台	
	A1SY60E	DC5/12/24V、2A/点、ソース	16点	RY10R2	AC240V/DC24V、2A/点、接点	16点	1台	
A1SY68A	DC5/12/24/48V、2A/点、シンク/ソース、全点独立	8点	RY18R2A	AC240V/DC24V、2A/点、独立接点	8点	1台		
入出力混合	A1SX48Y18	入力:DC24V、シンク	入力8点	RX40C7	DC24V、プラス/マイナスコモン共用	16点	1台	—
		出力:AC240V/DC24V、2A/点、接点	出力8点	RY10R2	AC240V/DC24V、2A/点、接点	16点	1台	
	A1SX48Y58	入力:DC24V、シンク	入力8点	RX40C7	DC24V、プラス/マイナスコモン共用	16点	1台	
		出力:DC12/24V、0.5A/点、シンク	出力8点	RY40NT5P	DC12/24V、0.5A/点、シンク	16点	1台	

※入力仕様 シンク=プラスコモン、ソース=マイナスコモン

※1:トランジスタ出力から接点出力になります。

参考:端子台仕様

項 目	置換え前 MELSEC-AnSシリーズユニット	置換え後 MELSEC iQ-Rシリーズユニット	ユニバーサル変換アダプタ (小形タイプ)
端子台ネジサイズ	M3.5	M3	M3.5
端子台配線領域	7.3mm	6mm	7.3mm



SYSMAC Cシリーズ

大形

→MELSEC iQ-Rシリーズ

変換アダプタ未対応ユニット

入力/出力	置換え前SYSMAC Cシリーズ 大形 ユニット			置換え後MELSEC iQ-Rシリーズユニット				注意事項
	形 名	仕 様	点 数	形 名	仕 様	点 数	必要台数	
入力	C500-IA222	AC200-240V	16点	RX28	AC100-240V	8点	2台	—
	C500-IA223	AC200-240V	32点	RX28	AC100-240V	8点	4台	
出力	C500-OC223	DC24V/AC250V、独立接点	16点	RY18R2A	AC240V/DC24V、2A/点、接点	8点	2台	—
	C500-OD215	DC24V、50mA/点、独立接点	16点	RY18R2A	AC240V/DC24V、2A/点、接点	8点	2台	※2
	C500-OD212	DC12-24V、0.3A/点、ソース	32点	RY41PT1P	DC12/24V、0.1A/点、ソース	32点	1台	—
				RY41PT2H	DC5/12/24V、0.2A/点、ソース	32点	1台	
				RY40PT5P	DC12/24V、0.5A/点、ソース	16点	2台	

※2:出力形式がトランジスタ出力から接点出力に変更となります。

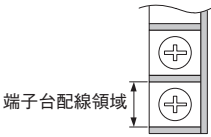
コモン分離ユニット

入力/出力	置換え前SYSMAC Cシリーズ 大形 ユニット			置換え後MELSEC iQ-Rシリーズユニット				注意事項
	形 名	仕 様(※)	点 数	形 名	仕 様(※)	点 数	必要台数	
入力	C500-ID213	DC12/24V、シンク、8点/コモン	16点	RX40PC6H	DC24V、プラスコモン、8点/コモン	16点	1台	—

※入力仕様 シンク＝プラスコモン

参考:端子台仕様

項 目	置換え前 SYSMAC Cシリーズ 大形 ユニット	置換え後 MELSEC iQ-Rシリーズユニット	ユニバーサル変換アダプタ (大形タイプ)
端子台ネジサイズ	M3.5	M3	M3
端子台配線領域	7.3mm	6mm	7.2mm



SYSMAC Cシリーズ **小形** (C200H、CS) → MELSEC iQ-Rシリーズ

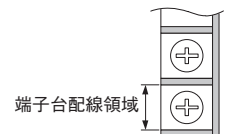
変換アダプタ未対応ユニット

入力/出力	置換え前 SYSMAC Cシリーズ 小形 ユニットの			置換え後 MELSEC iQ-Rシリーズユニット				注意事項				
	形 名	仕 様	点 数	形 名	仕 様	点 数	必要台数					
入力	C200H-IA121	AC100～120V	8点	RX10	AC100-120V	16点	1台	—				
	C200H-IA122	AC100～120V	16点									
	C200H-IA122V											
	C200H-IA221	AC200～240V	8点	RX28	AC100-240V	8点	1台					
	C200H-IA222	AC200～240V	16点	RX28	AC100-240V	8点	2台					
	C200H-IA222V											
	C200H-ID001	無電圧接点入力 NPNタイプ出力用	8点	RX40C7	DC24V プラス/マイナスコモン共用	16点	1台	※1				
	C200H-ID002	無電圧接点入力 PNPタイプ出力用										
	C200H-ID211	DC12～24V プラス/マイナスコモン共用	8点	RX40C7	DC24V プラス/マイナスコモン共用	16点	1台	—				
	C200H-ID212	DC24V プラス/マイナスコモン共用	16点	RX40C7	DC24V プラス/マイナスコモン共用	16点	1台					
	C200H-IM211	AC/DC12～24V	8点	RX40C7	DC24V プラス/マイナスコモン共用	16点	1台	※2				
	C200H-IM212	AC/DC24V	16点	RX70C4	DC5/12V プラス/マイナスコモン共用	16点	1台					
	CS1W-IA111	AC/DC100～120V	16点	RX10	AC100-120V	16点	1台	※3				
CS1W-IA211	AC200～240V	16点	RX28	AC100-240V	8点	2台						
CS1W-ID211	DC24V プラス/マイナスコモン共用	16点	RX40C7	DC24V プラス/マイナスコモン共用	16点	1台	—					
出力	C200H-OA221	最大AC250V 1A	8点	RY20S6	AC100-240V 0.6A	16点	1台	—				
	C200H-OA222	最大AC250V 0.5A	12点									
	C200H-OA222V	最大AC250V 0.3A	12点									
	C200H-OA223	最大AC250V 1.2A	8点									
	C200H-OA224	最大AC250V 0.5A	12点									
	C200H-OC221	最大AC250V/DC24V 2A	8点	RY10R2	AC240V/DC24V 2A	16点	1台					
	C200H-OC222	最大AC250V/DC24V 2A	12点									
	C200H-OC222N											
	C200H-OC222V											
	C200H-OC225	最大AC250V/DC24V 2A	16点						RY18R2A	AC240V/DC24V 2A 独立接点	8点	1台
	C200H-OC226											
	C200H-OC226N											
	C200H-OC223	最大AC250V/DC24V 2A 独立接点	5点	RY18R2A	AC240V/DC24V 2A 独立接点	8点	1台					
	C200H-OC224	最大AC250V/DC24V 2A 独立接点	8点									
	C200H-OC224N											
	C200H-OC224V											
	C200H-OD411	DC12～48V 1A シンク	8点	RY40NT5P	DC12-24V 0.5A シンク	16点	1台	※4				
	C200H-OD211	DC24V 0.3A シンク	12点					—				
	C200H-OD212		16点									
	C200H-OD213	DC24V 2.1A シンク	8点									
	C200H-OD214	DC24V 0.8A ソース	8点	RY40PT5P	DC12-24V 0.5A ソース	16点	1台	—				
	C200H-OD216	DC5～24V 0.3A ソース	8点					※5				
	C200H-OD217	DC5～24V 0.3A ソース	12点									
	C200H-OD21A	DC24V 1A ソース	16点					—				
	CS1W-OC201	AC250V/DC24V 2A、 DC120V 0.1A 独立接点	8点	RY18R2	AC240V/DC24V 2A 独立接点	8点	1台	※6				
	CS1W-OC211	AC250V/DC24V 2A、 DC120V 0.1A	16点	RY10R2	AC240V/DC24V 2A	16点	1台					
	CS1W-OA201	AC250V 1.2A	8点	RY20S6	AC100-240V 0.6A	16点	1台	—				
	CS1W-OA211	AC250V 0.5A	16点									
CS1W-OD211	DC12～24V 0.5A シンク	16点	RY40NT5P	DC12-24V 0.5A シンク	16点	1台						
CS1W-OD212	DC24V 0.5A ソース	16点	RY40PT5P	DC12-24V 0.5A ソース	16点	1台						

- ※1:配線側にて追加電源入力が必要です。
 ※2:定格入力電圧をAC12VまたはAC24Vで使用している場合は電源電圧を変更する必要があります。
 ※3:定格入力電圧をDC100～120Vで使用している場合は置換えできません。
 ※4:定格負荷電圧をDC48Vで使用している場合は電源電圧を変更する必要があります。
 ※5:定格負荷電圧をDC5Vで使用している場合は電源電圧を変更する必要があります。
 ※6:定格負荷電圧をDC120Vで使用している場合は置換えできません。

参考:端子台仕様

項 目	置換え前 SYSMAC Cシリーズ 小形 ユニットの	置換え後 MELSEC iQ-Rシリーズユニット	ユニバーサル変換アダプタ
端子台ネジサイズ	M3.5	M3	M3.5
端子台配線領域	7.3mm	6mm	7.3mm



ニューサテライトJWシリーズ 大形 → MELSEC iQ-Rシリーズ

変換アダプタ未対応ユニット

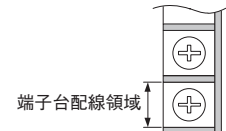
入力/出力	置換え前ニューサテライトJWシリーズ 大形 ユニット			置換え後MELSEC iQ-Rシリーズユニット			
	形 名	仕 様	点 数	形 名	仕 様	点 数	必要台数
入力	JW-13N	AC200-240V	16点	RX28	AC100-240V	8点	2台
出力	JW-35S	DC12-24V、1A、ソース	32点	RY40PT5P	DC12/24V、0.5A、ソース	16点	2台
				RY41PT1P	DC12/24V、0.1A、ソース	32点	1台

コモン分離ユニット

入力/出力	置換え前ニューサテライトJWシリーズ 大形 ユニット			置換え後MELSEC iQ-Rシリーズユニット			
	形 名	仕 様	点 数	形 名	仕 様	点 数	必要台数
入力	JW-12N	AC24V、DC12/24V、 プラス/マイナスコモン共用、8点/コモン	16点	RX40PC6H	DC24V、プラスコモン、8点/コモン	16点	1台
				RX40NC6H	DC24V、マイナスコモン、8点/コモン	16点	1台

参考:端子台仕様

項 目	置換え前 ニューサテライトJWシリーズ 大形 ユニット	置換え後 MELSEC iQ-Rシリーズユニット	ユニバーサル変換アダプタ (大形タイプ)
端子台ネジサイズ	M3.5	M3	M3
端子台配線領域	7.3mm	6mm	7.2mm



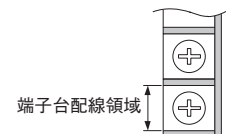
ニューサテライトJWシリーズ 小形 → MELSEC iQ-Rシリーズ

変換アダプタ未対応ユニット

入力/出力	置換え前ニューサテライトJWシリーズ 小形 ユニット			置換え後MELSEC iQ-Rシリーズユニット			
	形 名	仕 様	点 数	形 名	仕 様	点 数	必要台数
入力	JW-203N	AC200/240V	8点	RX28	AC100-240V	8点	1台
	JW-201N	AC100/120V	8点	RX28	AC100-240V	8点	1台
	JW-202N	DC12/24V、 プラス/マイナスコモン共用	8点	RX40C7	DC24V、プラス/マイナスコモン共用	16点	1台
				RX70C4	DC5/12V、プラス/マイナスコモン共用	16点	1台
出力	JW-203S	AC100-240V、1A	8点	RY20S6	AC100-240V、0.6A	16点	1台
	JW-204S	AC250V/DC30V、2A、独立接点	8点	RY18R2A	AC240V/DC24V、2A、独立	8点	1台
	JW-204SA	AC250V/DC30V、2A、独立接点	8点	RY18R2A	AC240V/DC24V、2A、独立	8点	1台
	JW-215SA	DC5/12/24V、0.5A、ソース	16点	RY40PT5P	DC12/24V、0.5A、ソース	16点	1台

参考:端子台仕様

項 目	置換え前 ニューサテライトJWシリーズ 小形 ユニット	置換え後 MELSEC iQ-Rシリーズユニット	ユニバーサル変換アダプタ (小形タイプ)
端子台ネジサイズ	M3.5	M3	M3.5
端子台配線領域	7.2mm	6mm	7.3mm



MEMOCON-SC GLシリーズ **大形** → MELSEC iQ-Rシリーズ

変換アダプタ未対応ユニット

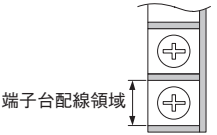
入力/出力	置換え前MEMOCON-SC GLシリーズ 大形 ユニット			置換え後MELSEC iQ-Rシリーズユニット			
	形 名	仕 様	点 数	形 名	仕 様	点 数	必要台数
入力	JAMSC-B2503A	AC200V	16点	RX28	AC100-240V	8点	2台
	JAMSC-B2507A	AC200V	32点	RX28	AC100-240V	8点	4台
出力	JAMSC-B2630	DC12/24V、2A、ソース	16点	RY40PT5P	DC12/24V、0.5A、ソース	16点	1台
	JAMSC-B2632	DC12/24V、0.3A、ソース	32点	RY41PT1P	DC12/24V、0.1A、ソース	32点	1台

コモン分離ユニット

入力/出力	置換え前MEMOCON-SC GLシリーズ 大形 ユニット			置換え後MELSEC iQ-Rシリーズユニット			
	形 名	仕 様	点 数	形 名	仕 様	点 数	必要台数
入力	JAMSC-B2601	DC12/24V、 プラス/マイナスコモン共用、8点/コモン	16点	RX40PC6H	DC24V、プラスコモン、8点/コモン	16点	1台
				RX40NC6H	DC24V、マイナスコモン、8点/コモン	16点	1台

参考:端子台仕様

項 目	置換え前 MEMOCON-SC GLシリーズ 大形 ユニット	置換え後 MELSEC iQ-Rシリーズユニット	ユニバーサル変換アダプタ (大形タイプ)
端子台ネジサイズ	M3	M3	M3
端子台配線領域	7.3mm	6mm	7.2mm



備 考

SYSMAC Cシリーズ **小形** (CQM1) → MELSEC iQ-RシリーズおよびMEMOCON GLシリーズ **小形** → MELSEC iQ-Rシリーズについては、端子台のネジサイズがM3からM3.5になり、既設の配線の圧着端子が取付けできないため、ユニバーサル変換アダプタの活用の対象外としています。

参考:端子台仕様

項 目	置換え前		置換え後 MELSEC iQ-Rシリーズユニット	ユニバーサル変換アダプタ (小形タイプ)
	SYSMAC Cシリーズ 小形 (CQM1) ユニット	MEMOCON GLシリーズ 小形 ユニット		
端子台ネジサイズ	M3	M3	M3	M3.5
端子台配線領域	6.4mm	7mm	6mm	7.3mm

大形タイプ

機種一覧表

ユニバーサル変換アダプタ (大形)

MELSEC iQ-Rシリーズユニットの電気仕様が、既設接続機器の仕様を満足することを確認してください。

入力/出力ユニット用 1スロットタイプ

入力/出力	置換え後 MELSEC iQ-Rシリーズ ユニット形名	変換アダプタ		
		形 名	形 状	
			付属端子台	MELSEC iQ-Rシリーズ
入力	RX10	ERNT-AQTB20-S1	端子台 (※) (38点)	端子台 (18点)
	RX28			
	RX40C7			
	RX70C4			
	RX40PC6H			
	RX40NC6H			
出力	RY10R2	ERNT-1AR38TB	端子台 (38点)	FCNコネクタ (40P)
	RY18R2A			
	RY20S6			
	RY40NT5P			
	RY40PT5P			
入力	RX41C4	ERNT-1AR38TB	端子台 (38点)	FCNコネクタ (40P)
	RX41C6HS			
	RX61C6HS			
	RX71C4			
出力	RY41NT2P	ERNT-1AR38TB	端子台 (38点)	FCNコネクタ (40P)
	RY41PT1P			
	RY41NT2H			
	RY41PT2H			

※付属端子台は38点端子台となります。

POINT

- 下記のリニューアル機器による置換えシステムに使用できます。
- MELSEC-Aシリーズ → MELSEC iQ-Rシリーズリニューアル機器による置換えシステム
 - SYSMAC Cシリーズ (大形) → MELSEC iQ-Rシリーズ リニューアル機器による置換えシステム
 - ニューサテライトJWシリーズ (大形) → MELSEC iQ-R シリーズ リニューアル機器による置換えシステム
 - MEMOCON-SC GLシリーズ (大形) → MELSEC iQ-Rシリーズ リニューアル機器による置換えシステム

小形タイプ

機種一覧表

ユニバーサル変換アダプタ (小形)

MELSEC iQ-Rシリーズユニットの電気仕様が、既設接続機器の仕様を満足することを確認してください。

入力/出力ユニット用

1スロットタイプ

入力/出力	置換え後 MELSEC iQ-Rシリーズ ユニット形名	変換アダプタ			
		形 名	形 状		
			付属端子台	MELSEC iQ-Rシリーズ	
入力	RX10	ERNT-ASQTB20	端子台 (20点)		端子台 (18点)
	RX28				
	RX40C7				
	RX70C4				
	RX40PC6H				
	RX40NC6H				
出力	RY10R2	端子台 (20点)			
	RY18R2A				
	RY20S6				
	RY40NT5P				
	RY40PT5P				



下記のリニューアル機器による置換えシステムに使用できます。

- ・MELSEC-AnSシリーズ→MELSEC iQ-Rシリーズリニューアル機器による置換えシステム
- ・SYSMAC Cシリーズ (C200H、CSシリーズのみ) →MELSEC iQ-Rシリーズ リニューアル機器による置換えシステム
- ・ニューサテライトJWシリーズ (小形) →MELSEC iQ-Rシリーズリニューアル機器による置換えシステム

ユニバーサル変換アダプタ使用による置換え対象機種

- 今まで変換アダプタを使用して置換えできなかった「MELSEC-Aシリーズ→MELSEC-Qシリーズ」「MELSEC-AnSシリーズ→MELSEC-Qシリーズ」「SYSMAC Cシリーズ→MELSEC-Qシリーズ」の変換アダプタ未対応ユニットの置換えに活用いただけます。
- 8点/1コモンに分離して使用されている既設の接続機器をコモン分離ユニット「QX40H/QX70H/QX80H/QX90H」への置換えに活用いただけます。



MELSEC-Qシリーズのユニット仕様が接続機器、設備の仕様を満足することを確認してください。

MELSEC-Aシリーズ→MELSEC-Qシリーズ

変換アダプタ未対応ユニット

入力/出力	置換え前MELSEC-Aシリーズユニット			置換え後MELSEC-Qシリーズユニット			
	形 名	仕 様(※)	点 数	形 名	仕 様(※)	点 数	必要台数
入力	AX20 (-UL)	AC200-240V	16点	QX28	AC100-240V	8点	2台
	AX21 (EU)		32点			4台	
	AX80	DC12/24V ソース	16点	QX70	DC5/12V プラス/マイナスコモン	16点	1台
	AX80E		32点				
	AX81	32点					
	AX81-S1	DC12/24V シンク/ソース				32点	
	AX31	DC12/24V AC12/24V	32点	QX41	DC24V	32点	
			QX71	DC12V			
出力	AY20EU	AC100-240V	16点	QY22	AC100-240V	16点	1台
	AY40A	DC12/24V 0.3A 独立		QY68A	DC5-24V 2A 独立	8点	2台
	AY60	DC24V/(12/48V) 2A					
	AY60E						
	AY60EP	DC12/24V 2A					
	AY60S (-UL)	DC24/48V/(12V) 2A					
	AY15EU	AC240V 2A	24点	QY10	AC240V 2A	16点	

※入力仕様:シンク=プラスコモン、ソース=マイナスコモン

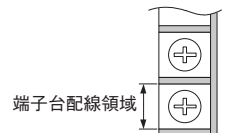
コモン分離ユニット

入力/出力	置換え前MELSEC-Aシリーズユニット			置換え後MELSEC-Qシリーズユニット			
	形 名	仕 様(※)	点 数	形 名	仕 様(※)	点 数	必要台数
入力	AX40 (-UL)	DC12/24V シンク 8点/コモン	16点	QX40H	DC24V プラスコモン 8点/コモン	16点	1台
	AX70 (-UL)	DC5/12/24V シンク/ソース 8点/コモン		QX70H	DC5V プラスコモン 8点/コモン		
	AX80 (-UL)	DC12/24V ソース 8点/コモン		QX90H	DC5V マイナスコモン 8点/コモン		
	AX80E			QX80H	DC24V マイナスコモン 8点/コモン		

※入力仕様:シンク=プラスコモン、ソース=マイナスコモン

参考:端子台仕様

項 目	置換え前 MELSEC-Aシリーズユニット	置換え後 MELSEC-Qシリーズユニット	ユニバーサル変換アダプタ (大形タイプ)
端子台ネジサイズ	M3	M3	M3
端子台配線領域	7.2mm	6mm	7.2mm



MELSEC-AnSシリーズ→MELSEC-Qシリーズ

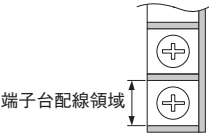
変換アダプタ未対応ユニット

入力/出力	置換え前MELSEC-AnSシリーズユニット			置換え後MELSEC-Qシリーズユニット				
	形 名		仕 様(※1)	点 数	形 名	仕 様(※1)	点 数	必要台数
入力	A1SX30		DC12/24V AC12/24V	16点	QX40	DC24V プラスコモン	16点	1台
出力	A1SY14EU		DC24V/AC240V	12点	QY10	DC24V/AC240V	16点	1台
	A1SY18A (EU)	※2		QY18A	8点			
	A1SY68A	※2	DC5/12/24/48V シンク/ソース	QY68A	DC5-24V シンク/ソース	8点		
複合入出力	A1SX48Y58		入力 DC24V シンク 出力 DC12/24V シンク	入力8点 出力8点	QX48Y57	入力 DC24V プラスコモン 出力 DC12-24V シンク	入力8点 出力7点	1台
	A1SX48Y18		入力 DC24V シンク 出力 DC24V/AC240V		QX40+QY10	入力 DC24V プラスコモン 出力 DC24V/AC240V	入力16点 出力16点	1台+1台

※1:入力仕様:シンク=プラスコモン
※2:ユニバーサル変換アダプタに付属の端子台への再配線は不要で、既設の端子台をユニバーサル変換アダプタに取付け可能です。(ただし、標準ベースユニットの場合、端子台に付属のカバーは使用します。)

参考:端子台仕様

項 目	置換え前 MELSEC-AnSシリーズユニット	置換え後 MELSEC-Qシリーズユニット	ユニバーサル変換アダプタ (小形タイプ)
端子台ネジサイズ	M3.5	M3	M3.5
端子台配線領域	7.3mm	6mm	7.3mm



SYSMAC Cシリーズ→MELSEC-Qシリーズ

変換アダプタ未対応ユニット

入力/出力	置換え前SYSMAC Cシリーズユニット			置換え後MELSEC-Qシリーズユニット			
	形 名	仕 様(※)	点 数	形 名	仕 様(※)	点 数	必要台数
入力	C500-IA222	AC200-240V	16点	QX28	AC100-240V	8点	2台
	C500-IA223		32点				4台
出力	C500-OC223	DC24V/AC250V 独立	16点	QY18A	DC24/AC240V 独立	8点	2台
	C500-OD215	DC24V シンク 独立		QY68A	DC5-24V シンク/ソース 独立		
	C500-OD212	DC12-24V ソース	32点	QY81P	DC12-24V ソース	32点	1台
	C500-OA223	AC250V	24点	QY22	AC100-240V	16点	2台

※入力仕様:シンク=プラスコモン、ソース=マイナスコモン

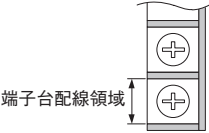
コモン分離ユニット

入力/出力	置換え前SYSMAC Cシリーズユニット			置換え後MELSEC-Qシリーズユニット			
	形 名	仕 様(※)	点 数	形 名	仕 様(※)	点 数	必要台数
入力	C500-ID112	DC5-12V シンク 8点/コモン	16点	QX70H	DC5V プラスコモン 8点/コモン	16点	1台
	C500-ID213	DC12-24V シンク 8点/コモン		QX40H	DC24V プラスコモン 8点/コモン		

※入力仕様:シンク=プラスコモン

参考:端子台仕様

項 目	置換え前 SYSMAC Cシリーズ 大形 ユニット	置換え後 MELSEC-Qシリーズユニット	ユニバーサル変換アダプタ (大形タイプ)
端子台ネジサイズ	M3.5	M3	M3
端子台配線領域	7.3mm	6mm	7.2mm



SYSMAC Cシリーズ (C200Hシリーズ) →MELSEC-Qシリーズ

変換アダプタ未対応ユニット

入力/出力	置換え前 SYSMAC Cシリーズユニット			置換え後 MELSEC-Qシリーズユニット				注意事項		
	形 名	仕 様	点 数	形 名	仕 様	点 数	必要台数			
入力	C200H-IA121	AC100～120V	8点	QX10	AC100-120V	16点	1台	—		
	C200H-IA122		16点							
	C200H-IA122V									
	C200H-IA221	8点	QX28	AC100-240V	8点	1台				
	C200H-IA222	16点				2台				
	C200H-IA222V									
	C200H-ID001	無電圧接点入力 NPNタイプ出力用	8点	QX40、QX40-S1、QX40H	DC24V プラスコモン	16点	1台	※1、2		
	C200H-ID002	無電圧接点入力 PNPタイプ出力用		QX80、QX80H	DC24V マイナスコモン			※3		
	C200H-ID211	DC12～24V プラス/マイナス コモン共用		QX40、QX40-S1、QX40H	DC24V プラスコモン					
				QX80、QX80H	DC24V マイナスコモン					
				QX70	DC5/12V プラス/マイナス コモン共用					
	C200H-ID212	DC24V プラス/マイナス コモン共用	16点	QX40、QX40-S1、QX40H	DC24V プラスコモン			—		
	C200H-IM211	AC/DC12～24V	8点	QX80、QX80H	DC24V マイナスコモン				※3	
				QX40、QX40-S1、QX40H	DC24V プラスコモン					
				QX80、QX80H	DC24V マイナスコモン					
	C200H-IM212	AC/DC24V	16点	QX40、QX40-S1、QX40H	DC24V プラスコモン			—		
		QX80、QX80H	DC24V マイナスコモン							
出力	C200H-OA221	最大AC250V 1A	8点	QY22	AC100-240V			16点	1台	—
	C200H-OA222	最大AC250V 0.5A	12点							
	C200H-OA222V	最大AC250V 0.3A	8点							
	C200H-OA223	最大AC250V 1.2A	12点							
	C200H-OA224	最大AC250V 0.5A	12点							
	C200H-OC221	最大AC250V/DC24V 2A	8点	QY10	AC240V DC24V	16点	※3			
	C200H-OC222		12点				—			
	C200H-OC222N									
	C200H-OC222V									
	C200H-OC225									
	C200H-OC226		16点							
	C200H-OC226N	最大AC250V/DC24V 2A 独立接点	5点	QY18A	AC240V DC24V 独立	8点	1台	—		
	C200H-OC223		8点							
	C200H-OC224									
	C200H-OC224N									
	C200H-OC224V							※3		
	C200H-OD411	DC12～48V 1A シンク	8点	QY40P	DC12-24V シンク	16点	1台	—		
	C200H-OD211	DC24V 0.3A シンク	12点							
	C200H-OD212		16点							
	C200H-OD213	DC24V 2.1A シンク	8点					※3		
	C200H-OD214	DC24V 0.8A ソース	8点					QY80	DC12-24V ソース	16点
	C200H-OD216	DC5～24V 0.3A ソース	8点							
	C200H-OD217		12点							
	C200H-OD21A		16点							

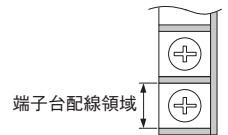
※1:配線側にて5Vまたは12Vの追加電源入力が必要です。

※2:DC5Vまたは12Vで使用する場合は、QX70 (プラス/マイナスコモン共用) への置換えをご検討ください。

※3:DC24V/8点/プラスコモンの入力ユニット、およびDC12-24V/8点/シンクタイプの出力ユニットを使用の場合は、QX48Y57への置換えをご検討ください。

参考:端子台仕様

項 目	置換え前 SYSMAC Cシリーズ 小形 ユニット	置換え後 MELSEC-Qシリーズユニット	ユニバーサル変換アダプタ
端子台ネジサイズ	M3.5	M3	M3.5
端子台配線領域	7.3mm	6mm	7.3mm



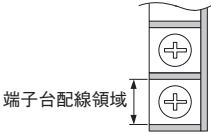
SYSMAC Cシリーズ (CSシリーズ) →MELSEC-Qシリーズ

変換アダプタ未対応ユニット

入力/出力	置換え前 SYSMAC Cシリーズユニット			置換え後 MELSEC-Qシリーズユニット				
	形 名	仕 様	点 数	形 名	仕 様	点 数	必要台数	
入力	CS1W-IA111	AC/DC100～120V	16点	QX10	AC100-120V	16点	1台	
	CS1W-IA211	AC200～240V		QX28	AC100-240V	8点	2台	
	CS1W-ID211	DC24V プラス/ マイナスコモン共用		QX40、QX40-S1、QX40H	DC24V プラスコモン	16点	1台	
				QX80、QX80H	DC24V マイナスコモン			
出力	CS1W-OC201	AC250V/DC24V 2A、 DC120V 0.1A 独立接点	8点	QY18A	AC240V DC24V 独立	8点	1台	
	CS1W-OC211	AC250V/DC24V 2A、 DC120V 0.1A	16点	QY10	AC240V DC24V	16点		
	CS1W-OA201	AC250V 1.2A	8点	QY22	AC100-240V			
	CS1W-OA211	AC250V 0.5A						
	CS1W-OD211	DC12～24V 0.5A シンク	16点	QY40P	DC12-24V シンク			
	CS1W-OD212	DC24V 0.5A ソース		QY80	DC12-24V ソース			

参考:端子台仕様

項 目	置換え前 SYSMAC Cシリーズ [小形]ユニット	置換え後 MELSEC-Qシリーズユニット	ユニバーサル変換アダプタ
端子台ネジサイズ	M3.5	M3	M3.5
端子台配線領域	7.3mm	6mm	7.3mm



ニューサテライトJWシリーズ [大形] →MELSEC-Qシリーズ

変換アダプタ未対応ユニット

入力/出力	置換え前ニューサテライトJWシリーズ [大形]ユニット			置換え後MELSEC-Qシリーズユニット			
	形 名	仕 様(※)	点 数	形 名	仕 様(※)	点 数	必要台数
入力	JW-13N	AC200-240V	16点	QX28	AC100-240V	8点	2台
出力	JW-35S	DC12/24V ソース	32点	QY81P	DC12/24V ソース	32点	1台
アナログ出力	JW-2DA	DC0～±10V、 DC0～±20mA 11ビット符号付バイナリ	2 チャンネル	Q62DAN	DC-10～+10V、 DC0～20mA 16ビット符号付バイナリ	2 チャンネル	
高速カウンタ入力	JW-2HC	50/20/15/8kpps 24ビットバイナリ	2 チャンネル	QD62	200/100/10kpps 32ビットバイナリ	2 チャンネル	

※入力仕様:ソース=マイナスコモン

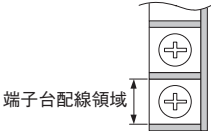
コモン分離ユニット

入力/出力	置換え前ニューサテライトJWシリーズ [大形]ユニット			置換え後MELSEC-Qシリーズユニット			
	形 名	仕 様(※)	点 数	形 名	仕 様(※)	点 数	必要台数
入力	JW-12N	DC12/24V、AC24V プラス/マイナスコモン共用	16点	QX40H	DC24V プラスコモン 8点/コモン	16点	1台
				QX80H	DC24V マイナスコモン 8点/コモン		
	JW-32N	DC12/24V、AC24V プラス/マイナスコモン共用	32点	QX40H	DC24V プラスコモン 8点/コモン	16点	2台
	JW-34N	DC12/24V プラス/マイナスコモン共用	32点	QX80H	DC24V マイナスコモン 8点/コモン	16点	2台
				QX40H	DC24V プラスコモン 8点/コモン		
				QX80H	DC24V マイナスコモン 8点/コモン		

※入力仕様:シンク=プラスコモン、ソース=マイナスコモン

参考:端子台仕様

項 目	置換え前 ニューサテライトシリーズ [大形]ユニット	置換え後 MELSEC-Qシリーズユニット	ユニバーサル変換アダプタ (大形タイプ)
端子台ネジサイズ	M3.5	M3	M3
端子台配線領域	7.3mm	6mm	7.2mm



ニューサテライトJWシリーズ **小形** → MELSEC-Qシリーズ

変換アダプタ未対応ユニット

入力/出力	置換え前ニューサテライトJWシリーズ 小形 ユニット			置換え後MELSEC-Qシリーズユニット			
	形 名	仕 様(※)	点 数	形 名	仕 様(※)	点 数	必要台数
入力	JW-203N	AC200/240V	8点	QX28	AC100-240V	8点	1台
	JW-201N	AC100/120V		QX40、QX40-S1 QX70	DC24V プラスコモン	16点	
	JW-202N	DC12/24V			DC12V プラスコモン		
出力	JW-203S	AC100/120V	8点	QY22	AC100-240V	16点	1台
	JW-204S JW-204SA	AC250V/DC30V 2A 独立		QY18A	AC240V/DC24V 2A 独立	8点	
	JW-202S	DC5/12/24V シンク		QY68A	DC5-24V 2A 独立	16点	
	JW-215SA	DC5/12/24V ソース	16点	QY80P	DC12/24V ソース		
	アナログ入力	JW-24AD	DC0～±10V、 DC0～±20mA 13ビット符号付バイナリ	4 チャンネル	Q64AD	DC-10～0～+10V、 DC0～20mA 16ビット符号付バイナリ	
アナログ出力	JW-22DA	DC0～±10V、 DC0～±20mA 15ビット符号付バイナリ	2 チャンネル	Q62DAN	DC-10～+10V、 DC0～20mA 16ビット符号付バイナリ	2 チャンネル	

※入力仕様：シンク＝プラスコモン、ソース＝マイナスコモン

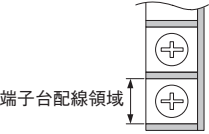
コモン分離ユニット

入力/出力	置換え前ニューサテライトJWシリーズ 小形 ユニット			置換え後MELSEC-Qシリーズユニット			
	形 名	仕 様(※)	点 数	形 名	仕 様(※)	点 数	必要台数
入力	JW-212N	DC12/24V プラス/マイナスコモン共用	16点	QX40H	DC24V プラスコモン 8点/コモン	16点	1台
	JW-212NA			QX80H	DC24V マイナスコモン 8点/コモン		
	JW-214N						
	JW-214NA						

※入力仕様：シンク＝プラスコモン、ソース＝マイナスコモン

参考：端子台仕様

項 目	置換え前 ニューサテライトシリーズ 小形 ユニット	置換え後 MELSEC-Qシリーズユニット	ユニバーサル変換アダプタ (小形タイプ)
端子台ネジサイズ	M3.5	M3	M3.5
端子台配線領域	7.2mm	6mm	7.3mm



MEMOCON-SC GLシリーズ

大形

(2000シリーズI/O) → MELSEC-Qシリーズ

変換アダプタ未対応ユニット

入力/出力	置換え前MEMOCON-SC GLシリーズ 大形 (2000シリーズI/O) ユニット			置換え後MELSEC-Qシリーズユニット			
	形 名	仕 様(※)	点 数	形 名	仕 様(※)	点 数	必要台数
入力	JAMSC-B2503A	AC200V	16点	QX28	AC100-240V	8点	2台
	JAMSC-B2507A	AC200V	32点				4台
出力	JAMSC-B2912	AC100/200V DC24V	32点	QY10	AC100-200V DC24V	16点	2台
	JAMSC-B2624	DC5V シンク	64点	QY41H	DC5/12/24V シンク	32点	
	JAMSC-B2630	DC12/24V ソース	16点	QY80	DC12/24V ソース	16点	1台
	JAMSC-B2632	DC12/24V ソース	32点	QY81P		32点	

※入力仕様:シンク=プラスコモン、ソース=マイナスコモン

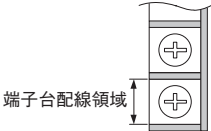
コモン分離ユニット

入力/出力	置換え前ニューサテライトJWシリーズ 大形 ユニット			置換え後MELSEC-Qシリーズユニット			
	形 名	仕 様(※)	点 数	形 名	仕 様(※)	点 数	必要台数
入力	JAMSC-B2601	DC12/24V プラス/マイナスコモン共用	16点	QX40H	DC24V プラスコモン 8点/コモン	16点	1台
				QX80H	DC24V マイナスコモン 8点/コモン		
	JAMSC-B2603	DC12/24V プラス/マイナスコモン共用	32点	QX40H	DC24V プラスコモン 8点/コモン		2台
				QX80H	DC24V マイナスコモン 8点/コモン		

※入力仕様:シンク=プラスコモン、ソース=マイナスコモン

参考:端子台仕様

項 目	置換え前 MEMOCON-SC GLシリーズ 大形 ユニット	置換え後 MELSEC-Qシリーズユニット	ユニバーサル変換アダプタ (大形タイプ)
端子台ネジサイズ	M3	M3	M3
端子台配線領域	7.3mm	6mm	7.2mm

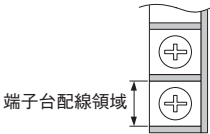


備 考

SYSMAC Cシリーズ 小形 (CQM1) → MELSEC-QシリーズおよびMEMOCON GLシリーズ 小形 → MELSEC-Qシリーズについては、端子台のネジサイズが M3からM3.5になり、既設の配線の圧着端子が取付けできないため、ユニバーサル変換アダプタの活用の対象外としています。

参考:端子台仕様

項 目	置換え前		置換え後 MELSEC-Qシリーズユニット	ユニバーサル変換アダプタ (小形タイプ)
	SYSMAC Cシリーズ 小形(CQM1) ユニット	MEMOCON GLシリーズ 小形 ユニット		
端子台ネジサイズ	M3	M3	M3	M3.5
端子台配線領域	6.4mm	7mm	6mm	7.3mm



大形タイプ

機種一覧表

ユニバーサル変換アダプタ (大形)

MELSEC-Qシリーズユニットの電気仕様が、既設接続機器の仕様を満足することを確認してください。

入力/出力ユニット用

1スロットタイプ (三菱電機株式会社製 Qラージベースユニット (Q□□BL) にも取付け可能)

入力/出力	置換え後 MELSEC-Qシリーズ ユニット形名	変換アダプタ		
		形 名	形 状	
			付属端子台	MELSEC-Qシリーズ
入力	QX10	ERNT-AQTB20	端子台 (※) (38点)	端子台 (18点)
	QX28			
	QX40			
	QX40-S1			
	QX40H			
	QX50			
	QX70			
	QX70H			
	QX80			
	QX80H			
	QX90H			
出力	QY10	ERNT-AQTB20	端子台 (※) (38点)	端子台 (18点)
	QY18A			
	QY40P			
	QY50			
	QY68A			
	QY70			
	QY80			
入出力混合	QX48Y57			
出力	QY22	ERNT-AQTB20-S1	端子台 (※) (38点)	端子台 (18点)
入力	QX41	ERNT-AQTB38	端子台 (38点)	FCNコネクタ (40P)
	QX41-S1			
	QX41-S2			
出力	QX71	ERNT-AQTB38	端子台 (38点)	FCNコネクタ (40P)
	QY41P			
	QY41H			
入力	QY71	ERNT-AQTB38-E	端子台 (38点)	D-Subコネクタ (37P)
	QX81			
出力	QX81-S2	ERNT-AQTB38-E	端子台 (38点)	D-Subコネクタ (37P)
出力	QY81P			

※付属端子台は38点端子台となります。



下記のリニューアル機器による置換えシステムに使用できます。

- ・MELSEC-Aシリーズ→MELSEC-Qシリーズリニューアル機器による置換えシステム
- ・SYSMAC Cシリーズ (大形) →MELSEC-Qシリーズ リニューアル機器による置換えシステム
- ・ニューサテライトJWシリーズ (大形) →MELSEC-Qシリーズリニューアル機器による置換えシステム
- ・MEMOCON-SC GLシリーズ (大形) →MELSEC-Qシリーズリニューアル機器による置換えシステム

小形タイプ

機種一覧表

ユニバーサル変換アダプタ (小形)

MELSEC-Qシリーズユニットの電気仕様が、既設接続機器の仕様を満足することを確認してください。

入力/出力ユニット用

1 スロットタイプ (三菱電機株式会社製AnSサイズ版Qラージベースユニット (Q□□BLS、Q□□BLS-D) にも取付け可能)

入力/出力	置換え後 MELSEC-Qシリーズ ユニット形名	変換アダプタ		
		形 名	形 状	
			付属端子台	MELSEC-Qシリーズ
入力	QX10	ERNT-ASQTB20	端子台 (20点)	端子台 (18点)
	QX28			
	QX40			
	QX40-S1			
	QX40H			
	QX50			
	QX70			
	QX70H			
	QX80			
	QX80H			
	QX90H			
出力	QY10			
	QY18A			
	QY22			
	QY40P			
	QY50			
	QY68A			
	QY70			
	QY80			
入出力混合	QX48Y57			

 POINT

- 下記のリニューアル機器による置換えシステムに使用できます。
- MELSEC-AnSシリーズ→MELSEC-Qシリーズリニューアル機器による置換えシステム
 - SYSMAC Cシリーズ (C200H、CS シリーズのみ) →MELSEC-Qシリーズ リニューアル機器による置換えシステム
 - ニューサテライトJWシリーズ (小形) →MELSEC-Qシリーズリニューアル機器による置換えシステム